

令和4年度

事業報告
収支決算
貸借対照表
財産目録

奥州商工会議所

表紙裏

目 次

事業報告書

I. 総括的概要	5
II. 事項別概要	8
1. 定款及び規程等	
(1) 定款	8
(2) 規程等	8
2. 組織	
(1) 会員	23
(2) 特定商工業者	25
(3) 役員	26
(4) 議員	28
(5) 部会長等	33
(6) 委員長等	34
(7) 協議会長等	39
(8) 顧問	41
3. 選挙及び選任	
(1) 議員	42
(2) 役員	43
4. 事務局	
(1) 事務局機構	44
(2) 職種	44
5. 庶務	
(1) 文書	45
(2) 表彰・受賞	45
6. 会議	
(1) 議員総会	48
(2) 常議員会	49
(3) 監査会	50
(4) 正副会頭会議	50
(5) 部会	57
(6) 委員会	62
(7) 地域運営協議会	63
(8) その他の会議等	64
7. 事業	
(1) 各種事業活動	65
(2) 組織強化運動	88
(3) 財政の概要	89
(4) 意見活動	89
(5) 調査研究	91
(6) 広報活動	92
(7) 証明	92
(8) 信用調査	92
(9) 各種行事	92
(10) 技術・技能の普及・検定	94
(11) 取引照会	94
(12) 取引紛争の斡旋・調停・仲裁	94
(13) 経営改善普及事業	95
(14) 受託事業	107

8. 登録		
(1) 法定台帳	_____	107
(2) 容器包装リサイクル再商品化委託登録事業	_____	107
9. 会館		
(1) 会館	_____	108
(2) 土地	_____	108
10. 関係団体への加入及び連携		
(1) 日本商工会議所・東京商工会議所・ベストウイズクラブ	_____	109
(2) 東北六県商工会議所連合会	_____	109
(3) 岩手県商工会議所連合会等	_____	109
(4) その他の団体等	_____	110

収支決算書

一般会計・特別会計収支決算書総合表	_____	117
一般会計収支決算書	_____	118
中小企業相談所特別会計収支決算書	_____	120
特定退職金共済事業特別会計収支決算書	_____	121
特定退職金共済保険料・給付金特別会計収支決算書	_____	121
共済事業特別会計収支決算書	_____	122
商工会館運営特別会計収支決算書	_____	123
労働保険事務組合一般会計収支決算書	_____	124
労働保険事務組合労働保険料特別会計収支決算書	_____	124
キャッシュレス推進事業特別会計収支決算書	_____	125
奥州市飲食店誘客促進事業特別会計収支決算書	_____	126
岩手県中小企業事業再生・再チャレンジ支援事業特別会計収支決算書	_____	127
岩手県事業継続伴走型支援事業費補助金特別会計収支決算書	_____	128
退職給与資金特別会計収支決算書	_____	129
財政調整基金特別会計収支決算書	_____	129
建物建設積立金特別会計収支決算書	_____	130
商工会館会計収支決算書積立金特別会計収支決算書	_____	130
収益事業損益計算書	_____	131
収益事業貸借対照表	_____	132
収益事業財産目録	_____	133
総合貸借対照表	_____	134
総合財産目録	_____	135
監査意見書	_____	136

事業報告書

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月 31日

調整ページ

I 総括的概要

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の周期的な流行、ロシアのウクライナ侵攻、世界的なインフレなど経済環境に大きな変化が見られた年でした。また、人口減少、エネルギー高騰や人手不足に加え、加速するデジタル化、グリーン化の推進に伴う産業構造の変化への対応が迫られる中、足元では複合的な要因による物価上昇と円安が進行し、これらの事象は国レベルはもとより、経済基盤が脆弱な地方経済こそが多くの影響を受けております。

岩手県内の経済は、個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響が和らぎ、持ち直しの動きがある中、公共投資や住宅投資は下げ止まり、設備投資は減速しつつあります。この間、生産は持ち直しの動きが足踏みしていますが、雇用・所得環境は振れ幅をならしてみれば改善しております。消費物価は前年を上回り、全体として一部に弱さが見られるものの、基調としては緩やかに持ち直す様態となりました。

このような中、奥州商工会議所は、新型コロナウイルス感染症や物価高騰により影響を受けた中小企業者に対する支援活動を中心に事業展開を行ってまいりました。断続的に打ち出される国・県・市の各種支援金など、事業所それぞれの状況に応じた申請支援を積極的に行い、役職員一丸となり地域企業のサポートに努めました。特に、国の「事業復活支援金」県の「物価高騰対策支援金」などの申請支援を行いました。消費喚起対策として市の「がんばろう奥州！PayPayを対象店舗で利用すると20%が戻ってくるキャンペーン」や奥州市飲食店応援チケット「アマビ☆エール」第2弾を実施し好評を博しました。

更には、SNSを活用した「#奥州エール飯」「#コロナに負けるな奥州」を活用し、飲食業の支援のための情報を発信いたしました。また、元気のある地域事業者の育成を図るべく経営発達支援計画に基づいた事業も積極的に推進、小規模事業者持続化補助金においては高い採択率で支援実績を得ることができました。

各地域のイベントや交流事業は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けながらも工夫を凝らし、可能な限り感染防止対策を講じつつ、事業の実施に努めてまいりました。特に、水沢の夏まつりを再編し「奥州秋まつり」創設、初企画として奥州商工会議所管内全域で取組む「奥州の花火大会」を今年度は江刺を会場に実施いたしました。

一方、産業振興、地域の発展につなげるべく、会員皆様方から頂戴したご意見等を集約し、奥州市、岩手県、地元選出国會議員、関係省庁などに要望活動を行ってまいりました。

国際リニアコライダーの誘致活動につきましては、引き続き関係機関への陳情や啓蒙普及活動に取り組みました。

これら本年度の諸事業を実施できましたことは、関係機関はもとより会員皆様方のご支援、ご協力の賜物と感謝申し上げます、令和4年度の総括概要の報告といたします。

【会員】

令和5年3月末における純会員数は2,790事業所でした。特定商工業者を含む総会員数は2,886事業所で、総会員組織率は67.4%（商工業者数4,282事業所）となりました。

なお、入会は129事業所、退会は78事業所で、退会理由の内訳は廃業が48件（全体の61.5%）、事業所統合・移転6件（全体の7.7%）、その他24件（全体の30.8%）となりました。

【経営改善普及事業】

経営指導員による巡回・窓口相談は6,342件、講習会等は71回開催しました。金融については政府系金融制度及び奥州市中小企業融資斡旋制度を中心に249件、総額約24億9千万円の斡旋を行いました。また、税制改正やインボイス制度の研修会その他、源泉税納期特例指導会等を開催し、小規模事業者に対して青色申告制度の普及と適正納税の啓蒙に努めました。確定申告においては決算個別相談会等を通じ、475事業者に申告と納税の支援を行いました。

労働保険事務については、475事業所から事務代行を引き受け、企業の事務軽減化に努めるとともに、未適用事業所に対し加入勧奨を行いました。

経営発達支援事業については、小規模事業者への伴走型支援として、事業再構築補助金セミナーや小規模事業者持続化補助金セミナーを開催し、事業計画策定とフォローアップを行いました。

小規模事業者持続化補助金や事業再構築補助金、ものづくり等補助金その他、経営力向上計画の認定制度等の申請支援や情報提供を積極的に行いました。

【地域振興事業】

「奥州市商店街活性化ビジョン」（平成28年度から5ヶ年計画を2年延長）に基づき、商店街との連携による「やる気結集まちづくり推進事業」「空き店舗対策事業」などの継続事業を実施し商店街活性化の推進に努めました。また、市内工業関連の産業集積を高めるため、新たな起業希望者のための創業支援、工場適地の紹介などを岩手県や奥州市と連携し、企業誘致活動に取り組みました。

国際リニアコライダーの誘致については、関係機関への陳情や啓蒙普及活動などを中心に取り組みを行いました。

各地域のイベントは新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、水沢では「春の水沢商人まつり」については制限をかけ開催しました。また、「奥州水沢夏まつり（街中イベント）」「奥州水沢グルメまつり」「奥州 YOSAKOI in みずさわ（秋の水沢商人まつりとの併催）」を「奥州秋まつり」に再編。「水沢産業まつり」と併催し終日多数の来場者で賑わいをみせました。

「奥州水沢の花火大会」は水沢・江刺・胆沢・衣川の持ち回り開催として、新たに「奥州の花火大会」に再編しました。記念すべき第1回目は江刺を会場に実施し多くの市民の皆様にお楽しみいただきました。

江刺では、蔵まちモールを核とした市街地の賑わいの創出を最重要事業として掲げ、「蔵まち水曜市」と「水曜市感謝祭」を開催しました。伝統と歴史を受け継ぐ「江刺夏まつり」や「江刺甚句まつり」を開催し、甚句まつりでは開催日を延期し規模を縮小しましたが、

市民総参加のまつりとして次の世代に継承することができました。また、「江刺まちづくり・リバティ計画書」に基づき、江刺まちづくり市民会議と一体となって江刺地域の活性化と、江刺の魅力発信事業として、「えさしローカルヒーロー事業」「商店街支援事業」「グルメ関連事業」「交流人口と生活人口増加を目指した事業」などを実施しました。今年度は計画の最終年にあたるため、今後の地域活性化の指針とすべく、これまでの計画書を引き継ぎつつ、持続可能なまちづくりを目指し「江刺サステナブルまちづくり計画書」を策定することができました。

胆沢では、「全日本農はだてのつどい」において、豊作祈願等の神事や打ち上げ花火が行われ、「いさわ秋まつり」「奥州いさわ ONE さ〜くるフェスタ」の開催に関しては、両日、幅広い年齢層の方々に来場いただき、イベント制限が続いていた地域に活気と賑わいと呼び込みました。消費購買促進策として、ポイントカード発行団体と連携し、県商店街利用促進費補助金も活用しながら「ふくちゃんかあど事業」を通じて抽選イベント等を行うなど、地域での消費購買の促進と販売サービスの向上を図りました。売出事業では、中元売出しを加盟店負担と消費者動向を意識しながら、ポイント倍セールを8日間実施しました。年末連合大売出しは1ヶ月間の売出期間で実施し、地元消費購買の増強に繋げるとともに、地域のポイントカード等を活用した地元購買意欲の向上策にも取り組みました。

衣川では、「奥州ころもがわ祭り」を開催し地域活性化に取り組み、地域全体をまるごと市場会場と位置づけた「衣川“ぐるっと”まるごと市場」を実施するとともに、新たにオープニングイベントを実施して、地域の魅力発信と賑わいの創出を図りました。

開催できたイベントがある一方、水沢の「日高火防祭」、江刺の「ほろ酔い横丁」、衣川の「ビーチボールバレー交流会」が新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

【意見要望】

奥州市長に対し、新型コロナウイルス感染症に関する提言と、7項目（「ILCの実現」「奥州市への誘客促進」「道路整備及び周辺環境の整備」「定住人口の増加策」「企業誘致の促進」「地元企業の支援強化」「商工会議所への支援」）についての要望を行いました。

また、岩手県商工会議所連合会と連携し、岩手県知事及び地元選出国會議員、国の関係省庁に対して、地域課題等についての要望も行いました。

【新型コロナウイルス感染症対策】

新型コロナウイルス感染症対策については、一昨年度に引き続き経営相談窓口を設置し、厳しい経営を強いられている事業者の方々に対して直接的な支援を行いました。また、県の物価高騰対策支援金の申請窓口として支援を行いました。また、国の事業復活支援金等、各種相談対応や情報提供を積極的に行いました。

厳しい経営を強いられている事業者支援として、「がんばろう奥州！PayPayを対象店舗で利用すると20%が戻ってくるキャンペーン」を実施し、消費喚起に努めました。

飲食店支援として、奥州市飲食店応援チケット「アマビ☆エール」第2弾を実施し、飲食店への誘客促進と消費喚起に努めたほか、SNSを活用した「#コロナに負けるな奥州」「#奥州エール飯」を活用しテイクアウトなどの飲食店支援のための情報を発信しました。

Ⅱ 事項別概要

1. 定款及び規約等

(1) 定 款

変更等なし

(2) 規定等

1) 優良従業員表彰規程

優良従業員表彰規程第2条(表彰の区分)の一部改正

【変更理由】

雇用形態の変化への対応と会員事業所における従業員のモチベーションの向上を図るため。

(注)アンダーラインは変更部分

旧条文	新条文
<p>第2条(表彰の区分)</p> <p>表彰は、次の各号の1に該当すると認める者に対し、それぞれの区分により表彰する。</p> <p>(1) 奥州商工会議所会頭表彰(会頭表彰)</p> <p>満10年以上勤務した者で、勤続年数算定基準日現在において、奥州市内の事業所に勤務している者。</p> <p>(2) 岩手県商工会議所連合会会長連名表彰(県連表彰)</p> <p>満20年以上勤務した者で、勤続年数算定基準日現在において、奥州市内の事業所に勤務し、過去に会頭表彰を受けた者。</p> <p>(3) 日本商工会議所会頭連名表彰(日商表彰)</p> <p>満30年以上勤務した者で、勤続年数算定基準日現在において、奥州市内の事業所に勤務し、過去に県連表彰を受けた者。</p> <p>(4) 特別功労者表彰</p> <p>従業員の模範であるものであって、次の事項に該当するものについては前各号の規定に拘わらず表彰することができる。</p> <p>① 優秀な発明、発見その他の創意工夫により、生産能率の向上に顕著な功績をあげた者。</p> <p>② 事業場等の災害に際し、自己の危機を顧みず、人命を救助し、又は重要な施設、資材等を保全した者。</p> <p>③ 事業所等の業務に精励、貢献し、従事する業務に関し特に功績のあったものとして衆人の模範と目される者。</p> <p>(5) 前各号の規定に該当する者で、勤続した事業所の名称、経営者又は勤務地の変更があった場合でも、同一事業所に勤務したものと見なして表彰することができる。</p>	<p>第2条(表彰の基準)</p> <p>表彰は、次の各号の1に該当すると認める者に対し、それぞれの区分により表彰する。</p> <p>(1) 奥州商工会議所会頭表彰(会頭表彰)</p> <p>満5年以上勤務した者で、勤続年数算定基準日現在において、奥州市内の事業所に勤務している者。</p> <p>(2) 奥州市市長連名表彰(市長表彰)</p> <p>満10年以上勤務した者で、勤続年数算定基準日現在において、奥州市内の事業所に勤務している者。</p> <p>(3) 岩手県商工会議所連合会会長連名表彰(県連表彰)</p> <p>満20年以上勤務した者で、勤続年数算定基準日現在において、奥州市内の事業所に勤務し、過去に市長表彰を受けた者。</p> <p>(4) 日本商工会議所会頭連名表彰(日商表彰)</p> <p>満30年以上勤務した者で、勤続年数算定基準日現在において、奥州市内の事業所に勤務し、過去に県連表彰を受けた者。</p> <p>(5) 特別功労者表彰</p> <p>従業員の模範であるものであって、次の事項に該当するものについては前各号の規定に拘わらず表彰することができる。</p> <p>① 優秀な発明、発見その他の創意工夫により、生産能率の向上に顕著な功績をあげた者。</p> <p>② 事業場等の災害に際し、自己の危機を顧みず、人命を救助し、又は重要な施設、資材等を保全した者。</p> <p>③ 事業所等の業務に精励、貢献し、従事する業務に関し特に功績のあったものとして衆人の模範と目される者。</p>

旧条文	新条文
<p>(6) 勤続年数の算定については、毎年4月1日を基準日として算定するものとする。</p> <p>(7) 合併以前の旧商工団体会員のうち、継続して本商工会議所の会員となる事業所においては、合併初年度に限り前各号の規定に拘わらず勤続年数で表彰する。</p> <p>(8) 合併以前の旧商工団体の表彰実績は継続して認めるものとする。</p>	<p>(6)～(8) (削除)</p> <p><u>2 勤続年数の算定については、毎年4月1日を基準日として算定するものとする。</u></p> <p><u>3 合併以前の旧商工団体の表彰実績は継続して認めるものとする。</u></p>

附 則

1. この規程の変更は令和4年7月1日から施行する。

2) 事務局規則

事務局規則第3条(課・支所の設置)及び第4条(課・支所の事務分掌)、第5条(職員)、第6条(職責)の一部改正

【変更理由】

職責の拡充による体制強化並びに効率的な業務運営を図るため。

(注)アンダーラインは変更部分

旧条文	新条文
<p>第3条 (課・支所の設置)</p> <p>事務局に次の課及び支所を置く。</p> <p>(1)総務企画課</p> <p>(2)地域振興課</p> <p>(3)経営支援課</p> <p>(4)江刺支所</p> <p>(5)胆沢支所</p> <p>(6)衣川支所</p> <p>2 省略</p>	<p>第3条 (部・支所の設置)</p> <p>事務局に次の部及び支所を置く。</p> <p>(1)<u>総務企画部</u></p> <p>(2)<u>地域振興部</u></p> <p>(3)<u>経営支援部</u></p> <p>(4)江刺支所</p> <p>(5)胆沢支所</p> <p>(6)衣川支所</p> <p>2 省略</p>
<p>第4条 (課・支所の分掌事務)</p> <p>各課及び支所の分掌事務は、次のとおりとする。</p> <p>(1)総務企画課</p> <p>①～⑰省略</p> <p>(2)地域振興課</p> <p>①～⑩省略</p> <p>(3)経営支援課</p> <p>①～⑨省略</p> <p>以下省略</p>	<p>第4条 (部・支所の分掌事務)</p> <p>各部及び支所の分掌事務は、次のとおりとする。</p> <p>(1)<u>総務企画部</u></p> <p>①～⑰省略</p> <p>(2)<u>地域振興部</u></p> <p>①～⑩省略</p> <p>(3)<u>経営支援部</u></p> <p>①～⑨省略</p> <p>以下省略</p>

旧条文	新条文
<p>第5条（職員）</p> <p>事務局に次の職員を置く。</p> <p>(1)事務局長</p> <p>2 必要に応じて事務局に次の職員を置くことができる。</p> <p>(1)事務局次長</p> <p>(2)課長・支所長</p> <p>(3)支所課長・室長・主幹・課長補佐</p> <p>(4)係長</p> <p>(5)主任</p> <p>(6)主事</p> <p>第6条（職責）</p> <p>事務局長は、専務理事の命を受け、事務を統括する。</p> <p>2 課長及び支所長は、事務局長の命を受け、事務を統括する。</p> <p>3 課長補佐、係長、主任、主事は、当該課長の命を受け課長を補佐し、支所においては、支所課長、係長、主任、主事は支所長の命を受け支所長を補佐し相当の知識、経験を必要とする課・支所の業務を処理する。</p> <p>4 事務局次長は、上司の命を受け命じられた業務を処理する。</p>	<p>第5条（職員）</p> <p>事務局に次の職員を置く。</p> <p>(1)事務局長</p> <p>2 必要に応じて事務局に次の職員を置くことができる。</p> <p>(1)事務局次長</p> <p>(2)<u>部長・支所長</u></p> <p>(3)<u>課長・室長・課長補佐</u></p> <p>(4)係長</p> <p>(5)主任</p> <p>(6)主事</p> <p>第6条（職責）</p> <p>事務局長は、専務理事の命を受け、事務を統括する。</p> <p>2 <u>部長</u>及び支所長は、事務局長の命を受け、事務を統括する。</p> <p>3 <u>課長</u>、課長補佐、係長、主任、主事は、<u>当該部長</u>の命を受け<u>部長</u>を補佐し、支所においては、<u>課長、課長補佐</u>、係長、主任、主事は支所長の命を受け支所長を補佐し相当の知識、経験を必要とする<u>部</u>・支所の業務を処理する。</p> <p>4 事務局次長、<u>室長</u>は、上司の命を受け命じられた業務を処理する。</p>

附 則

1. この規則の変更は令和5年4月1日から施行する。

3) 給与規程

給与規程第5条(給与表)及び第12条(役付手当)、第17条(時間外勤務手当)の一部改正

【変更理由】

第5条(給与表)及び第12条(役付手当)については事務局規則の職責改正のため。

第17条(時間外勤務手当)については、労働基準法(平成22年4月改正施行)の、中小企業に対する猶予措置が終了するため。

(注)アンダーラインは変更部分

旧条文	新条文
<p>第5条（給与表）</p> <p>給与表は、別表1のとおりとする。</p> <p>2 職員の職務は、その複雑、困難及び責任の度に基づき、これを給与表に定める職務の級に分類するものとし、基準となるべき標準的な職務の分類は、次に定めるとおりとする。</p>	<p>第5条（給与表）</p> <p>給与表は、別表1のとおりとする。</p> <p>2 職員の職務は、その複雑、困難及び責任の度に基づき、これを給与表に定める職務の級に分類するものとし、基準となるべき標準的な職務の分類は、次に定めるとおりとする。</p>

旧条文	新条文
(1)1級 主事 (2)2級 主事 (3)3級 主任 (4)4級 係長 (5)5級 支所課長・室長・主幹・課長補佐 (6)6級 課長・支所長 (7)7級 事務局次長 (8)8級 事務局長	(1)1級 主事 (2)2級 主事 (3)3級 主任 (4)4級 係長 (5)5級 <u>課長・室長・課長補佐</u> (6)6級 <u>部長・支所長</u> (7)7級 事務局次長 (8)8級 事務局長
<p>第12条（役付手当）</p> <p>管理又は監督の地位にある職員のうち、次に掲げる者に対しては、その職務の特殊性に基づき役職手当を支給する。ただし、当該職員が月の初日から末日までの期間の全日数にわたって勤務しなかったときは、その役付手当は支給しない。</p> <p>(1)事務局長 11%以内 (2)事務局次長 10%以内 (3)課長・支所長 9%以内 (4)支所課長 8%以内 (5)室長・主幹 5%以内</p>	<p>第12条（役付手当）</p> <p>管理又は監督の地位にある職員のうち、次に掲げる者に対しては、その職務の特殊性に基づき役職手当を支給する。ただし、当該職員が月の初日から末日までの期間の全日数にわたって勤務しなかったときは、その役付手当は支給しない。</p> <p>(1)事務局長 11%以内 (2)事務局次長 10%以内 (3)<u>部長・支所長</u> 9%以内 (4)<u>課長</u> 8%以内 (5)<u>室長</u> 5%以内</p>
<p>第17条（時間外勤務手当）</p> <p>正規の勤務時間を超えて勤務することを命じられた職員には、正規の勤務時間を超えて勤務した全時間に対して、勤務1時間につき、第21条に規定する勤務1時間当たりの給与額の100分の125を時間外勤務手当として支給する。</p>	<p>第17条（時間外勤務手当）</p> <p>正規の勤務時間を超えて勤務することを命じられた職員には、正規の勤務時間を超えて勤務した時間のうち、<u>1か月60時間以下の部分に対して</u>、勤務1時間につき、第21条に規定する勤務1時間当たりの給与額の100分の125を時間外勤務手当として支給する。</p> <p><u>2 1か月60時間を超える部分については、勤務1時間につき、第21条に規定する勤務1時間当たりの給与額の100分の150を時間外勤務手当として支給する。</u></p>

附 則

1. この規程の変更は令和5年4月1日から施行する。

4) 育児・介護休業等規程

育児・介護休業規程第6条（出生時育児休業の対象者）、第7条（出生時育児休業の申出の手等）、第8条（出生時育児休業の申出の撤回等）、第9条（出生時育児休業の期間等）の新設、及び第3条（育児休業申出の手続き等）の一部改正

なお、第6条から第9条の新設に伴い、旧条文の第6条以降の条文番号を繰り下げる他、関係条文の文言を修正する。

【変更理由】

育児・介護休業法改正へ対応し、出生時育児休業制度の創設と育児休業の分割取得を可能とするため。

※変更箇所が多い為、条文全てを記載。

奥州商工会議所 育児・介護休業等規程

第1章 総則

（目的）

第1条 この規程は、奥州商工会議所（以下「商工会議所」）職員の、育児・介護休業、子の看護休暇、介護休暇、育児・介護のための所定外労働の制限、育児・介護のための時間外労働および深夜業の制限ならびに育児・介護短時間勤務等に関する取扱いについて定めるものである。

第2章 育児休業制度

1. 育児休業

（育児休業の対象者）

第2条 育児のために休業することを希望する職員（日々雇用職員を除く）であって、1歳に満たない子と同居し、養育する者は、この規程に定めるところにより育児休業をすることができる。ただし、期限付臨時職員にあっては、申出時点において、子が1歳6か月（本条第6項または第7項の申出にあっては2歳）に達する日までに労働契約期間が満了し、更新されないことが明らかでない者に限り、育児休業をすることができる。

2 第1項、第3項から第7項にかかわらず、労使協定により除外された次の職員からの休業の申出は拒むことができる。

（1）入所1年未満の職員

（2）申出の日から1年以内（本条第4項から第7項の申出にあっては6か月以内）に雇用関係が終了することが明らかな職員

（3）1週間の所定労働日数が2日以下の職員

3 配偶者が職員と同じ日からまたは職員より先に育児休業または出生時育児休業をしている場合、職員は、子が1歳2か月に達するまでの間で、出生日以後の産前・産後休業期間、育児休業期間および出生時育児休業期間との合計が1年を限度として、育児休業をすることができる。

4 次のいずれにも該当する職員は、子が1歳6か月に達するまでの間で必要な日数について育児休業をすることができる。なお、育児休業を開始しようとする日は、原則として子の1歳の誕生日に限るものとする。ただし、配偶者が本項に基づく休業を子の1歳の誕生日から開始する場合は、配偶者の育児休業終了予定日の翌日以前の日を開始日とすることができる。

（1）職員または配偶者が原則として子の1歳の誕生日の前日に育児休業をしていること

（2）次のいずれかの事情があること

イ）保育所等に入所を希望しているが、入所できない場合

ロ）職員の配偶者であって育児休業の対象となる子の親であり、1歳以降育児に当たる予定であった者が、死亡、負傷、疾病等の事情により子を養育することが困難になった場合

（3）子の1歳の誕生日以降に本項の休業をしたことがないこと

5 前項にかかわらず、産前・産後休業、出生時育児休業、介護休業または新たな育児休業が始まったことにより本条第1項に基づく休業（配偶者の死亡等特別な事情による3回目以降の休業を含む）が終了し、

終了事由である産前・産後休業等に係る子または介護休業に係る対象家族が死亡等した職員は、子が1歳6か月に達するまでの間で必要な日数について育児休業をすることができる。

6 次のいずれにも該当する職員は、子が2歳に達するまでの間で必要な日数について育児休業をすることができる。なお、育児休業を開始しようとする日は、原則として子の1歳6か月の誕生日当日に限るものとする。ただし、配偶者が本項に基づく休業を子の1歳6か月の誕生日当日から開始する場合は、配偶者の育児休業終了予定日の翌日以前の日を開始日とすることができる。

(1) 職員または配偶者が子の1歳6か月の誕生日当日の前日に育児休業をしていること

(2) 次のいずれかの事情があること

イ) 保育所等に入所を希望しているが、入所できない場合

ロ) 職員の配偶者であって育児休業の対象となる子の親であり、1歳6か月以降育児に当たる予定であった者が、死亡、負傷、疾病等の事情により子を養育することが困難になった場合

(3) 子の1歳6か月の誕生日当日以降に本項の休業をしたことがないこと

7 前項にかかわらず、産前・産後休業、出生時育児休業、介護休業または新たな育児休業が始まったことにより本条第4項または第5項に基づく育児休業（再度の休業を含む）が終了し、終了事由である産前・産後休業等に係る子または介護休業に係る対象家族が死亡等した職員は、子が2歳に達するまでの間で必要な日数について育児休業をすることができる。

(育児休業の申出の手続き等)

第3条 育児休業をすることを希望する職員は、原則として育児休業を開始しようとする日（以下「育児休業開始予定日」という。）の1か月前（第2条第4項から第7項に基づく1歳および1歳6か月を超える休業の場合は、2週間前）までに育児休業申出書兼取扱通知書を商工会議所に提出することにより申し出るものとする。なお、育児休業中の期限付臨時職員が労働契約を更新するにあたり、引き続き休業を希望する場合には、更新された労働契約期間の初日を育児休業開始予定日として、育児休業申出書兼取扱通知書により再度の申出を行うものとする。

2 第2条第1項に基づく休業の申出は、次のいずれかに該当する場合を除き、一子につき2回までとする。

(1) 第2条第1項に基づく休業をした者が本条第1項後段の申出をしようとする場合

(2) 配偶者の死亡等特別の事情がある場合

3 第2条第4項または第5項に基づく休業の申出は、次のいずれかに該当する場合を除き、一子につき1回限りとする。

(1) 第2条第4項または第5項に基づく休業をした者が本条第1項後段の申出をしようとする場合

(2) 産前・産後休業、出生時育児休業、介護休業または新たな育児休業が始まったことにより第2条第4項または第5項に基づく育児休業が終了したが、終了事由である産前・産後休業等に係る子または介護休業に係る対象家族が死亡等した場合

4 第2条第6項または第7項に基づく休業の申出は、次のいずれかに該当する場合を除き、一子につき1回限りとする。

(1) 第2条第6項または第7項に基づく休業をした者が本条第1項後段の申出をしようとする場合

(2) 産前・産後休業、出生時育児休業、介護休業または新たな育児休業が始まったことにより第2条第6項または第7項に基づく育児休業が終了したが、終了事由である産前・産後休業等に係る子または介護休業に係る対象家族が死亡等した場合

5 商工会議所は、育児休業申出書兼取扱通知書を受け取るにあたり、必要最小限度の各種証明書の提出を求めることがある。

6 育児休業申出書兼取扱通知書が提出されたときは、商工会議所は速やかに当該育児休業申出書兼取扱通知書を提出した者（以下この章において「育休申出者」という。）に対し、育児休業申出書兼取扱通知書（用紙下部記入）を交付する。

7 申出の日後に申出に係る子が出生したときは、育休申出者は、出生後2週間以内に商工会議所に育児休業対象児出生届を提出しなければならない。

(育児休業の申出の撤回等)

- 第4条 育休申出者は、育児休業開始予定日の前日までは、育児休業申出撤回届を商工会議所に提出することにより、育児休業の申出を撤回することができる。
- 2 育児休業申出撤回届が提出されたときは、商工会議所は速やかに当該育児休業申出撤回届を提出した者に対し、育児休業申出書兼取扱通知書（用紙下部記入）を交付する。
- 3 第2条第1項に基づく休業の申出の撤回は、撤回1回につき1回休業したものとみなす。第2条第4項または第5項および第6項または第7項に基づく休業の申出を撤回した者は、特別の事情がない限り同一の子については再度申出をすることができない。ただし、第2条第1項に基づく休業の申出を撤回した者であっても、同条第4項または第5項および第6項または第7項に基づく休業の申出をすることができ、第2条第4項または第5項に基づく休業の申出を撤回した者であっても、同条第6項または第7項に基づく休業の申出をすることができる。
- 4 育児休業開始予定日の前日までに、子の死亡等により申出者が休業申出に係る子を養育しないこととなった場合には、育児休業の申出はされなかったものとみなす。この場合において、育休申出者は、原則として当該事由が発生した日に、商工会議所にその旨を通知しなければならない。

(育児休業の期間等)

- 第5条 育児休業の期間は、原則として、子が1歳に達するまで（第2条第3項から第7項に基づく休業の場合は、それぞれ定められた時期まで）を限度として育児休業申出書兼取扱通知書に記載された期間とする。
- 2 育児休業を開始しようとする日の1か月前までに申出がなされなかった場合には、前項にかかわらず、商工会議所は、育児・介護休業法の定めるところにより育児休業開始予定日の指定を行うことができる。
- 3 職員は、育児休業期間変更申出書兼取扱通知書で商工会議所に育児休業開始予定日の1週間前までに申し出ることにより、育児休業開始予定日の繰り上げ変更を、また、育児休業を終了しようとする日（以下「育児休業終了予定日」という。）の1か月前（第2条第4項から第7項に基づく休業をしている場合は、2週間前）までに申し出ることにより、育児休業終了予定日の繰り下げ変更を行うことができる。育児休業開始予定日の繰り上げ変更および育児休業終了予定日の繰り下げ変更とも、原則として第2条第1項に基づく休業1回につき1回に限り行うことができるが、第2条第4項から第7項に基づく休業の場合には、第2条第1項に基づく休業とは別に、子が1歳から1歳6か月に達するまでおよび1歳6か月から2歳に達するまでの期間内で、それぞれ1回、育児休業終了予定日の繰り下げ変更を行うことができる。
- 4 育児休業期間変更申出書兼取扱通知書が提出されたときは、商工会議所は速やかに当該育児休業期間変更申出書兼取扱通知書を提出した者に対し、育児休業期間変更申出書兼取扱通知書（用紙下部記入）を交付する。
- 5 次の各号に掲げるいずれかの事由が生じた場合には、育児休業は終了するものとし、当該育児休業の終了日は当該各号に掲げる日とする。
- (1) 子の死亡等育児休業に係る子を養育しないこととなった場合
当該事由が発生した日（本人が出勤する日は、事由発生の日から2週間以内であって、商工会議所と本人が話し合いの上決定した日とする。）
- (2) 育児休業に係る子が1歳に達した場合等
子が1歳に達した日（第2条第3項に基づく休業の場合を除く。第2条第4項または第5項に基づく休業の場合は、子が1歳6か月に達した日、第2条第6項または第7項に基づく休業の場合は、子が2歳に達した日）
- (3) 育休申出者について、産前・産後休業、出生時育児休業、介護休業または新たな育児休業期間が始まった場合
産前・産後休業、出生時育児休業、介護休業または新たな育児休業の開始日の前日
- (4) 第2条第3項に基づく休業において、出生日以後の産前・産後休業期間と育児休業（出生時育児休業含む）期間との合計が1年に達した場合
当該1年に達した日
- 6 5（1）の事由が生じた場合には、育休申出者は原則として当該事由が生じた日に商工会議所にその旨を通知しなければならない。

2. 出生時育児休業

(出生時育児休業の対象者)

第6条 育児のために休業することを希望する職員（日々雇用職員を除く）であって、産後休業をしておらず、子の誕生日または出産予定日のいずれか遅い方から8週間以内の子と同居し、養育する者は、この規程に定めるところにより出生時育児休業をすることができる。ただし、期限付臨時職員にあつては、申出時点において、子の誕生日または出産予定日のいずれか遅い方から8週間を経過する日の翌日から6か月を経過する日までに労働契約期間が満了し、更新されないことが明らかでない者に限り、出生時育児休業をすることができる。

2 前項にかかわらず、労使協定により除外された次の職員からの休業の申出は拒むことができる。

- (1) 入所1年未満の職員
- (2) 申出の日から8週間以内に雇用関係が終了することが明らかな職員
- (3) 1週間の所定労働日数が2日以下の職員

(出生時育児休業の申出の手続等)

第7条 出生時育児休業をすることを希望する職員は、原則として出生時育児休業を開始しようとする日（以下「出生時育児休業開始予定日」という。）の2週間前までに出生時育児休業申出書兼取扱通知書を商工会議所に提出することにより申し出るものとする。なお、出生時育児休業中の期限付臨時職員が労働契約を更新するにあたり、引き続き休業を希望する場合には、更新された労働契約期間の初日を出生時育児休業開始予定日として、出生時育児休業申出書兼取扱通知書により再度の申出を行うものとする。

2 第6条第1項に基づく休業の申出は、一子につき2回まで分割できる。ただし、2回に分割する場合は2回分まとめて申し出ることとし、まとめて申し出なかった場合は後の申出を拒む場合がある。

3 商工会議所は、出生時育児休業申出書兼取扱通知書を受け取るにあたり、必要最小限度の各種証明書の提出を求めることがある。

4 出生時育児休業申出書兼取扱通知書が提出されたときは、商工会議所は速やかに当該出生時育児休業申出書兼取扱通知書を提出した者（以下この章において「出生時育児休業申出者」という。）に対し、出生時育児休業申出書兼取扱通知書を交付する。

5 申出の日後に申出に係る子が出生したときは、出生時育児休業申出者は、出生後2週間以内に商工会議所に出生時育児休業対象児出生届を提出しなければならない。

(出生時育児休業の申出の撤回等)

第8条 出生時育児休業申出者は、出生時育児休業開始予定日の前日までは、出生時育児休業申出撤回届を商工会議所に提出することにより、出生時育児休業の申出を撤回することができる。

2 出生時育児休業申出撤回届が提出されたときは、商工会議所は速やかに当該出生時育児休業申出撤回届を提出した者に対し、出生時育児休業申出書兼取扱通知書（用紙下部記入）を交付する。

3 第6条第1項に基づく休業の申出の撤回は、撤回1回につき1回休業したものとみなし、みなし含め2回休業した場合は同一の子について再度申出をすることができない。

4 出生時育児休業開始予定日の前日までに、子の死亡等により出生時育児休業申出者が休業申出に係る子を養育しないこととなった場合には、出生時育児休業の申出はされなかったものとみなす。この場合において、出生時育児休業申出者は、原則として当該事由が発生した日に、商工会議所にその旨を通知しなければならない。

(出生時育児休業の期間等)

第9条 出生時育児休業の期間は、原則として、子の出生後8週間以内のうち4週間（28日）を限度として出生時育児休業申出書兼取扱通知書に記載された期間とする。

2 出生時育児休業を開始しようとする日の2週間前までに申出がなされなかった場合には、前項にかかわらず、商工会議所は、育児・介護休業法の定めるところにより育児休業開始予定日の指定を行うことができる。

3 職員は、出生時育児休業期間変更申出書兼取扱通知書で商工会議所に出生時育児休業開始予定日の1週間前までに申し出ることにより、出生時育児休業開始予定日の繰り上げ変更を休業1回につき1回、また、

出生時育児休業を終了しようとする日（以下「出生時育児休業終了予定日」という。）の2週間前までに申し出ることにより、出生時育児休業終了予定日の繰り下げ変更を休業1回につき1回行うことができる。

- 4 出生時育児休業期間変更申出書兼取扱通知書が提出されたときは、商工会議所は速やかに当該出生時育児休業期間変更申出書兼取扱通知書を提出した者に対し、出生時育児休業期間変更申出書兼取扱通知書（用紙下部記入）を交付する。
- 5 次の各号に掲げるいずれかの事由が生じた場合には、出生時育児休業は終了するものとし、当該出生時育児休業の終了日は当該各号に掲げる日とする。
 - (1) 子の死亡等出生時育児休業に係る子を養育しないこととなった場合
当該事由が発生した日（なお、この場合において本人が出勤する日は、事由発生の日から2週間以内であって、商工会議所と本人が話し合いの上決定した日とする。）
 - (2) 子の誕生日の翌日または出産予定日の翌日のいずれか遅い方から8週間を経過した場合
子の誕生日の翌日または出産予定日の翌日のいずれか遅い方から8週間を経過した日
 - (3) 子の誕生日（出産予定日後に出生した場合は、出産予定日）以後に出生時育児休業の日数が28日に達した場合
子の誕生日（出産予定日後に出生した場合は、出産予定日）以後に出生時育児休業の日数が28日に達した日
 - (4) 出生時育児休業申出者について、産前・産後休業、育児休業、介護休業または新たな出生時育児休業期間が始まった場合
産前・産後休業、育児休業、介護休業または新たな出生時育児休業の開始日の前日
- 6 5（1）の事由が生じた場合には、出生時育児休業申出者は原則として当該事由が生じた日に商工会議所にその旨を通知しなければならない。

第3章 介護休業制度

（介護休業の対象者）

第10条 要介護状態にある家族を介護する職員（日々雇用職員を除く）は、この規程に定めるところにより介護を必要とする家族1人につき、のべ93日間までの範囲内で3回を限度として介護休業をすることができる。ただし、期限付臨時職員にあつては、申出時点において、介護休業を開始しようとする日（以下、「介護休業開始予定日」という）から起算して93日を経過する日から6か月を経過する日までに、その労働契約期間が満了し、更新されないことが明らかでない者に限り、介護休業をすることができる。

2 第1項にかかわらず、労使協定により除外された次の職員からの休業の申出は拒むことができる。

- (1) 入所1年未満の職員
- (2) 申出の日から93日以内に雇用関係が終了することが明らかな職員
- (3) 1週間の所定労働日数が2日以下の職員

3 この要介護状態にある家族とは、負傷、疾病または身体上若しくは精神上の障害により、2週間以上の期間にわたり常時介護を必要とする状態にある次の者をいう。

- (1) 配偶者
- (2) 父母
- (3) 子
- (4) 配偶者の父母
- (5) 祖父母、兄弟姉妹または孫
- (6) 上記以外の家族で商工会議所が認めた者

（介護休業の申出の手続き等）

第11条 介護休業をすることを希望する職員は、原則として介護休業開始予定日の2週間前までに、介護休業申出書兼取扱通知書を商工会議所に提出することにより申し出るものとする。なお、介護休業中の期限付臨時職員が労働契約を更新するにあたり、引き続き休業を希望する場合には、更新された労働契約期間の初日を介護休業開始予定日として、介護休業申出書兼取扱通知書により再度の申出を行うものとする。

2 申出は、対象家族1人につきのべ93日まで3回を上限とする。ただし、第1項の後段の申出をしよう

とする場合にあっては、この限りでない。

3 商工会議所は、介護休業申出書兼取扱通知書を受け取るにあたり、必要最小限度の各種証明書の提出を求めることがある。

4 介護休業申出書兼取扱通知書が提出されたときは、商工会議所は速やかに当該介護休業申出書兼取扱通知書を提出した者（以下この章において「申出者」という。）に対し、介護休業申出書兼取扱通知書（用紙下部記入）を交付する。

（介護休業の申出の撤回等）

第12条 申出者は、介護休業開始予定日の前日までは、介護休業申出撤回届を商工会議所に提出することにより、介護休業の申出を撤回することができる。

2 介護休業申出撤回届が提出されたときは、商工会議所は速やかに当該介護休業申出撤回届を提出した者に対し、介護休業申出書兼取扱通知書（用紙下部記入）を交付する。

3 同一対象家族について介護休業の申出を2回連続して撤回した者について、当該家族について再度の申出はすることができない。ただし、特段の事情がある場合について商工会議所がこれを適当と認めた場合には、2回を超えて申し出ることができるものとする。

4 介護休業開始予定日の前日までに、申出に係る家族の死亡等により申出者が家族を介護しないこととなった場合には、介護休業の申出はされなかったものとみなす。この場合において、申出者は、原則として当該事由が発生した日に、商工会議所にその旨を通知しなければならない。

（介護休業の期間等）

第13条 介護休業の期間は、対象家族1人につき、原則として、通算93日間の範囲内で、介護休業申出書兼取扱通知書に記載された期間とする。

2 介護休業を開始しようとする日の2週間前までに申出がなされなかった場合には、前項にかかわらず、商工会議所は、育児・介護休業法の定めるところにより介護休業開始予定日の指定を行うことができる。

3 職員は、介護休業期間変更申出書兼取扱通知書により、介護休業を終了しようとする日（以下「介護休業終了予定日」という。）の2週間前までに商工会議所に申出ることにより、介護休業終了予定日の繰下げ変更を行うことができる。この場合において、介護休業開始予定日から変更後の介護休業終了予定日までの期間は通算93日の範囲を超えないことを原則とする。

4 介護休業期間変更申出書兼取扱通知書が提出されたときは、商工会議所は速やかに当該介護休業期間変更申出書兼取扱通知書を提出した者に対し、介護休業期間変更申出書兼取扱通知書（用紙下部記入）を交付する。

5 次の各号に掲げるいずれかの事由が生じた場合には、介護休業は終了するものとし、当該介護休業の終了日は当該各号に掲げる日とする。

(1) 家族の死亡等介護休業に係る家族を介護しないこととなった場合

当該事由が発生した日（本人が出勤する日は、事由発生の日から2週間以内であって、商工会議所と本人が話し合いの上決定した日とする。）

(2) 申出者について、産前・産後休業、育児休業、出生時育児休業または新たな介護休業が始まった場合
産前・産後休業、育児休業、出生時育児休業または新たな介護休業の開始日の前日

6 5(1)の事由が生じた場合には、申出者は原則として当該事由が生じた日に商工会議所にその旨を通知しなければならない。

第4章 子の看護休暇

（子の看護休暇）

第14条 小学校就学の始期に達するまでの子を養育する職員（日々雇用職員を除く）は、負傷し、若しくは疾病にかかった当該子の世話をするために、または当該子に予防接種や健康診断を受けさせるために、年次有給休暇とは別に、当該子が1人の場合は1年間につき5日、2人以上の場合は1年間につき10日を限度として、子の看護休暇を取得することができる。この場合の1年間とは、4月1日から翌年3月31日までの期間とする。

- 2 前項にかかわらず、労使協定によって除外された次の職員からの子の看護休暇の申出は拒むことができる。
 - (1) 入所6か月未満の職員
 - (2) 1週間の所定労働日数が2日以下の職員
- 3 子の看護休暇は、時間単位で始業時刻から連続または終業時刻まで連続して取得することができる。
- 4 取得しようとする者は、原則として、子の看護休暇申出書兼取扱通知書を事前に商工会議所に提出することにより申し出るものとする。

第5章 介護休暇

(介護休暇)

- 第15条 要介護状態にある家族の介護その他の世話をする職員（日々雇用職員を除く）は、年次有給休暇とは別に、当該家族が1人の場合は1年間につき5日、2人以上の場合は1年間につき10日を限度として、介護休暇を取得することができる。この場合の1年間とは、4月1日から翌年3月31日までの期間とする。
- 2 前項にかかわらず、労使協定によって除外された次の職員からの介護休暇の申出は拒むことができる。
 - (1) 入所6か月未満の職員
 - (2) 1週間の所定労働日数が2日以下の職員
 - 3 介護休暇は、時間単位で始業時刻から連続または終業時刻まで連続して取得することができる。
 - 4 取得しようとする者は、原則として、介護休暇申出書兼取扱通知書を事前に商工会議所に提出することにより申し出るものとする。

第6章 所定外労働の制限

(育児・介護のための所定外労働の制限)

- 第16条 3歳に満たない子を養育する職員（日々雇用職員を除く）が当該子を養育するため、または要介護状態にある家族を介護する職員が当該家族を介護するために申し出た場合には、事業の正常な運営に支障がある場合を除き、所定労働時間を超えて労働をさせることはない。
- 2 前項にかかわらず、労使協定によって除外された次の職員からの所定外労働の制限の申出は拒むことができる。
 - (1) 入所1年未満の職員
 - (2) 1週間の所定労働日数が2日以下の職員
 - 3 申出をしようとする者は、1回につき、1か月以上1年以内の期間（以下この条において「制限期間」という。）について、制限を開始しようとする日（以下この条において「制限開始予定日」という。）および制限を終了しようとする日を明らかにして、原則として、制限開始予定日の1か月前までに、育児・介護のための所定外労働制限申出書兼取扱通知書を商工会議所に提出するものとする。この場合において、制限期間は、次条第3項に規定する制限期間と重複しないようにしなければならない。
 - 4 商工会議所は、所定外労働制限申出書兼取扱通知書を受け取るにあたり、必要最小限度の各種証明書の提出を求めることがある。
 - 5 申出の日後に申出に係る子が出生したときは、所定外労働制限申出書兼取扱通知書を提出した者（以下この条において「申出者」という。）は、出生後2週間以内に商工会議所に所定外労働制限対象児出生届を提出しなければならない。
 - 6 制限開始予定日の前日までに、申出に係る子の死亡等により申出者が子を養育しないこととなった場合または家族の死亡等により申出者が家族を介護しないこととなった場合には、申出されなかったものとみなす。この場合において、申出者は、原則として当該事由が発生した日に、商工会議所にその旨を通知しなければならない。
 - 7 次の各号に掲げるいずれかの事由が生じた場合には、制限期間は終了するものとし、当該制限期間の終了日は当該各号に掲げる日とする。
 - (1) 子または家族の死亡等制限に係る子を養育または家族を介護しないこととなった場合
当該事由が発生した日
 - (2) 制限に係る子が3歳に達した場合

当該3歳に達した日

(3) 申出者について、産前・産後休業、育児休業、出生時育児休業または介護休業が始まった場合
産前・産後休業、育児休業、出生時育児休業または介護休業の開始日の前日

8 7(1)の事由が生じた場合には、申出者は原則として当該事由が生じた日に、商工会議所にその旨を通知しなければならない。

第7章 時間外労働の制限

(育児・介護のための時間外労働の制限)

第17条 小学校就学の始期に達するまでの子を養育する職員が当該子を養育するためまたは要介護状態にある家族を介護する職員が当該家族を介護するために申し出た場合には、事業の正常な運営に支障がある場合を除き、1か月について24時間、1年について150時間を超えて時間外労働をさせることはない。

2 前項にかかわらず、次の(1)から(3)のいずれかに該当する職員からの時間外労働の制限の申出は拒むことができる。

(1) 日々雇用職員

(2) 入所1年未満の職員

(3) 1週間の所定労働日数が2日以下の職員

3 申出をしようとする者は、1回につき、1か月以上1年以内の期間(以下この条において「制限期間」という。)について、制限を開始しようとする日(以下この条において「制限開始予定日」という。)および制限を終了しようとする日を明らかにして、原則として、制限開始予定日の1か月前までに、育児・介護のための時間外労働制限申出書を商工会議所に提出するものとする。この場合において、制限期間は、前条第3項に規定する制限期間と重複しないようにしなければならない。

4 商工会議所は、時間外労働制限申出書兼取扱通知書を受け取るにあたり、必要最小限度の各種証明書の提出を求めることがある。

5 申出の日後に申出に係る子が出生したときは、時間外労働制限申出書兼取扱通知書を提出した者(以下この条において「申出者」という。)は、出生後2週間以内に商工会議所に時間外労働制限対象児出生届を提出しなければならない。

6 制限開始予定日の前日までに、申出に係る子または家族の死亡等により申出者が子を養育または家族を介護しないこととなった場合には、申出されなかったものとみなす。この場合において、申出者は、原則として当該事由が発生した日に、商工会議所にその旨を通知しなければならない。

7 次の各号に掲げるいずれかの事由が生じた場合には、制限期間は終了するものとし、当該制限期間の終了日は当該各号に掲げる日とする。

(1) 子または家族の死亡等制限に係る子を養育または家族を介護しないこととなった場合
当該事由が発生した日

(2) 制限に係る子が小学校就学の始期に達した場合
子が6歳に達する日の属する年度の3月31日

(3) 申出者について、産前・産後休業、育児休業、出生時育児休業または介護休業が始まった場合
産前・産後休業、育児休業、出生時育児休業または介護休業の開始日の前日

8 7(1)の事由が生じた場合には、申出者は原則として当該事由が生じた日に、商工会議所にその旨を通知しなければならない。

第8章 深夜勤務の制限

(育児・介護のための深夜勤務の制限)

第18条 小学校就学の始期に達するまでの子を養育する職員が当該子を養育するためまたは要介護状態にある家族を介護する職員が当該家族を介護するために申出た場合には、事業の正常な運営に支障がある場合を除き、午後10時から午前5時までの間(以下「深夜」という。)に労働させることはない。

2 前項にかかわらず、次のいずれかに該当する職員からの深夜業の制限の申出は拒むことができる。

(1) 日々雇用職員

(2) 入所1年未満の職員

- (3) 申出に係る子または家族の16歳以上の同居の家族が次のいずれにも該当する職員
 - イ) 深夜において就業していない者（1か月について深夜における就業が3日以下の者を含む。）であること。
 - ロ) 心身の状況が申出に係る子の保育または家族の介護をすることができる者であること。
 - ハ) 6週間（多胎妊娠の場合にあつては、14週間）以内に出産予定でなく、かつ産後8週間以内でない者であること。
- (4) 1週間の所定労働日数が2日以下の職員
- (5) 所定労働時間の全部が深夜にある職員
- 3 申出をしようとする者は、1回につき、1か月以上6か月以内の期間（以下この条において「制限期間」という。）について、制限を開始しようとする日（以下この条において「制限開始予定日」という。）および制限を終了しようとする日を明らかにして、原則として、制限開始予定日の1か月前までに、育児・介護のための深夜業制限申出書兼取扱通知書を商工会議所に提出するものとする。
- 4 商工会議所は、深夜業制限申出書兼取扱通知書を受け取るにあたり、必要最小限度の各種証明書の提出を求めることがある。
- 5 申出の日後に申出に係る子が出生したときは、深夜業制限申出書兼取扱通知書を提出した者（以下この条において「申出者」という。）は、出生後2週間以内に商工会議所に深夜業制限対象児出生届を提出しなければならない。
- 6 制限開始予定日の前日までに、申出に係る子または家族の死亡等により申出者が子を養育または家族を介護しないこととなった場合には、申出されなかったものとみなす。この場合において、申出者は、原則として当該事由が発生した日に、商工会議所にその旨を通知しなければならない。
- 7 次の各号に掲げるいずれかの事由が生じた場合には、制限期間は終了するものとし、当該制限期間の終了日は当該各号に掲げる日とする。
 - (1) 子または家族の死亡等制限に係る子を養育または家族を介護しないこととなった場合
当該事由が発生した日
 - (2) 制限に係る子が小学校就学の始期に達した場合
子が6歳に達する日の属する年度の3月31日
 - (3) 申出者について、産前・産後休業、育児休業、出生時育児休業または介護休業が始まった場合
産前・産後休業、育児休業、出生時育児休業または介護休業の開始日の前日
- 8 7(1)の事由が生じた場合には、申出者は原則として当該事由が生じた日に、商工会議所にその旨を通知しなければならない。

第9章 勤務時間の短縮等の措置

(育児短時間勤務)

- 第19条 職員で3歳に満たない子と同居し、これを養育する者は申出ることにより、所定労働時間から1時間短縮した実労働時間とすることができる（休憩時間は、午前12時から午後1時までの1時間とする。）。
- (1歳に満たない子を育てる女性職員は更に別途30分ずつ2回の育児時間を請求することができる。)
- 2 前項にかかわらず、所定労働時間は本人が希望し商工会議所が認めた場合に短縮または延長することができる。
 - 3 第1項にかかわらず、次のいずれかに該当する職員からの育児短時間勤務の申出は拒むことができる。
 - (1) 日々雇用職員
 - (2) 1日の所定労働時間が6時間以下である職員
 - (3) 労使協定によって除外された次の職員
 - イ) 入所1年未満の職員
 - ロ) 1週間の所定労働日数が2日以下の職員
 - 4 申出をしようとする者は、1回につき、1か月以上1年以内の期間について、短縮を開始しようとする日および短縮を終了しようとする日を明らかにして、原則として、短縮開始予定日の1か月前までに、育児短時間勤務申出書兼取扱通知書により商工会議所に申出なければならない。申出書が提出されたときは、商工会議所は速やかに申出者に対し、育児短時間勤務申出書兼取扱通知書（用紙下部記入）を交付する。

その他適用のための手続等については、第3条から第5条までの規定（第3条第2項および第4条第3項を除く。）を準用する。

- 5 本制度の適用を受ける間の給与については、基本給と諸手当を時間換算した額を支給する。
- 6 賃金改定ならびに退職金計算の算定に当たっては、本制度の適用を受ける期間は通常の勤務をしているものとみなす。

（介護短時間勤務）

- 第20条 要介護状態にある家族を介護する職員は、申出ることにより、対象家族1人あたり短時間勤務利用開始から連続する3年間で2回まで、所定労働時間を短縮した実労働時間（休憩時間は、午前12時から午後1時までの1時間とする。）とすることができる。
- 2 前項にかかわらず、本人の希望がある場合、始業終業の時刻および休憩時間は、本人の希望を聴いた上で商工会議所が個別に決定する。
 - 3 第1項にかかわらず、次のいずれかに該当する職員からの介護短時間勤務の申出は拒むことができる。
 - （1）日々雇用職員
 - （2）労使協定によって除外された次の職員
 - イ）入所1年未満の職員
 - ロ）1週間の所定労働日数が2日以下の職員
 - 4 申出をしようとする者は、短縮を開始しようとする日および短縮を終了しようとする日を明らかにして、原則として、短縮開始予定日の2週間前までに、介護短時間勤務申出書兼取扱通知書により商工会議所に申出なければならない。申出書が提出されたときは、商工会議所は速やかに申出者に対し、介護短時間勤務申出書兼取扱通知書（用紙下部記入）を交付する。その他適用のための手続等については、第11条から第13条までの規定を準用する。
 - 5 制度の適用を受ける間の賃金については、別途定める賃金規定に基づく基本給と諸手当を時間換算した額を支給する。
 - 6 賃金改定ならびに退職金計算にあたっては、本制度の適用を受ける期間は通常の勤務をしているものとみなす。

第10章 その他の事項

（給与等の取扱い）

- 第21条 育児・介護休業の期間については、基本給その他の月毎に支払われる給与は支給しない。
- 2 賞与の算定に当たっては、育児・介護休業の期間を勤務しなかったものとして計算するものとする。
 - 3 定期昇給は、育児・介護休業の期間中は行わないものとする。

（社会保険料の取扱い）

- 第22条 育児休業により賃金が支払われない月における社会保険の被保険者負担分は社会保険料の免除申請を行い、保険料免除を受けることができるときはそれに従うものとする。
- 2 商工会議所は介護休業により賃金が支払われない月における社会保険料の被保険者負担分を職員に請求するものとし、職員は商工会議所が指定する日までに支払うものとする。

（円滑な取得および職場復帰支援）

- 第23条 会議所は、職員から本人または配偶者が妊娠・出産等したことまたは本人が対象家族を介護していることの申出があった場合は、当該職員に対して、円滑な休業取得及び職場復帰を支援するために、以下（1）の措置を実施する。また、育児休業の申出が円滑に行われるようにするため、（2）の措置を実施する。
- （1）当該職員に個別に育児休業に関する制度等（育児休業、パパ・ママ育休プラス、その他の両立支援制度、育児休業等の申出先、育児・介護休業給付に関すること、休業期間中の社会保険料の取扱いなど）の周知及び制度利用の意向確認を実施する。
 - （2）育児休業（出生時育児休業含む）に関する相談体制を整備する。

(復職後の勤務)

- 第 24 条 育児・介護休業後の勤務は、原則として休業直前の就業場所及び職務を行うものとする。
- 2 前項にかかわらず、本人の希望がある場合及び組織の変更等やむを得ない事情がある場合には、就業場所及び職務の変更を行うことがある。
 - 3 昇格に必要な勤続年数に含めない。
 - 4 退職金計算の基礎となる勤続年数に含めない。
 - 5 永年勤続表彰の基礎となる勤続年数に含めない。

(年次有給休暇)

- 第 25 条 年次有給休暇の権利発生のための出勤率の算定に当たっては、育児・介護休業をした日は出勤したものとみなす。

(育児休業、介護休業等に関するハラスメントの防止)

- 第 26 条 すべての職員は第 2 章～第 9 章の制度の申出・利用に関して、当該申出・利用する職員の就業環境を害する言動を行ってはならない。
- 2 前項の言動を行ったと認められる職員に対しては、会頭は厳正に対処する。

(法令との関係)

- 第 27 条 育児・介護休業、子の看護休暇、介護休暇、育児・介護のための所定外労働の制限、育児・介護のための時間外労働および深夜業の制限ならびに所定労働時間の短縮措置等に関して、この規則に定めのないことについては、育児・介護休業法その他の法令の定めるところによる。

附則

(附則一部省略)

本改正規程は、令和 5 年 4 月 1 日から実施する。

2. 組織

(1) 会員

令和5年3月31日における会員の状況は、純会員数は2,790件、特定商工業者のうち非会員負担金納付者96件を含む総会員数は2,886件である。会員組織率は67.4%（商工業者数4,282）となっている。

なお、入会は129事業所、退会は78事業所で、その退会理由の内訳は、廃業が48件（全体の61.5%）、事業所統合・移転6件（全体の7.7%）、その他24件（全体の30.8%）。

1) 会員数

① 純会員数

区分	前年度会員数	新規加入者数	退会者数	年度末会員数
個人	全体／ 1,440	全体／ 111	全体／ 53	全体／ 1,498
	(水沢) 904	(水沢) 70	(水沢) 34	(水沢) 940
	(江刺) 366	(江刺) 22	(江刺) 9	(江刺) 379
	(胆沢) 129	(胆沢) 8	(胆沢) 9	(胆沢) 128
	(衣川) 40	(衣川) 5	(衣川) 0	(衣川) 45
	(その他) 1	(その他) 6	(その他) 1	(その他) 6
法人	全体／ 1,249	全体／ 17	全体／ 25	全体／ 1,241
	(水沢) 803	(水沢) 10	(水沢) 10	(水沢) 803
	(江刺) 304	(江刺) 3	(江刺) 7	(江刺) 300
	(胆沢) 107	(胆沢) 1	(胆沢) 3	(胆沢) 105
	(衣川) 28	(衣川) 1	(衣川) 0	(衣川) 29
	(その他) 7	(その他) 2	(その他) 5	(その他) 4
団体・その他	全体／ 50	全体／ 1	全体／ 0	全体／ 51
	(水沢) 34	(水沢) 1	(水沢) 0	(水沢) 35
	(江刺) 6	(江刺) 0	(江刺) 0	(江刺) 6
	(胆沢) 3	(胆沢) 0	(胆沢) 0	(胆沢) 3
	(衣川) 2	(衣川) 0	(衣川) 0	(衣川) 2
	(その他) 5	(その他) 0	(その他) 0	(その他) 5
計	2,739	129	78	2,790

② 会費負担口数別会員数

口数	会員数	割合(%)	口数	会員数	割合(%)
3口未満	191	6.9	40口以上	31	1.1
3口以上	1,269	45.5	50口以上	43	1.5
5口以上	943	33.8	100口以上	10	0.4
10口以上	193	6.9	計	2,790	100.0
20口以上	73	2.6			
30口以上	37	1.3			

2)部 会

部会名	所属業種	会員数	部会名	所属業種	会員数
商業 719	小売業	626	運輸・交通 134	運送業	60
	組合	3		旅行業	1
	卸売業	89		自動車卸小売業	8
	組合	1		自動車整備業	58
工業 311	製造業	200	理 財 208	自動車リース業	4
	電気・ガス供給業	4		組合	3
	食品製造業	39		金融業	20
	繊維製品製造業	53		保険業	31
	繊維工業	12		不動産業	78
	組合	3		税理士等	38
総合建設 142	一般土木建築工事業	44	宿泊・飲食業 398	その他のサービス業	38
	建築工事業	22		組合	3
	土木工事業	28		宿泊業	16
	木造建築工事業	32		飲食業	381
	その他工事業	12		組合	1
	組合	4		サービス業 550	理容業
専門建設 328	管工事業	34	合 計	美容業	89
	左官工事業	10		洗濯業	7
	設備工事業	15		娯楽業	21
	大工工事業	15		新聞・放送業	7
	鉄骨・鉄筋工事業	8		情報サービス業	25
	電気工事業	41		医療業	69
	塗装工事業	24		他のサービス業	273
	土木建築サービス業	24		組合	6
	板金・金物工事業	16			
	木造建築工事業	12			
	その他の職別工事業	129			
					2,790

3)常設委員会

委員会名	委員数	主な協議事項
総務	34	運営一般に関すること
財務	34	財政に関すること
企画	34	事業全般に関すること
政策	34	意見活動に関すること
合 計	136	

4) 地域運営協議会

委員会名	委員数	主な協議事項
水 沢	20	地域の活性化に関する事項
江 刺	23	
胆 沢	16	
衣 川	19	
合 計	78	

(2) 特定商工業者(基準日:令和4年9月30日)(注)負担金の金額 2,000円(均一賦課)

		特定商工業者数	内 訳	
			商工会議所会員内	商工会議所非会員内
内 訳	水沢	821	663	158
	江刺	313	269	44
	胆沢	133	117	16
	衣川	28	23	5
計		1,295	1,072	223
(納入件数R5.3.31)		1,136	1,040	96

(3) 役員

1) 役員の数及び定数

区分	定数	実数	備考
会 頭	1	1	任期 3年 令和4年11月1日～ 令和7年10月31日
副 会 頭	4	4	
専務理事	1	1	
常務理事	0	0	
監 事	3	3	
常 議 員	46	46	
計	55	55	

2) 役員の名

役名	氏 名	企業名の名称及び企業上の地位		企業の業種
会 頭	鎌田 卓也	鎌田段ボール工業(株)	代表取締役社長	段ボール製造業
副 会 頭	渡辺 文好	(有)ワタナベ	代表取締役社長	建設業
〃	菊地 清	(株)回進堂	代表取締役社長	菓子製造業
〃	及川 和男	水沢信用金庫	理事長	金融業
〃	海鋒 徹哉	白金運輸(株)	代表取締役社長	運送業
専務理事	菊地 浩明	奥州商工会議所		
監 事	小澤 雅之	司法書士小澤雅之事務所	代表	司法書士
〃	及川 和人	(税)及川会計	代表社員	税理士
〃	長野 耕定	(株)長野	代表取締役社長	家具小売業
常 議 員	佐藤 剛	(株)水沢農薬	代表取締役社長	農薬資材卸売業
〃	星 智里	(有)星繁商店	代表取締役社長	酒類・石油製品小売業
〃	伊藤 正敏	(有)伊藤電機	代表取締役社長	電気器具小売業
〃	村上 孝	土地家屋調査士村上孝	所長	土地家屋調査士
〃	及川 晃一	及常建設(株)	代表取締役社長	土木工事業
〃	鈴木 敦	鈴木印刷(株)	代表取締役社長	印刷業
〃	佐藤 一晶	小万梅	代表	食料品小売業
〃	和賀 総	新茶家	代表	料亭
〃	及川 清	(株)及泰	取締役社長	鋳鉄物製造業
〃	千葉 一雄	(有)衣川環境	代表取締役社長	し尿処理業・浄化槽清掃業
〃	高橋 政志	(株)小山製麺	代表取締役社長	製麺業
〃	千葉 利幸	(有)千葉建具製作所	代表取締役社長	建具製造業
〃	松坂 弘光	佐野建設(株)	代表取締役社長	建設業
〃	菊池 達哉	(株)プラザ企画	代表取締役社長	ホテル業
〃	高橋 健二	高惣建設(株)	代表取締役社長	建設業
〃	相澤 輝充	板谷建設(株)	代表取締役会長	建設業
〃	伊藤 嘉啓	江刺開発振興(株)	常務取締役	施設管理業
〃	相原 一徳	(株)リベスト	代表取締役社長	建築業

役名	氏名	企業名の名称及び企業上の地位		企業の業種
〃	佐々木 英雄	(有)ささ忠	代表取締役社長	食肉小売業
〃	鳥海 恭司	(有)鳥海米穀店	代表取締役社長	米穀類小売業
〃	松川 裕治	松川青果(株)	代表取締役社長	青果卸売業
〃	大内 和良	(株)正和印刷	代表取締役社長	印刷業
〃	小野 純	(株)小野硝子工業所	代表取締役社長	硝子工事業
〃	升谷 剛	(有)升谷商会	代表取締役社長	LPガス・管工事業
〃	小野寺 弘行	(株)胆江日日新聞社	代表取締役社長	新聞発行業
〃	高橋 十一	(株)水沢タクシー	代表取締役社長	タクシー旅客業
〃	沼尾 秀公	東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ(株)	東北事業所長	機械器具製造業
〃	高橋 進	岩手ハネダコンクリート(株)	代表取締役社長	コンクリート製品製造業
〃	川崎 智資	イワフジ工業(株)	代表取締役社長	建設機械製造業
〃	亀井 学	(株)ミズサワセミコンダクタ	執行役員	電子部品製造業
〃	千葉 喜夫	(有)ケー・マート	代表取締役社長	食料品小売業
〃	阿部 靖彦	(有)阿部電機商会	代表取締役社長	電気工事業
〃	佐々木 岳	(株)佐々儀	代表取締役社長	建設資材卸売業
〃	菊地 弘樹	マルモ通信商事(株)	代表取締役社長	電気通信工事業
〃	紺野 輝樹	(株)セントラル設備機器	代表取締役社長	設備工事業
〃	千葉 聡	千葉建設(株)	代表取締役社長	建設業
〃	高橋 庄美	水沢ガス(株)	代表取締役社長	ガス供給業
〃	菊地 元	(有)菊新木材店	代表取締役社長	住宅資材総合販売業
〃	河口 仁朗	(株)河口	代表取締役社長	乳製品卸売業
〃	高橋 晋	(有)江刺プリント社	代表取締役社長	印刷業
〃	菅原 勝一	(有)菅勝不動産	代表取締役社長	不動産業
〃	及川 貢基	(有)及春鋳造所	代表取締役社長	銑鉄鋳物製造業
〃	菊池 淳	(有)キクセイ自動車工業	代表取締役社長	自動車整備業
〃	阿部 由起男	あべ印刷(株)	代表取締役社長	印刷業
〃	及川 秀春	及源鋳造(株)	専務取締役	銑鉄鋳物製造業
〃	鈴木 誠弥	(株)東開技術	代表取締役社長	測量設計業

(4) 議員

1) 各号議員の定数及び実数

区分	定数	実数	備考
1号議員	71	71	任期3年 令和4年11月1日～令和7年10月31日
2号議員	49	49	
3号議員	20	20	
計	140	140	

2) 各号議員の氏名

1号議員(71名)

氏名	企業名の名称及び企業上の地位		企業の業種
星 智 里	(有)星繁商店	代表取締役社長	酒類・石油製品小売業
千 葉 繁	(株)スキルグリスター	代表取締役社長	縫製業
及 川 清	(株)及泰	取締役社長	銑鉄鋳物製造業
小野寺 巖	(株)小野寺商店	代表取締役社長	火薬類卸売業
高橋 竜太郎	文秀堂(株)	代表取締役会長	文具事務機卸売業
小原 昭仁	小原自動車工業(株)	代表取締役社長	ガス小売業
吉田 毅一	(有)吉田製麺	代表取締役社長	製麺業
中西 秀俊	中西商店	代表	酒・鮮魚小売業
河口 仁朗	(株)河口	代表取締役社長	乳製品卸売業
松本 秀英	松本機械(株)	代表取締役社長	農機具小売業
高橋 晋	(有)江刺プリント社	代表取締役社長	印刷業
菊地 光男	菊ヤ商事(株)	代表取締役社長	石油製品小売業
高橋 一雄	(株)アスクラフト	代表取締役社長	石油製品小売業
石川 浩司	(有)フジヤ果物店	代表取締役社長	果物卸小売業
菊池 淳	(有)キクセイ自動車工業	代表取締役社長	自動車整備業
菅原 広一	水沢翠明荘	総支配人	ホテル業
阿部 由起男	あべ印刷(株)	代表取締役社長	印刷業
千葉 達也	(有)読売新聞水沢サービスセンター	代表取締役社長	新聞小売業
佐々木 利幸	進栄建設(株)	代表取締役社長	土木工事業
佐藤 毅	丸谷興務店(株)	代表取締役社長	建設業
小原 宏之	(有)おぼら不動産	代表取締役社長	不動産業
遠山 龍馬	(株)カネヤマ薬品	代表取締役社長	医薬品小売業
吉田 耕司	吉田屋	代表	菓子製造小売業
佐藤 勝	(有)大豊内装	代表取締役社長	内装工事業
佐藤 哲也	前田製管(株)水沢工場	工場長	コンクリート製品製造業
菊地 昭文	(株)江刺衛生社	代表取締役社長	産業廃棄物処理業
佐藤 輝貴	(株)根岸工業所	代表取締役社長	窯業・土石製品製造業
紺野 裕輝	北星建設(株)	代表取締役社長	土木工事業
及川 啓隆	(株)クラシコ	代表取締役社長	土木工事業

氏名	企業名の名称及び企業上の地位		企業の業種
佐々木 勝美	アクサ生命保険(株)奥州営業所	所長	保険業
石川 勝英	石川店装(株)	取締役	不動産賃貸業
中戸川 洋平	(有)小沢商会	代表取締役社長	石油製品小売業
浅間 光将	(株)浅間建設	代表取締役社長	建設業
佐藤 孝大	(有)サンエススポーツ	代表取締役社長	スポーツ用品小売業
後藤 大助	(資)後藤屋	代表社員	菓子製造小売業
錦山 功	(株)ハローワーク	代表取締役会長	食料品加工卸売業
阿部 浩平	及川阿部(税)	社員税理士	税理士
佐々木 桂	(有)佐々木石材	代表取締役社長	石材小売業
管野 博久	(有)かんのシューズ	代表取締役社長	靴小売業
菊地 高広	(有)江刺ガス	代表取締役社長	ガス小売業
及川 裕雄	(株)及甚	代表取締役社長	鋳鉄鋳物製造業
坂本 匠吾	(有)日本珈琲社	代表取締役社長	茶類小売業
千葉 亮	(株)黄金製パン	代表取締役社長	パン・菓子製造業
菅原 孝	(有)菅原建設	代表取締役社長	土木工事業
菊池 敏幸	E・メタルシステム(株)	代表取締役社長	建築板金工事業
高橋 俊彦	(株)高橋鉄筋工業	代表取締役社長	鉄筋加工業
塚田 裕樹	(株)つかだ	代表取締役社長	療術業
伊藤 正実	(有)リサイクル伊藤	代表取締役社長	再生資源卸売業
千葉 俊哉	(有)乙女屋	代表取締役社長	寝具等小売業
小野 勉	(株)環境保全	代表取締役社長	産業廃棄物処理業
桑田 進	(株)北日本銀行水沢支店	支店長	金融業
野里 健太郎	(株)東北銀行水沢支店	支店長	金融業
菊地 弘	岩手鋳機工業(株)	代表取締役社長	鋳鉄鋳物製造業
鈴木 康治	大井電気(株)水沢製作所	総務企画部長	電気部品製造業
及川 耕伸	(株)北都交通	金ヶ崎営業所長代理	タクシー旅客業
渡邊 健一郎	ホンダカーズ岩手南(株)	代表取締役社長	自動車小売業
菊地 元	(有)菊新木材店	代表取締役社長	住宅資材総合販売業
小野 寺彩	(株)きものおのぞら	常務	きもの卸売業
千田 正太	(株)太田建設	代表取締役社長	建設業
千葉 芳明	小岩金網(株)岩手衣川工場	執行役員部長	金網製造業
早川 仁	わいわいネット(株)	常務取締役	情報サービス
菅原 正聡	EC南部コーポレーション(株)	代表取締役社長	土木工事業
藤澤 明規	(有)第三ライスセンター	代表取締役社長	製粉・精穀業
高橋 千亜紀	(有)奥州いさわタクシー	代表取締役社長	旅客業
菅原 かおり	かおり社会保険労務士事務所	代表	社会保険労務士
高橋 真毅	(有)グリーンプロジェクト	代表取締役社長	自動車整備業
田頭 克裕	協友建設(株)	代表取締役社長	土木工事業
福田 光	(有)幸寿司	代表取締役社長	飲食店

氏名	企業名の名称及び企業上の地位		企業の業種
及川 幸裕	江刺水道	代表	管工事業
菊地 慧	クリーンサポート(株)	代表取締役社長	土木工事業
菅原 大介	(株)ワームエンス	代表取締役社長	食料品小売業

2号議員(49名)

氏名	企業名の名称及び企業上の地位		企業の種類	部会
松本 敬一郎	(有)なめしだや商事	代表取締役社長	金物小売業	商業
千葉 一雄	(有)衣川環境	代表取締役社長	し尿処理業・浄化槽清掃業	サービス業
千葉 喜夫	(有)ケー・マート	代表取締役社長	食料品小売業	商業
千田 清一	岩手三和ソーイング(有)	代表取締役社長	縫製業	工業
佐々木 英雄	(有)ささ忠	代表取締役社長	食肉小売業	商業
岩 渕 裕	(株)イワブチ	取締役	祭関連小売業	商業
村 上 孝	土地家屋調査士村上孝	所長	土地家屋調査士	理財
鈴木 敦	鈴木印刷(株)	代表取締役社長	印刷業	工業
斉藤 宏年	(株)東北電材	代表取締役	電気工事業	専門建設
鳥海 恭司	(有)鳥海米穀店	代表取締役社長	米穀類小売業	商業
平澤 真樹	(有)アドスタッフ	取締役会長	広告代理業	サービス業
佐藤 一晶	小万梅	代表	食料品小売業	商業
和 賀 総	新茶家	代表	料亭	宿泊・飲食業
松川 裕治	松川青果(株)	代表取締役社長	青果卸売業	商業
菊池 達哉	(株)プラザ企画	代表取締役社長	ホテル業	宿泊・飲食業
大内 和良	(株)正和印刷	代表取締役社長	印刷業	工業
菅原 勝一	(有)菅勝不動産	代表取締役社長	不動産業	理財
山崎 一郎	(株)オイラー	代表取締役社長	清掃業	サービス業
佐藤 武肇	(株)佐藤建設	代表取締役社長	建設業	総合建設
高橋 幸司	水沢ツーリストサービス(株)	代表取締役社長	旅行代理業	サービス業
小林 光明	(有)小林商店	代表取締役社長	酒類販売業	商業
及川 貢基	(有)及春鋳造所	代表取締役社長	鋳鉄鋳物製造業	工業
佐藤 幸弘	(株)野口	代表取締役社長	運送業	運輸・交通
佐々木 岳	(株)佐々儀	代表取締役社長	建設資材卸売業	商業
相澤 輝充	板谷建設(株)	代表取締役会長	建設業	総合建設
松坂 弘光	佐野建設(株)	代表取締役社長	建設業	総合建設
小野寺 弘行	(株)胆江日日新聞社	代表取締役社長	新聞発行業	サービス業
高橋 十一	(株)水沢タクシー	代表取締役社長	タクシー旅客業	運輸・交通
佐藤 羊喜	(有)南開運	代表取締役社長	運送業	運輸・交通
小野寺 幸浩	ミートショップ小野寺	代表	食肉小売業	商業
菊地 幸夫	‘EKOLU	代表	理容業	サービス業
千葉 正和	土地家屋調査士千葉正和事務所	代表	土地家屋調査士	理財
井上 建志	井上スポーツ(株)	代表取締役社長	スポーツ用品小売業	商業
伊藤 嘉啓	江刺開発振興(株)	常務取締役	施設管理業	サービス業

氏名	企業名の名称及び企業上の地位		企業の種類	部会
高橋 謙	(株)デジタルソリューションズ	代表取締役社長	ソフトウェア業	サービス業
紺野 輝樹	(株)セントラル設備機器	代表取締役社長	設備工事業	専門建設
高橋 一隆	(有)銘菓処高千代	代表取締役社長	菓子製造小売業	商業
佐藤 大輔	イワセキ(株)	代表取締役社長	石油製品小売業	商業
千葉 恭義	(株)水沢グランドホテル	代表取締役社長	ホテル業	宿泊・飲食業
高橋 進	岩手ハネダコンクリート(株)	代表取締役社長	コンクリート製品製造業	工業
及川 秀春	及源鑄造(株)	専務取締役	鋳鉄鑄物製造業	工業
蒔田 和典	割烹朝日家	代表	料亭	宿泊・飲食業
菊地 栄志	(株)サンウェイ	代表取締役社長	仕出し業	宿泊・飲食業
高橋 祐樹	(株)高松水道工業	代表取締役社長	管工事業	専門建設
鈴木 誠弥	(株)東開技術	代表取締役社長	測量設計業	専門建設
大友 勇二	関東化学(株)岩手工場	工場長	試薬製造業	工業
田中 誠	(株)岩手銀行水沢支店	支店長	金融業	理財
岩渕 清和	(株)ワールド設備機器	代表取締役社長	設備工事業	専門建設
及川 邦仁	(有)及留板金工業所	代表取締役社長	建築板金工事業	専門建設

3号議員(20名)

氏名	企業名の名称及び企業上の地位		企業の種類
渡辺 文好	(有)ワタナベ	代表取締役社長	建設業
佐藤 剛	(株)水沢農薬	代表取締役社長	農薬資材卸売業
菊地 清	(株)回進堂	代表取締役社長	菓子製造業
伊藤 正敏	(有)伊藤電機	代表取締役社長	電気器具小売業
相原 一徳	(株)リベスト	代表取締役社長	建築業
及川 晃一	及常建設(株)	代表取締役社長	土木工事業
高橋 健二	高惣建設(株)	代表取締役社長	建設業
小野 純	(株)小野硝子工業所	代表取締役社長	硝子工事業
阿部 靖彦	(有)阿部電機商会	代表取締役社長	電気工事業
升谷 剛	(有)升谷商会	代表取締役社長	LPガス・管工事業
高橋 政志	(株)小山製麺	代表取締役社長	製麺業
千葉 利幸	(有)千葉建具製作所	代表取締役社長	建具製造業
菊地 弘樹	マルモ通信商事(株)	代表取締役社長	電気通信工事業
海鋒 徹哉	白金運輸(株)	代表取締役社長	運送業
千葉 聡	千葉建設(株)	代表取締役社長	建設業
沼尾 秀公	東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ(株)	東北事業所長	機械器具製造業
及川 和男	水沢信用金庫	理事長	金融業
川崎 智資	イワフジ工業(株)	代表取締役社長	建設機械製造業
亀井 学	(株)ミズサワセミコンダクタ	執行役員	電子部品製造業
高橋 庄美	水沢ガス(株)	代表取締役社長	ガス供給業

3) 職務執行者の異動に伴う役員・議員の変更

・退任者	議 員	千葉 健司	(株)岩手銀行水沢支店	(令和 4年 3月31日)
	議 員	高橋 寛行	(株)東北銀行水沢支店	(令和 4年 3月31日)
・就任者	議 員	田中 誠	(株)岩手銀行水沢支店	(令和 4年 4月 1日)
	議 員	野里健太郎	(株)東北銀行水沢支店	(令和 4年 4月 1日)

4) 役員・議員退任者

監 事	菊池 剛毅	(有)白十字	(令和 4年10月31日)
常議員	及川 敬	(株)及精铸造所	(令和 4年10月31日)
常議員	及川 修	(有)及修土木工業	(令和 4年10月31日)
常議員	菊池 直喜	土地家屋調査士菊池直喜事務所	(令和 4年10月31日)
常議員	及川 三美	(有)及留板金工業所	(令和 4年10月31日)
常議員	菊地 繁	(有)菊新木材店	(令和 4年10月31日)
常議員	渡邊 康喜	ホンダカーズ岩手南(株)	(令和 4年10月31日)
常議員	小野寺宣文	(株)きものおのであら	(令和 4年10月31日)
議 員	高橋 悦見	(株)セントラル	(令和 4年10月31日)
議 員	菊池規栄男	菊栄塗工社	(令和 4年10月31日)
議 員	及川 勲	(有)及川スポーツ店	(令和 4年10月31日)
議 員	高橋 進郎	(有)岩手車体	(令和 4年10月31日)
議 員	千田 正義	(株)太田建設	(令和 4年10月31日)
議 員	高橋 春夫	味春	(令和 4年10月31日)
議 員	久保 好生	大和重機(株)	(令和 4年10月31日)
議 員	鈴木 健治	(有)江刺ボデー	(令和 4年10月31日)
議 員	高橋 眞平	(有)高善商店	(令和 4年10月31日)
議 員	岩渕 一	(株)ワールド設備機器	(令和 4年10月31日)
議 員	佐藤 幸喜	大井電気(株)水沢製作所	(令和 4年10月31日)
議 員	千葉真紀子	(株)北都交通	(令和 4年10月31日)
議 員	狩野 和寿	岩手鋳機工業(株)	(令和 4年10月31日)

(5)部会長等

部会及び氏名	企業名の名称及び企業上の地位	企業の業種
商業部会 部会長 松川 裕治 副部会長 井上 建志	松川青果(株) 代表取締役社長 井上スポーツ(株) 代表取締役社長	青果卸売業 スポーツ用品小売業
工業部会 部会長 及川 貢基 副部会長 高橋 進	(有)及春铸造所 代表取締役社長 岩手ハネダコンクリート(株) 代表取締役社長	銑鉄鋳物製造業 コンクリート製品製造業
総合建設部会 部会長 相澤 輝充 副部会長 佐藤 武肇	板谷建設(株) 代表取締役社会長 (株)佐藤建設 代表取締役社長	建設業 建設業
専門建設部会 部会長 紺野 輝樹 副部会長 鈴木 誠弥	(株)セントラル設備機器 代表取締役社長 (株)東開技術 代表取締役社長	設備工事業 測量設計業
運輸・交通部会 部会長 高橋 十一 副部会長 佐藤 幸弘	(株)水沢タクシー 代表取締役社長 (株)野口 代表取締役社長	タクシー旅客業 運送業
理財部会 部会長 菅原 勝一 副部会長 田中 誠	(有)菅勝不動産 代表取締役社長 (株)岩手銀行水沢支店 支店長	不動産業 金融業
宿泊・飲食業部会 部会長 菊池 達哉 副部会長 和賀 総	(株)プラザ企画 代表取締役社長 新茶家 代表	ホテル業 料亭
サービス業部会 部会長 小野寺 弘行 副部会長 伊藤 嘉啓	(株)胆江日日新聞社 代表取締役社長 江刺開発振興(株) 常務取締役	新聞発行業 施設管理業

(6) 委員長等

1) 常設委員会(4委員会)

総務委員会(34名)

役職	氏名	事業所名
委員長	阿部 靖彦	(有)阿部電機商会
副委員長	千葉 聡	千葉建設(株)
〃	鳥海 恭司	(有)鳥海米穀店
委員	佐藤 剛	(株)水沢農薬
〃	星 智里	(有)星繁商店
〃	鈴木 敦	鈴木印刷(株)
〃	相澤 輝充	板谷建設(株)
〃	伊藤 嘉啓	江刺開発振興(株)
〃	相原 一徳	(株)リベスト
〃	高橋 進	岩手ハネダコンクリート(株)
〃	及川 貢基	(有)及春鋳造所
〃	菊池 淳	(有)キクセイ自動車工業
〃	小野 寺 巖	(株)小野寺商店
〃	岩 渕 裕	(株)イワブチ
〃	平澤 真樹	(有)アドスタッフ
〃	菊地 光男	菊ヤ商事(株)
〃	高橋 幸司	水沢ツーリストサービス(株)
〃	千葉 正和	土地家屋調査士千葉正和事務所
〃	井上 建志	井上スポーツ(株)
〃	菊地 昭文	(株)江刺衛生社
〃	佐藤 大輔	イワセキ(株)
〃	及川 啓隆	(株)クラシコ
〃	佐々木 勝美	アクサ生命保険(株)奥州営業所
〃	錦 山 功	(株)ハローワーク
〃	蒔田 和典	割烹朝日家
〃	石川 勝英	石川店装(株)
〃	高橋 祐樹	(株)高松水道工業
〃	菊地 弘	岩手鋳機工業(株)
〃	千葉 芳明	小岩金網(株)岩手衣川工場
〃	早川 仁	わいわいネット(株)
〃	菅原 正聡	EC南部コーポレーション(株)
〃	藤澤 明規	(有)第三ライスセンター
〃	菅原 かおり	かおり社会保険労務士事務所
〃	田頭 克裕	協友建設(株)

財務委員会(34名)

役職	氏名	事業所名
委員長	伊藤 正敏	(有)伊藤電機
副委員長	千葉 利幸	(有)千葉建具製作所
〃	菊地 弘樹	マルモ通信商事(株)
委員	村上 孝	土地家屋調査士村上孝
〃	及川 晃一	及常建設(株)
〃	佐藤 一晶	小万梅
〃	松坂 弘光	佐野建設(株)
〃	佐々木英雄	(有)ささ忠
〃	大内 和良	(株)正和印刷
〃	小野寺弘行	(株)胆江日日新聞社
〃	河口 仁朗	(株)河口
〃	高橋 晋	(有)江刺プリント社
〃	阿部由起男	あべ印刷(株)
〃	松本敬一郎	(有)なめしだや商事
〃	千田 清一	岩手三和ソーイング(有)
〃	高橋竜太郎	文秀堂(株)
〃	斉藤 宏年	(株)東北電材
〃	小林 光明	(有)小林商店
〃	佐藤 幸弘	(株)野口
〃	佐々木利幸	進栄建設(株)
〃	吉田 耕司	吉田屋
〃	佐藤 勝	(有)大豊内装
〃	紺野 裕輝	北星建設(株)
〃	阿部 浩平	及川阿部(税)
〃	佐々木 桂	(有)佐々木石材
〃	坂本 匠吾	(有)日本珈琲社
〃	高橋 俊彦	(株)高橋鉄筋工業
〃	千葉 俊哉	(有)乙女屋
〃	桑田 進	(株)北日本銀行水沢支店
〃	田中 誠	(株)岩手銀行水沢支店
〃	野里健太郎	(株)東北銀行水沢支店
〃	及川 耕伸	(株)北都交通
〃	千田 正太	(株)太田建設
〃	高橋 真毅	(有)グリーンプロジェクト

企画委員会(34名)

役職	氏 名	事業所名
委員長	小 野 純	(株)小野硝子工業所
副委員長	亀 井 学	(株)ミズサワセミコンダクタ
〃	升 谷 剛	(有)升谷商会
委 員	和 賀 総	新茶家
〃	千 葉 一 雄	(有)衣川環境
〃	菊 池 達 哉	(株)プラザ企画
〃	川 崎 智 資	イワフジ工業(株)
〃	菊 地 元	(有)菊新木材店
〃	菅 原 勝 一	(有)菅勝不動産
〃	鈴 木 誠 弥	(株)東開技術
〃	中 西 秀 俊	中西商店
〃	松 本 秀 英	松本機械(株)
〃	山 崎 一 郎	(株)オイラー
〃	佐 藤 武 肇	(株)佐藤建設
〃	千 葉 達 也	(有)読売新聞水沢サービスセンター
〃	小 野 寺 幸 浩	ミートショップ小野寺
〃	佐 藤 毅	丸谷興務店(株)
〃	小 原 宏 之	(有)おばら不動産
〃	高 橋 謙	(株)デジタルソリューションズ
〃	千 葉 恭 義	(株)水沢グランドホテル
〃	菊 地 高 広	(有)江刺ガス
〃	及 川 裕 雄	(株)及甚
〃	千 葉 亮	(株)黄金製パン
〃	菅 原 孝	(有)菅原建設
〃	浅 間 光 将	(株)浅間建設
〃	塚 田 裕 樹	(株)つかだ
〃	後 藤 大 助	(資)後藤屋
〃	大 友 勇 二	関東化学(株)岩手工場
〃	及 川 邦 仁	(有)及留板金工業所
〃	鈴 木 康 治	大井電気(株)水沢製作所
〃	渡 邊 健 一 郎	ホンダカーズ岩手南(株)
〃	小 野 寺 彩	(株)きものおのでら
〃	高 橋 千 亜 紀	(有)奥州いさわタクシー
〃	菊 地 慧	クリーンサポート(株)

政策委員会(34名)

役職	氏名	事業所名
委員長	高橋 政志	(株)小山製麺
副委員長	高橋 健二	高惣建設(株)
〃	高橋 庄美	水沢ガス(株)
委員	及川 清	(株)及泰
〃	松川 裕治	松川青果(株)
〃	高橋 十一	(株)水沢タクシー
〃	沼尾 秀公	東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ(株)
〃	千葉 喜夫	(有)ケー・マート
〃	佐々木 岳	(株)佐々儀
〃	紺野 輝樹	(株)セントラル設備機器
〃	及川 秀春	及源鋳造(株)
〃	千葉 繁	(株)スキルグリスター
〃	小原 昭仁	小原自動車工業(株)
〃	吉田 毅一	(有)吉田製麺
〃	高橋 一雄	(株)アスクラフト
〃	石川 浩司	(有)フジヤ果物店
〃	菅原 広一	水沢翠明荘
〃	佐藤 羊喜	(有)南開運
〃	菊地 幸夫	‘EKOLU
〃	遠山 龍馬	(株)カネヤマ薬品
〃	佐藤 哲也	前田製管(株)水沢工場
〃	佐藤 輝貴	(株)根岸工業所
〃	高橋 一隆	(有)銘菓処高千代
〃	管野 博久	(有)かんのシューズ
〃	菊地 栄志	(株)サンウェイ
〃	菊池 敏幸	E・メタルシステム(株)
〃	中戸川 洋平	(有)小沢商会
〃	伊藤 正実	(有)リサイクル伊藤
〃	佐藤 孝大	(有)サンエススポーツ
〃	小野 勉	(株)環境保全
〃	岩渕 清和	(株)ワールド設備機器
〃	福田 光	(有)幸寿司
〃	及川 幸裕	江刺水道
〃	菅原 大介	(株)ワームエンス

2) 小規模事業者経営改善資金審査会(7名)

役職	氏名	事業所名
委員長	渡辺 文好	(有)ワタナベ(副会頭)
委員	菊地 浩明	奥州商工会議所(専務理事)
〃	及川 和人	(税)及川会計(監事)
〃	星 智里	(有)星繁商店(常議員)
〃	千葉 一雄	(有)衣川環境(常議員)
〃	鈴木 敦	鈴木印刷(株)(常議員)
〃	松川 裕治	松川青果(株)(常議員)

3) 江刺まちづくり事業委員会(20名)

役職	氏名	事業所名
委員長	海鋒 徹哉	奥州商工会議所(副会頭)
委員	佐藤 弘美	奥州市江刺総合支所(支所長)
〃	佐藤 克也	江刺まちづくり市民会議(座長)
〃	千葉 憲雄	岩谷堂地区振興会(副会長)
〃	高野 誠司	NPO法人いわてルネッサンスアカデミア(理事長)
〃	和賀 総	(一社)奥州市観光物産協会(副会長)
〃	伊藤 正敏	奥州商工会議所江刺地域運営協議会(会長)
〃	阿部 博	岩手県商工労働観光部(経営支援課総括課長)
〃	荒濱 清一	岩手県県南広域振興局(経営企画部観光商業・食産業課長)
〃	伊藤 嘉啓	江刺開発振興(株)(常務取締役)
〃	佐藤 勝之	岩手江刺農業協同組合(常務理事)
〃	家子 剛	岩谷堂地区センター(センター長)
〃	千葉 正芳	川原町商店街振興会(会長)
〃	柏木 敏雄	中町商店会(会長)
〃	川村 敏雄	六日町振興会(会長)
〃	小野寺 幸浩	大通り商店街振興会(会長)
〃	三品 健悦	南町商店振興会(会長)
〃	阿部 正睦	(公社)江刺青年会議所(理事長)
〃	及川 幸裕	奥州商工会議所青年部(地域事業委員長)
〃	阿部 潔	奥州商工会議所江刺支所(支所長)

(7)協議会長等

1)地域運営協議会(4協議会)

水沢地域運営協議会(20名)

役職	氏名	事業所名
会長	佐々木 岳	(株)佐々儀
副会長	千葉 聡	千葉建設(株)
〃	阿部由起男	あべ印刷(株)
委員	高橋 一隆	(有)銘菓処高千代
〃	千葉 恭義	(株)水沢グランドホテル
〃	菊地 栄志	(株)サンウェイ
〃	浅間 光将	(株)浅間建設
〃	後藤 大助	(資)後藤屋
〃	管野 博久	(有)かんのシューズ
〃	及川 裕雄	(株)及甚
〃	坂本 匠吾	(有)日本珈琲社
〃	千葉 俊哉	(有)乙女屋
〃	及川 邦仁	(有)及留板金工業所
〃	菅原 正聡	EC南部コーポレーション(株)
〃	藤澤 明規	(有)第三ライスセンター
〃	小野寺 彩	(株)きものおのでら
〃	菅原 かおり	かおり社会保険労務士事務所
〃	吉田 知佳	フリーアナウンサー
〃	佐藤 仁	(有)サクマ興業
〃	高橋健太郎	文秀堂(株)

江刺地域運営協議会(23名)

役職	氏名	事業所名
会長	伊藤 正敏	(有)伊藤電機
副会長	相原 一徳	(株)リベスト
〃	升谷 剛	(有)升谷商会
委員	鈴木 敦	鈴木印刷(株)
〃	中西 秀俊	中西商店
〃	松坂 弘光	佐野建設(株)
〃	高橋 晋	(有)江刺プリント社
〃	高橋 進	岩手ハネダコンクリート(株)
〃	菊池 淳	(有)キクセイ自動車工業
〃	佐藤 幸弘	(株)野口
〃	沼尾 秀公	東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ(株)
〃	菊地 弘樹	マルモ通信商事(株)
〃	井上 建志	井上スポーツ(株)

役職	氏名	事業所名
委員	吉田 耕司	吉田屋
〃	佐藤 輝貴	(株)根岸工業所
〃	菊地 元	(有)菊新木材店
〃	佐藤 大輔	イワセキ(株)
〃	佐藤 千秋	奥州商工会議所女性会
〃	及川 幸裕	奥州商工会議所青年部
〃	安田 重行	(株)岩手銀行江刺支店
〃	加藤 伸史	(株)北日本銀行江刺支店
〃	藤原 厚	(株)東北銀行江刺支店
〃	中村 直	水沢信用金庫江刺支店

胆沢地域運営協議会(16名)

役職	氏名	事業所名
会長	高橋 政志	(株)小山製麺
副会長	千葉 利幸	(有)千葉建具製作所
〃	佐々木 利幸	進栄建設(株)
委員	星 智里	(有)星繁商店
〃	松本 敬一郎	(有)なめしだや商事
〃	佐藤 武肇	(株)佐藤建設
〃	菅原 孝	(有)菅原建設
〃	高橋千亜紀	(有)奥州いさわタクシー
〃	岩渕 清和	(株)ワールド設備機器
〃	田頭 克裕	協友建設(株)
〃	佐々木 和佳	胆沢富士電機商会
〃	菅原 力男	蘇力自動車
〃	千田 修之	千田石材店
〃	村上 祐規	(有)ムラキシシステム販売
〃	岩渕 秀子	(株)ワールド設備機器
〃	佐々木 和子	(有)胆沢環境

衣川地域運営協議会(19名)

役職	氏名	事業所名
会長	塚本 康雄	(株)カントリースペシャルプロダクト衣川
副会長	三浦 秀夫	(有)天悠舎
〃	三浦 菊子	惣菜きくちゃん
委員	千葉 一雄	(有)衣川環境
〃	大澤 博	(有)サンシコー開発
〃	千葉 繁	(株)スキルグリストア

役職	氏名	事業所名
委員	伊藤 吉雄	伊藤工務所
〃	工藤 武彦	工藤農機具店
〃	千田 伸市	衣川造園
〃	菅原 友恵	友美容室
〃	千葉 芳明	小岩金網(株)岩手衣川工場
〃	高橋 健二	(有)キノヤ食品
〃	佐藤 弘好	(同)佐藤林業
〃	佐藤 信治	(株)共和開発
〃	小原 里司	百番食堂
〃	南洞 史郎	悠工房
〃	五嶋 忠治	ごとうでんき
〃	加藤 定雄	加藤定雄
〃	新居田 英子	新居田商店

(8)顧問

1)顧問(5名)

千葉 龍二郎 元奥州商工会議所 会頭
海 鋒 守 前奥州商工会議所 会頭
小沢 一郎 衆議院議員
倉 成 淳 奥州市長
菅原 由和 奥州市議会議長

3. 選挙及び選任

(1) 議員 (任期:令和4年11月1日から令和7年10月31日)

当該年度における議員選挙(以下1号議員)の選挙及び部会選出議員(以下2号議員)、推薦議員(以下3号議員)の選任は次の通りである。

1) 1号議員

①選挙施行年月日 令和4年10月14日(金)

※立候補者が定数を超えた場合のみ実施するが、定数を超えなかったため、下記⑥概要の通り
10月11日(火)当選人確定

②有権者数 会員 2,404人
特定商工業者 95人

③選挙権 会員 19,770個
特定商工業者 95個

④立候補者数 71名

⑤選挙議員数 71名

⑥概要 令和4年9月29日に告示、令和4年10月7日の立候補締切日までに71名の立候補があった。議員の選挙並びに選任に関する規約第24条に基づき、令和4年10月11日の立候補辞退締切りまで辞退者が無かったことから、同規約第26条に基づき、同日71名の当選人が確定した。

※議員氏名については28～30ページ

2) 2号議員

①選任年月日 令和4年9月5日(月)～13日(火)

②選任議員数 49名

③選任議員数内訳 商業部会 (9月5日選任 13名)
工業部会 (9月5日選任 7名)
総合建設部会 (9月9日選任 3名)
専門建設部会 (9月6日選任 6名)
運輸・交通部会 (9月9日選任 3名)
理財部会 (9月13日選任 4名)
宿泊・飲食業部会 (9月12日選任 5名)
サービス業部会 (9月12日選任 8名)

④概要 議員の選挙並びに選任に関する規約第31条に基づき、令和4年8月30日開催の常議員会の議決を経て各部会別議員選出数を決定し、上記各部会において選出、同日各部会長から会頭に対し確定通知があった。

※議員氏名については30～31ページ

3)3号議員

- ①選任年月日 令和4年8月30日(火)
- ②選任議員数 20名
- ③概要 議員の選挙並びに選任に関する規約第37条に基づき8月30日の常議員会において、会頭が常議員の同意を得て選任した。

※議員氏名については31ページ

(2)役員(任期:令和4年11月1日から令和7年10月31日)

当該年度における役員の選任は下記の通りである。

令和4年11月1日開催の臨時議員総会において、役員を次の通り選任した。

1)会頭・副会頭・常議員・監事

- ①選任年月日 令和4年11月1日(火)
- ②選任役員数 会頭 1名
副会頭 4名
専務理事 1名
常議員 46名
監事 3名

③概要 定款第33条に基づき、11月1日の臨時議員総会において選任した。

※役員氏名については26～27ページ

4. 事務局

(1) 事務局機構(職員の職名・氏名)

事務局長(中小企業相談所長)小野寺博一

事務局次長 戸田淳也

【本所】

総務企画課 課長 戸田淳也 係長 宮澤孟 主任 村上佳樹 主事 佐藤あゆみ 主事 稲葉桜碧

経営支援課 課長 菅原和憲 主幹 菊地利彦 係長 村上和直 主事 高橋優 主事 村上雄飛
嘱託職員 新田淳一 臨時職員 小澤香織

地域振興課 課長 及川智英 主幹 菊池一志 係長 阿部哲人 主事 千葉航介
臨時職員 古川菜穂

【江刺支所】

支所長 阿部潔

地域支援課 課長 高橋悦也 課長補佐 黒澤成則 係長 荒川翼 主事 千葉菜斗香
主事 及川貴史 主事 菅原芳仁

【胆沢支所】

支所長 刀根修

地域支援課 課長補佐 小野寺慎逸 主事 佐藤直人 臨時職員 千田恵美子

【衣川支所】

支所長 佐藤 明

地域支援課 課長 菅原健好 臨時職員 祐川正義

(2) 職種(他臨時職員等5名)

区分	事務局長	支所長	一般職員	補助対象職員		計
				経営指導員	経営支援員	
男	1	3	2	9	9	24
女	0	0	1	0	3	4
計	1	3	3	9	12	28

【退職者】

(職員) 千葉航介 (退職日:令和5年2月28日)

(職員) 阿部 潔 (退職日:令和5年3月31日)

(職員) 村上雄飛 (退職日:令和5年3月31日)

(臨時職員) 古川菜穂 (退職日:令和5年3月31日)

5. 庶務

(1)文書 発信文書数 235件 (水沢 141 ・ 江刺 14 ・ 胆沢 7 ・ 衣川 8)
 受信文書数 1,496件 (水沢 11,221 ・ 江刺 110 ・ 胆沢 113 ・ 衣川 60)

(2)表彰・受賞

1)表彰

①令和4年度商工関係優良従業員表彰

開催日時 令和4年11月22日(火) 午後4時
 場所 プラザイン水沢
 被表彰者 172名
 代表受賞者 千田健清(日商表彰)、及川啓子(県連表彰)、佐々木稔(市長表彰)
 小越亮(会頭表彰)、菊地俊司(特別表彰)

A. 日本商工会議所会頭連名表彰

同一事業所に於いて、満30年以上勤務した者で、勤続年数算定基準日において勤務している被表彰者を表彰(被表彰者21名)

No.	氏名	事業所名	勤続年数
1	千田 健 清	(株)松田書店	41年 6カ月
2	加藤 寿 治	(公社)奥州市シルバー人材センター	30年 4カ月
3	菅野 広 恵	(有)中央車体	31年 5カ月
4	三宮 和 人	(有)丸谷自動車センター	30年 0カ月
5	佐々木 靖 子	(株)スキルグリスター	30年 8カ月
6	手代木 直 美	(株)佐々儀	30年 0カ月
7	菊 池 勝	(株)東開技術	30年 0カ月
8	千葉 美 子	千葉建設(株)	30年 0カ月
9	千 葉 哲	丸谷興務店(株)	41年 2カ月
10	浅利 澄 枝	及源鑄造(株)	30年 0カ月
11	菅 原 司	佐藤徳義税理士事務所	31年 0カ月
12	多 田 い く	東北白金(株)	30年 6カ月
13	紺野 真 奈 美	東北白金(株)	30年 6カ月
14	野 里 晴 美	(有)ケーディーサービス	30年 8カ月
15	浦 田 昭 美	鎌田段ボール工業(株)	30年11カ月
16	宍 戸 睦 子	鎌田段ボール工業(株)	30年 2カ月
17	佐々木 利 喜	(株)小山製麺	35年 0カ月
18	佐 藤 良 子	(株)小山製麺	32年11カ月
19	及 川 真 和	白金運輸(株)	30年 5カ月
20	小 田 嶋 浩	白金運輸(株)	30年 0カ月
21	及 川 昇 光	マルモ通信商事(株)	30年11カ月

B. 岩手県商工会議所連合会会長連名表彰

同一事業所に於いて、満20年以上勤務した者で、勤続年数算定基準日において勤務している被表彰者を表彰(被表彰者40名)

C. 奥州市市長連名表彰

同一事業所に於いて、満10年以上勤務した者で、勤続年数算定基準日において勤務している被表彰者を表彰(被表彰者57名)

D. 奥州商工会議所会頭表彰

同一事業所に於いて、満5年以上勤務した者で、勤続年数算定基準日において勤務している被表彰者を表彰(被表彰者53名)

E. 特別功勞表彰

従業員の模範である者であって顕著な功績をあげた者を表彰(被表彰者1名)

②奥州商工会議所会頭表彰(令和4年12月16日)

役員議員退任感謝状

議 員	久 保	好 生	大和重機(株)
議 員	鈴 木	健 治	(有)江刺ボデー
議 員	高 橋	眞 平	(有)高善商店
議 員	高 橋	春 夫	味春
議 員	佐 藤	幸 喜	大井電気(株)水沢製作所
議 員	岩 渕	一	(株)ワールド設備機器
議 員	千 葉	真 紀 子	(株)北都交通
議 員	狩 野	和 寿	岩手鋳機工業(株)

③駒形神社宮司杯菊花展表彰(令和4年11月8日)

奥州商工会議所会頭賞

佐々木 徳雄 様

④奥州市南部鉄器展表彰(令和4年9月24日)

奥州商工会議所会頭表彰

(株)及富 様

⑤岩手県産業技術短期大学校水沢校地域産業貢献表彰表彰(令和5年3月15日)

奥州商工会議所会頭表彰

阿 部	一 樹	様
井 上	舜 稀	様
金 野	和 矢	様
舛 澤	慎 之 介	様

2) 受賞

① 日本商工会議所会頭表彰

組織強化表彰(高組織率) (令和5年3月16日)

役員議員永年勤続表彰

なし

役員議員退任感謝状(令和4年12月16日)

監事	菊池 剛毅	(有)白十字
常議員	小野 寺 宣文	(株)きものおのぞら
常議員	菊 地 繁	(有)菊新木材店
常議員	及 川 修	(有)及修土木工業
常議員	及 川 敬	(株)及精鑄造所
常議員	渡 邊 康喜	ホンダカーズ岩手南(株)
常議員	及 川 三美	(有)及留板金工業所
常議員	菊池 直喜	土地家屋調査士菊池直喜事務所
議員	及 川 勲	(有)及川スポーツ店
議員	高 橋 進郎	(有)岩手車体
議員	菊池 規栄男	菊栄塗工社
議員	高 橋 悦見	(株)セントラル
議員	千 田 正義	(株)太田建設

② 岩手県商工会議所連合会会長表彰

役員議員永年勤続表彰(令和4年6月13日)

20年	佐 藤 剛	(株)水沢農薬
20年	及 川 晃一	及常建設(株)
20年	鳥 海 恭司	(有)鳥海米穀店
20年	斉 藤 宏年	東北電材(株)
20年	小 原 昭仁	小原自動車工業(株)
20年	吉 田 毅一	(有)吉田製麺
20年	菊池 規栄男	菊栄塗工社

職員永年勤続表彰

なし

6. 会 議

(1) 議員総会

1) 通常議員総会

① 開催日時 令和4年6月29日(水)午後4時
場 所 プラザイン水沢
出席者 124名(本人出席69名、委任状出席55名)
報告事項 1. 常議員会議決事項について
議 事 1. 令和3年度事業報告、収支決算、貸借対照表、財産目録について
議 事 概 要 定款第38条第2項及び第3項により、会頭通常議員総会を招集。出席者124名(本人出席69名、委任状出席55名)となり、定款第41条第1項及び第5項を準用し本会議は成立。又、同第40条第1項を準用し鎌田会頭が議長を司る。審議に入り、1号議案が審議され、原案通り承認・議決された。

② 開催日時 令和5年3月29日(水)午後4時
場 所 プラザイン水沢
出席者 129名(本人出席67名、委任状出席62名)
報告事項 1. 日本商工会議所組織強化表彰の受賞について
2. 常議員会議決事項について
議 事 1. 令和5年度事業計画及び収支予算について
議 事 概 要 定款第38条第2項及び第3項により、会頭通常議員総会を招集。出席者129名(本人出席67名、委任状出席62名)となり、定款第41条第1項及び第5項を準用し本会議は成立。又、同第40条第1項により鎌田会頭が議長を司る。審議に入り、1号議案が審議され、原案通り承認・議決された。

2) 臨時議員総会

① 開催日時 令和4年11月1日(火)午後4時
場 所 プラザイン水沢
出席者 128名(本人出席84名、委任状出席44名)
議 事 1. 会頭の選任について
2. 副会頭の選任について
3. 専務理事の選任について
4. 常議員の選任について
5. 監事の選任について
議 事 概 要 定款第38条第2項及び第3項により、会頭臨時議員総会を招集。出席者128名(本人出席84名、委任状出席44名)となり、定款第41条第1項及び第5項を準用し本会議は成立。又、同第40条第1項を準用し鎌田会頭が議長を司る。審議に入り、1号議案から5号議案が審議され、会頭・副会頭・専務理事・常議員・監事がそれぞれ選任された。

(2)常議員会

- ① 開催日時 令和4年6月29日(水)午後3時
場 所 プラザイン水沢
出席者 49名(本人出席35名、委任状出席14名)
議 事 1. 令和3年度事業報告、収支決算、貸借対照表、財産目録について
2. 優良従業員表彰規程の一部改正について
3. 会員の加入について
議 事 概 要 定款第44条第3項により、会頭常議員会を招集、定款第46条により同第41条第1項及び第5項を準用し、出席者49名(本人出席35名、委任状出席14名)となり、本会議は成立。又、同第46条により同第40条第1項を準用し鎌田会頭が議長を司る。
審議に入り、議案第1号から議案第3号まで原案通り承認・議決された。
- ② 開催日時 令和4年8月30日(火)午後4時
場 所 水沢グランドホテル
出席者 44名(本人出席32名、委任状出席12名)
議 事 1. 部会選出議員(2号議員)の割当数についてについて
2. 推薦議員(3号議員)の選任について
議 事 概 要 定款第44条第3項により、会頭常議員会を招集、定款第46条により同第41条第1項及び第5項を準用し、出席者44名(本人出席32名、委任状出席12名)となり、本会議は成立。又、同第46条により同第40条第1項を準用し鎌田会頭が議長を司る。
審議に入り、議案第1号から議案第2号まで原案通り承認・議決された。
- ③ 開催日時 令和4年12月16日(金)午後4時
場 所 リサーチ四季の抄
出席者 43名(本人出席33名、委任状出席10名)
議 事 1. 常設委員会委員及び正副委員長の承認について
2. 地域運営協議会正副会長について
3. 顧問の承認について
4. 令和4年度収支予算の補正について
5. 事務局規則及び給与規程の一部改正について
6. 会員の加入について
議 事 概 要 定款第44条第3項により、会頭常議員会を招集、定款第46条により同第41条第1項及び第5項を準用し、出席者43名(本人出席33名、委任状出席10名)となり、本会議は成立。又、同第46条により同第40条第1項を準用し鎌田会頭が議長を司る。
審議に入り、議案第1号から議案第6号まで原案通り承認・議決された。

- ④ 開催日時 令和5年3月29日(水)午後3時
 場所 プラザイン水沢
 出席者 44名(本人出席25名、委任状出席19名)
 議事 1. 令和5年度事業計画並びに収支予算について
 2. 育児・介護休業等規程の一部改正について
 3. 給与規程の一部改正について
 4. 会員の加入について
- 議事概要 定款第44条第3項により、会頭常議員会を招集、定款第46条により同第41条第1項及び第5項を準用し、出席者44名(本人出席25名、委任状出席19名)となり、本会議は成立。又、同第46条により同第40条第1項を準用し鎌田会頭が議長を司る。
 審議に入り、議案第1号から議案第4号まで原案通り承認・議決された。

(3)監査会

- ① 開催日時 令和4年6月6日(月)午前11時
 場所 奥州商工会議所 大会議室
 出席者 10名
 監査報告 令和3年度事業報告書及び一般会計・特別会計収支決算、貸借対照表、損益計算書、財産目録について監査。結果、日本商工会議所会計基準に基づいて処理されており、監事全員適正であることを認め監査報告を会頭に提出した。

(4)正副会頭会議

- ① 開催日時 令和4年4月1日(金)午後3時30分
 場所 奥州商工会議所 大会議室
 出席者 14名
 諸会議報告 1. 岩手県商工会議所連合会専務理事会議について
 2. 奥州市スキー場あり方検討会について
 3. 江刺甚句まつりについて
- 報告確認 1. 事務局体制について
 2. 確定申告の支援実績について
 3. メイプルの状況について
 4. 全国統一共済キャンペーン結果について
 5. 経営発達支援計画の認定結果について
 6. 中小企業事業再生・再チャレンジ支援事業費補助について
 7. 事業継続伴走型支援事業について
 8. 新型コロナウイルス感染症関連について
 1)相談実績について
 2)飲食店誘客促進事業(アマビエール)について
 3)キャッシュレス決済ポイント還元事業(PayPay)について

- 協議事項
1. 会員交流事業(特別講演会)並びに(懇親会)について
 2. イベント関連について
 - 1) 商人まつりについて
 - 2) 江刺支所会員親睦ゴルフ大会について
 - 3) えさし蔵まちほろ酔い横丁について
 - 4) えさし蔵まち市について
- ② 開催日時 令和4年5月11日(水)午後3時
- 場所 奥州商工会議所 大会議室
- 出席者 14名
- 諸会議報告
- 報告確認
1. 岩手県商工会議所連合会事務局長会議について
 1. 職員の業務状況について
 2. えさし蔵まち市事業推進委員会について
 3. 青年部事業概要について
 4. 景気動向調査結果について
 5. 新型コロナウイルス感染症関連について
 - 1) キャッシュレス決済ポイント還元事業(PayPay)について
- 協議事項
1. 岩手県知事表彰並びに岩手県商工会議所連合会長表彰について
 2. 奥州市長に対する要望内容について
 3. 優良従業員表彰に係る表彰区分について
 4. イベント関連について
 - 1) 奥州水沢夏まつり・花火大会について
 5. 全国観光振興大会松山大会について
 6. 任期満了に伴う議員改選関連の日程について
- ③ 開催日時 令和4年6月7日(水)午後3時
- 場所 奥州商工会議所 大会議室
- 出席者 13名
- 諸会議報告
- 報告確認
1. 奥州市との情報交換会について
 2. 岩手県商工会議所連合会専務理事会議について
 3. 全国観光振興大会松山大会について
 4. 雇用確保に関する要請及び経済情勢等の懇談会について
- 報告確認
1. 新型コロナウイルス感染症関連について
 - 1) 相談実績について
 2. 監査所見について
 3. 小規模事業者持続化補助金の採択結果について

- 協議事項
1. 令和3年度事業報告及び収支決算について
 2. 会員の加入について
 3. 奥州市長に対する要望内容について
 4. イベント関連について
 - 1) 奥州秋まつりについて
 - 2) 奥州花火大会について
- ④ 開催日時 令和4年7月11日(月)午前10時30分
- 場所 奥州商工会議所 大会議室
- 出席者 13名
- 諸会議報告
1. 岩手県商工会議所連合会総会について
 2. 奥州市指定管理者選定委員会について
- 報告確認
1. 女性会事業概要について
 2. 令和3年度経営発達支援事業評価報告について
 3. キャッシュレス決済の利用状況について
 4. 会員交流会について
 5. 議員改選関連について
 6. イベント関連について
 - 1) 奥州秋まつり並びに奥州花火大会について
 - 2) えさし蔵まち市について
 - 3) 江刺夏まつり実行委員会について
 - 4) 奥州ころもがわ祭りについて
- 協議事項
1. 奥州市長に対する提言並びに要望内容について
 2. 奥州市飲食店応援前払チケット発行支援事業について
 3. いさわ商工秋まつりについて
- ⑤ 開催日時 令和4年7月29日(金)午後3時
- 場所 奥州商工会議所 大会議室
- 出席者 12名
- 諸会議報告
1. 東北六県商工会議所連合会総会について
 2. 岩手県商工会議所連合会専務理事会議について
 3. 水沢クロス開発について
- 報告確認
1. 議員改選関連について
 - 1) 会頭推薦議員(3号議員)について
 - 2) 部会選出議員(2号議員)について
 2. 景気動向調査結果について
 3. 奥州市長に対する提言並びに要望について
 4. 岩手県物価高騰対策支援金支援事業について
 5. キャッシュレス決済の利用状況について

6. 祭典関連について
- 1)奥州秋まつり・奥州花火大会について
 - 2)江刺甚句まつりについて
 - 3)江刺夏まつり開催内容に変更について
 - 4)えさし蔵まち水曜市感謝祭について
- 協議事項 1. 衣川まるごと市場について
- ⑥ 開催日時 令和4年8月30日(火)午後2時
- 場所 奥州商工会議所 大会議室
- 出席者 11名
- 諸会議報告
報告確認
1. 奥州市指定管理者選定委員会について
 1. 奥州市に対する提言・要望について
 2. キャッシュレス決済事業について
 3. 飲食店誘客促進事業について
 4. いわて県民応援プレミアムポイント還元事業について
 5. 祭典関連事業について
 - 1)相談実績について
 6. 祭典について
 - 1)奥州秋まつり・奥州花火大会について
 - 2)江刺産業まつりについて
 - 3)江刺夏まつりについて
 - 4)奥州ころもがわ祭りについて
- 協議事項 1. 常議員会提出議案について
- 1)会頭推薦議員(3号議員)について
 - 2)部会選出議員(2号議員)について
2. 商工関係優良従業員表彰について
- ⑦ 開催日時 令和4年10月6日(木)午後3時
- 場所 奥州商工会議所 大会議室
- 出席者 13名
- 諸会議報告
1. 日本商工会議所会員総会について
 2. 日本商工会議所創立100周年記念式典について
 3. 岩手県知事要望について
 4. 東北北海道連絡会議について
 5. 県連中央要望・地元国会議員要望について
- 報告確認
1. 小規模事業者持続化補助金の採択結果について
 2. 奥州市に対する要望の回答について
 3. メイプルについて

4. 議員改選関連について
 1)部会選出議員(2号議員)について
 2)部会長・副部会長について
 3)1号議員(71名)について
5. 祭典関連について
 1)奥州秋まつりについて
 2)奥州花火大会について
 3)えさし蔵まち水曜市感謝祭について
 4)いさわ商工秋まつりについて
 5)衣川まるごと市場について
 6)江刺産業まつりについて
- 協議事項 1. 職員採用募集について
- ⑧ 開催日時 令和4年10月28日(金)午後4時
 場所 奥州商工会議所 大会議室
 出席者 14名
 諸会議報告 1. 商工4団体工業研修会について
 報告確認 1. 議員改選関連について
 1)役員体制について
 2)臨時議員総会について
 2. 景気動向調査結果について
 3. 祭典関連について
 1)奥州花火大会について
 2)江刺産業まつりについて
 3)いさわ商工秋まつりについて
- 協議事項 1. 優良従業員表彰被表彰者の認定について
 2. 新春講演会について
 3. 新年交賀会について
- ⑨ 開催日時 令和4年11月15日(火)午後4時
 場所 奥州商工会議所 大会議室
 出席者 14名
 諸会議報告 1. 岩手県商工会議所連合会専務理事会議について
 2. 奥州市指定管理者選定委員会について
 3. 日高火防祭について
 報告確認 1. 役員議員及び事務局体制について
 2. 優良従業員表彰について
 3. 職員募集について
 4. 花火大会について
 5. 衣川ぐるっとまるごと市場について

- 協議事項
1. 副会頭の順位について
 2. 顧問について
 3. 小企業等経営改善資金審査会の委員について
 4. 地域運営協議会長並びに委員について
 5. 令和5年度事業計画策定に係る日程について
 6. 新春講演会について
 7. 新年交賀会について

- ⑩ 開催日時 令和4年12月12日(月)午後3時
 場所 奥州商工会議所 大会議室
 出席者 14名
 諸会議報告 1. 岩手県商工会議所連合会臨時総会について
 報告確認 1. 職員採用試験について
 2. メイプルについて
 3. 青年部の次期会長について
 4. 江刺地域運営協議会並びに会員懇談会について
- 協議事項
1. 常議員会提出議案について
 - 1) 常設委員会並びに正副委員長について
 - 2) 地域運営協議会正副会長について
 - 3) 顧問について
 - 4) 予算の補正について
 - 5) 事務局規則及び給与規程の一部改正について
 - 6) 会員の加入について
 2. 退任議員の労をねぎらう会について

- ⑪ 開催日時 令和5年1月11日(水)午後3時
 場所 奥州商工会議所 大会議室
 出席者 14名
 諸会議報告 1. 奥州市指定管理者選定委員会について
 報告確認 1. 職員の追加募集について
 2. 小規模事業者持続化補助金結果について
 3. 新春講演会及び新年交賀会について
 4. どんと祭について
 5. メイプルについて
- 協議事項
1. 事業計画の素案について

- ⑫ 開催日時 令和5年2月16日(木)午後2時30分
 場 所 奥州商工会議所 大会議室
 出席者 13名
 諸会議報告 1. 岩手県知事との懇談会について
 2. 岩手県商工会議所連合会専務理事会議について
 3. 日高火防祭について
 4. 奥州市立地適正化計画について
 5. ILC実現建設地域期成同盟会設立について
 報告確認 1. 奥州市議会産業経済常任委員会との意見交換会について
 2. 職員採用試験結果について
 3. 職員の退職について
 4. 叙勲に伴う宮殿訪問について
 5. 常設委員長・部会長との合同会議について
 6. 景気動向調査結果について

- ⑬ 開催日時 令和5年3月8日(水)午後3時
 場 所 奥州商工会議所 大会議室
 出席者 13名
 諸会議報告 1. 岩手県商工会議所連合会専務理事会議について
 報告確認 1. 職員の退職について
 2. 中小企業等事業継続緊急支援金について
 3. 小規模事業者持続化補助金について
 4. 江刺梁川地区会員懇談会について
 5. 奥州ばんフェスについて
 協議事項 1. 部会・委員会・地区懇談会の意見集約内容について
 2. 令和5年度事業計画並びに収支予算について
 3. 会員の加入について
 4. 育児・介護休業等規程の一部改正について
 5. 給与規程の一部改正について
 6. 市民駐車場の無人ゲート導入について

(5)部 会

1)商業部会

- ① 開催日時 令和4年9月5日(月)午前10時
場 所 奥州商工会議所大会議室
出席者 13名
協議事項 1. 部会別選出議員(2号議員)の選任について
2. 部会長・副部会長の選出について
- ② 開催日時 令和5年1月19日(木)午前10時
場 所 奥州商工会議所大会議室
出席者 18名
協議事項 1. 令和5年度事業方針並びに事業計画について
2. 令和5年度部会事業について

- ③ 開催日時 令和5年3月6日(月)午後2時
(宿泊・飲食業部会合同)
場 所 プラザイン水沢
出席者 11名
内 容 研修会
「価格転嫁対策のポイントとは
～いつ、どのタイミングで値上げすべきか～」
講師 中小企業診断士 橋本 泉 氏

※ 視察研修会
新型コロナウイルス感染症により中止

2)工業部会

- ① 開催日時 令和4年9月5日(月)午後2時
場 所 奥州商工会議所大会議室
出席者 15名
協議事項 1. 部会別選出議員(2号議員)の選任について
2. 部会長・副部会長の選任について
- ② 開催日時 令和4年10月25日(火)午後3時30分
場 所 水沢グランドホテル
出席者 58名
内 容 奥州・北上・金ヶ崎・花巻4地区商工団体「工業研修会・交流懇談会」
研修会
「岩手から全国、そして世界へ 新たな物流の構築
～物流クライシスを乗り越えて岩手のものづくりを支援～」
講師 白金運輸(株)代表取締役 海鋒徹哉 氏

- ③ 開催日時 令和5年1月19日(木)午後3時
 場 所 奥州商工会議所大会議室
 出席者 14名
 協議事項 1. 令和5年度事業方針並びに事業計画について
 2. 令和5年度部会事業について

3)総合建設部会

- ① 開催日時 令和4年7月25日(月)午後4時
 (専門建設部会合同)
 場 所 水沢グランドホテル
 出席者 66名
 内 容 奥州市と建設部会との勉強会
 奥州市11名参加
- ② 開催日時 令和4年9月9日(金)午後4時
 場 所 奥州商工会議所大会議室
 出席者 14名
 協議事項 1. 部会別選出議員(2号議員)の選任について
 2. 部会長・副部会長の選任について
- ③ 開催日時 令和5年1月20日(金)午後1時30分
 場 所 水沢グランドホテル
 出席者 17名
 協議事項 1. 令和5年度事業方針並びに事業計画について
 2. 令和5年度部会事業について
- ④ 開催日時 令和5年1月20日(金)午後2時45分
 (専門建設部会合同)
 場 所 水沢グランドホテル
 出席者 35名
 内 容 研修会
 「2024年問題 建設業における時間外労働上限規制について」
 講師 岩手働き方改革推進支援センター 専門家
 労務管理新井事務所 新井 ひとみ 氏

4)専門建設部会

- ① 開催日時 令和4年7月25日(月)午後4時
 (総合建設部会合同)
 場 所 水沢グランドホテル
 出席者 66名
 内 容 奥州市と建設部会との勉強会
 奥州市11名参加

- ② 開催日時 令和4年9月6日(火)午後2時
 場所 奥州商工会議所大会議室
 出席者 15名
 協議事項 1. 部会別選出議員(2号議員)の選任について
 2. 部会長・副部会長の選任について
- ③ 開催日時 令和5年1月20日(金)午後2時45分
 (総合建設部会合同)
 場所 水沢グランドホテル
 出席者 35名
 内容 研修会
 「2024年問題 建設業における時間外労働上限規制について」
 講師 岩手働き方改革推進支援センター 専門家
 労務管理新井事務所 新井 ひとみ 氏
- ④ 開催日時 令和5年1月20日(金)午後4時
 場所 水沢グランドホテル
 出席者 18名
 協議事項 1. 令和5年度事業方針並びに事業計画について
 2. 令和5年度部会事業について

5)運輸交通部会

- ① 開催日時 令和4年9月9日(金)午前10時
 場所 奥州商工会議所大会議室
 出席者 11名
 協議事項 1. 部会別選出議員(2号議員)の選任について
 2. 部会長・副部会長の選任について
- ② 開催日時 令和4年11月17日(木)午後3時30分
 場所 (株)岩手銘醸、四季の抄街のなか店
 出席者 15名
 内容 研修会
 (株)岩手銘醸の企業見学
 講師 (株)岩手銘醸 専務取締役 及川順也 氏
 情報交換会
- ③ 開催日時 令和5年1月25日(水)午前10時
 場所 奥州商工会議所大会議室
 出席者 11名
 協議事項 1. 令和5年度事業方針並びに事業計画について
 2. 令和5年度部会事業について

6) 理財部会

- ① 開催日時 令和4年9月13日(火)午後2時
場 所 奥州商工会議所大会議室
出席者 14名
協議事項 1. 部会別選出議員(2号議員)の選任について
2. 部会長・副部会長の選任について
- ② 開催日時 令和4年12月8日(木)午後2時
場 所 岩手県立平泉世界遺産ガイドセンター、奥州衣川歴史ふれあい館
民宿 おつきり
出席者 9名
内 容 研修会
岩手県立平泉世界遺産ガイドセンター等視察
情報交換会
- ③ 開催日時 令和5年1月25日(火)午後2時
場 所 奥州商工会議所大会議室
出席者 16名
協議事項 1. 令和5年度事業方針並びに事業計画について
2. 令和5年度部会事業について

7) 宿泊・飲食業部会

- ① 開催日時 令和4年9月13日(月)午前10時
場 所 奥州商工会議所大会議室
出席者 12名
協議事項 1. 部会別選出議員(2号議員)の選任について
2. 部会長・副部会長の選任について
- ② 開催日時 令和5年1月24日(火)午前10時
場 所 奥州商工会議所大会議室
出席者 14名
協議事項 1. 令和5年度事業方針並びに事業計画について
2. 令和5年度部会事業について
- ③ 開催日時 令和5年3月6日(月)午後2時
(商業部会合同)
場 所 プラザイン水沢
出席者 11名
内 容 研修会
「価格転嫁対策のポイントとは
～いつ、どのタイミングで値上げすべきか～」
講師 中小企業診断士 橋本 泉 氏

7) サービス業部会

- ① 開催日時 令和4年9月12日(月)午後2時
場 所 奥州商工会議所大会議室
出席者 19名
協議事項 1. 部会選出議員(2号議員)の選任について
2. 部会長・副部会長の選任について
- ② 開催日時 令和4年9月12日(月)午後2時30分
場 所 奥州商工会議所大会議室
出席者 19名
内 容 研修会
「企業のデジタル化推進について」
講師 東日本電信電話株式会社岩手県南営業支店
支店長 佐々木幸也 氏
- ③ 開催日時 令和5年1月24日(火)午後1時30分
場 所 奥州商工会議所大会議室
出席者 19名
協議事項 1. 令和5年度事業方針並びに事業計画について
2. 令和5年度部会事業について

(6)委員会

1)総務委員会

- ① 開催日時 令和4年6月20日(月)午後1時30分
場 所 奥州商工会議所大会議室
出席者 28名(本人8名・委任状20名)
協議事項 1. 常議員会提出議案について
・令和3年度事業報告、収支決算、貸借対照表、財産目録について
・優良従業員表彰規程の一部改正について
・会員の加入について
- ② 開催日時 令和5年3月14日(火)午後1時30分
場 所 奥州商工会議所大会議室
出席者 28名(本人10名・委任状18名)
協議事項 1. 常議員会提出議案について
・令和5年度事業計画並びに収支予算について
・育児介護休業等規程の一部改正について
・給与規程の一部改正について
・会員の加入について

2)政策委員会

- ① 開催日時 令和4年6月17日(金)午前11時
場 所 水沢グランドホテル
出席者 32名(本人12名・委任状20名)
協議事項 1. 令和4年度奥州市への提言・要望事項について
- ② 開催日時 令和5年1月26日(木)午前11時
場 所 水沢グランドホテル
出席者 31名(本人12名・委任状19名)
協議事項 1. 令和4年度地域振興及び産業振興に関する市長要望の回答について
2. 令和5年度事業方針並びに事業計画について

3)財務委員会

- ① 開催日時 令和5年2月2日(木)午後1時30分
場 所 奥州商工会議所大会議室
出席者 31名(本人13名、委任状18名)
報告事項 1. 財政状況について
協議事項 1. 令和5年度事業方針並びに事業計画について

4)企画委員会

- ① 開催日時 令和5年2月3日(金)午後1時30分
場 所 奥州商工会議所 大会議室
出席者 30名(本人11名、委任状19名)
協議事項 1. 令和5年度事業について

(7) 地域運営協議会

1) 江刺地域運営協議会

- ① 開催日時 令和4年12月6日(火)午後4時
場所 ホテルニュー江刺 新館イーズ
出席者 19名
報告事項 1. 令和4年度江刺地域事業概況について
協議事項 1. 令和5年度江刺地域事業内容について
- ② 開催日時 令和5年3月22日(水)午後5時
場所 えさし藤原の郷
出席者 20名
報告事項 1. 令和4年度江刺まちづくり事業について
協議事項 1. 令和5年度江刺地域事業内容について

2) 胆沢地域運営協議会

- ① 開催日時 令和4年7月20日(水) 午後4時
場所 奥州商工会議所胆沢支所 研修室
出席者 12名
協議事項 1. いさわ商工秋まつり・奥州いさわONEさ〜くるフェスタ開催について
2. 令和4年度中元売出しの実施について
- ② 開催日時 令和4年10月11日(火) 午後3時30分
場所 奥州商工会議所胆沢支所 研修室
出席者 9名
協議事項 1. いさわ商工秋まつり・奥州いさわONEさ〜くるフェスタ開催に伴う
進捗状況並びに当日の役割について
2. 各イベント作業スケジュール等について
3. 令和4年度年末連合大売出しの実施について
- ③ 開催日時 令和5年2月13日(月) 午後3時30分
場所 奥州商工会議所胆沢支所 研修室
出席者 13名
報告事項 1. いさわ商工秋まつり
2. 奥州いさわONEさ〜くるフェスタ
3. 中元売出し・年末連合大売出し
4. 地域振興関連報告(ふくちゃんかあどイベント企画)
協議事項 1. 令和5年度胆沢地区事業(案)について

3)衣川地域運営協議会

- ① 開催日時 令和4年8月2日(火)午後5時30分
場所 奥州商工会議所衣川支所 会議室
出席者 12名
協議事項 1. 令和4年度衣川支所事業について
- ② 開催日時 令和5年2月6日(月)午後4時20分
場所 奥州商工会議所衣川支所 会議室
出席者 11名
報告事項 1. 令和4年度事業報告について
協議事項 1. 令和5年度事業計画について
2. 衣川地域における地域課題について

(8)その他会議等

- ① 事業名 雇用確保等要請及び経済情勢等懇談会
開催日時 令和4年5月13日(金)午後1時30分
場所 奥州市役所
出席者 21名
内容 1. 安定的な雇用の確保等に関する要請書の交付
2. 経済情勢に関する懇談

7. 事業

(1) 各種事業活動(本所・各支所)

1) 地域振興事業

① 中心市街地活性化事業

中心市街地活性化事業として、空き店舗対策事業、やる気結集まちづくり推進事業(商店街等企画提案型事業への支援)、(株)水沢クロス開発、(株)まちづくり奥州への支援等を行った。

A 空き店舗対策事業

ア 目的

商業店舗の郊外への転出や消費者ニーズの多様化、大型店の新規出店等により商店街の置かれている環境が一段と厳しくなり、中心商店街からの退店、閉店に伴う空き店舗が顕著となっていることから、中心市街地商店街等へ魅力ある新規店舗を誘致し、商店街の活性化を推進した。

イ 事業期間

令和4年4月1日～令和5年3月31日

ウ 事業内容

奥州市商店街新規出店促進事業補助金要綱の規定により、対象者15件に対し合計7,285,000円の補助金申請の推薦をした。

B やる気結集まちづくり推進事業

ア 目的

奥州市商店街活性化ビジョンに規定する重点地域(水沢・江刺・前沢)内で行う商店街振興組合等が自ら企画提案し、実施する斬新で集客等波及効果の高い事業を支援することにより、商店街及び事業者等のやる気を引き出し、集客力の向上及び販売促進を図ることで、商店街の賑わいの創出を推進した。

イ 事業期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

ウ 事業内容

a 「メイプルお客様ご優待強化月間」

- ・ 実施日 令和4年6月11日(土)～6月30日(木)
- ・ 事業主体 (株)水沢クロス開発

b 「奥州ビッグバンフェスタ」

- ・ 実施日 令和4年6月12日(日)
- ・ 事業主体 (一社)水沢青年会議所

c 「メイプル夏まつり」

- ・ 実施日 令和4年7月4日(月)～8月4日(木)
- ・ 事業主体 (株)水沢クロス開発

d 「お店 de ビアガーデン」

- ・ 実施期間 令和4年7月15日(金)、8月26日(金)、9月19日(月・祝)
- ・ 事業主体 アスティ商店会

e 「奥州厄年連の絆」

- ・ 実施日 令和4年9月17日(土)
- ・ 事業主体 奥州水沢42歳厄年連翔西陣

C 商店街等組織との連携

ア 水沢メイプル経営対策会議

メイプルの電気料高騰対策やテナント誘致策について、対策会議を開催した。(5/31、6/30)

イ メイプル関係機関連絡会議

メイプルの電気料高騰対策や経営状況、閉店に伴う奥州市の方針や今後の対応について、定期的に連絡会議を開催した。(8/1、8/29、9/21、9/30、10/14、11/8、12/1、1/12、3/9)

ウ メイプル閉店に伴う緊急調査

メイプルの閉店に伴う閉店後のテナント移転先や雇用状況について、緊急調査を実施した。

(11/14～15 24事業者・25店舗)

エ メイプルテナント説明会

メイプルの閉店に向けたテナント説明会に参加し、移転に伴う補助金について説明を行った。

(11/21)

オ メイプル地権者説明会

メイプルの奥州市取得に向けた地権者説明会に参加した。(11/21)

カ 奥州市まちなか交流館連絡調整会議

(株)まちづくり奥州が指定管理をしている奥州市まちなか交流館の事業実施状況や予算執行状況に関する連絡調整会議に参画した。(9/16、3/22)

② 奥州市消費喚起事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内中小企業者及び個人事業者の支援として、非接触型の決済を活用した消費喚起策を行うことで地域経済の盛り上げを図った。また、キャッシュレス決済の普及により「新しい生活様式」の定着に繋げた。

名 称 「がんばろう奥州！ PayPayを対象店舗で利用すると20%が戻ってくるキャンペーン」

開催期間 令和4年6月1日(水)～7月31日(日)

利用実績

- ・ 決済総額 458,133,604円
- ・ ポイント付与額 78,883,762ポイント
- ・ 決済回数 102,167回
- ・ 対象店舗数 1,072店舗

説明会 対象店舗向け 4/25(月)～28(木) 6回(18事業所)

ユーザー向け 6/4(土)、6/5(日)、6/12(日)、7/2(土)、7/3(日) 5回(84名)

広告宣伝	4月18日(月)	報道機関向け記者会見・キャンペーンプレスリリース
	4月20日(水)	新聞折込チラシ(事業者向け)
	5月29日(日)	新聞広告(キャンペーン告知①)
	6月1日(水) ～7月31日(日)	ラジオCM(122回)、販促ツールによる告知(対象店舗) 会報、ホームページ、市広報等によるキャンペーン告知
	7月2日(土)	新聞広告(キャンペーン告知②)

③ 観光関連事業者緊急支援事業(飲食店誘客促進事業)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、飲食店の利用が大幅に落ち込んでいることから、プレミアム付き応援チケット(アマビ☆エール第2弾)を各飲食店が販売することにより、即座の現金収入の確保と飲食店への利用促進を図った。

販売期間 令和4年8月1日(月)～令和4年9月30日(金)

金額 3,000円分を2,000円で販売

配布組数 242組

A 参加店 242店舗

B 新聞広告掲載

ア「アマビ☆エール」参加店募集

掲載紙 胆江日日新聞

掲載日 7/24(日)、7/27(水)、7/29(金)、8/7(日)、8/9(火)

イ「アマビ☆エール」参加店一覧

掲載紙 胆江日日新聞

掲載日 8/1(月)、8/16(火)、9/1(木)

ウ「アマビ☆エール」使用期限周知

掲載紙 胆江日日新聞

掲載日 10/15(土)～10/31(月) 15回

C「アマビ☆エール」ラジオCM放送

放送日 10/15(土)～10/31(月) 35本

④ 国際ニアコライダー(ILC)啓発活動

「国際ニアコライダー(ILC)」の実現に向け、啓蒙・誘致促進に取り組んだ。

関係団体と連携を図りながら、地域発展に大きな役割を果たす本計画の実現に向けた取り組み等について、調査・研究を行った。

A 啓発促進事業

ア クールビズ期間・各種イベント時におけるILCポロシャツの着用

イ 東北ILC推進協議会 ILC講演会(ハイブリット開催 Web参加) (3/1)

ウ ILC実現建設地域期成同盟会設立総会・講演会 (2/8)

エ 奥州市ILC推進連絡協議会 総会・講演会 (8/9)

オ いわて加速器関連産業研究会 第4回「ILC技術セミナー」(1/23)

2) 商業観光事業

① 水沢商人まつり事業

地域商工業者の自慢の商品(製品)を展示・即売、また企業PRの機会として活用するとともに、市街地商店街への来街誘導を図ることを目的とし、継続的に実施している。

第72回水沢商人まつり

開催日時 令和4年6月12日(日)午前11時～午後4時

(歩行者天国:午前9時～午後5時)

会場 水沢駅通り

内容 ア「福の市」

駅通り歩行者天国の車道(奥州商工会議所前からアンダーバー前)を会場として32事業所32小間が出店した。

イ イベント内容

令和4年度奥州水沢42歳厄年連「翔酉陣(しょうゆうじん)」演舞

令和4年度奥州水沢25歳厄年連「魁虬陣(かいこうじん)」演舞

② 奥州秋まつり

奥州市内の地域資源を有効活用して広域的な地域振興に繋げるため、これまでの奥州YOSA KOI in みずさわ・奥州水沢グルメまつり・奥州水沢の夏まつり街中イベント等を「奥州秋まつり」として再編した。「郷土芸能」と「食」を通じて、人と人との触れ合いを確かめ合う地域コミュニティの確立を図るため、市民参加型の様々な催事を実施し、終日多数の来街者で賑わいをみせた。

開催日時 令和4年9月17日(土)～18日(日)

会場 奥州市水沢駅通り・横町・大町

共催 奥州水沢グルメまつり実行委員会、奥州水沢夏まつり実行委員会

併催 第19回奥州YOSAKOI in みずさわ、第57回奥州市水沢産業まつり

事業内容 芸能演舞

市内厄年連・年祝連

19団体(水沢9・江刺4・前沢6)

太鼓・鹿踊・剣舞・高校クラブ等

8団体(奥州1・水沢1・江刺1・胆沢1・衣川1・高校3)

YOSAKOI

44団体、約1,000人(北海道7、青森3、秋田3、宮城11、福島3、新潟1、茨城1、東京1、愛知1、岩手13)

物販飲食(県内55事業所)

ジャンボ鉄鍋の展示(特設会場に展示・撮影コーナーを設置)

③ 奥州の花火大会

奥州市内の地域資源を有効活用して広域的な地域振興に繋げるため、これまでの奥州水沢の花火大会を水沢・江刺・胆沢・衣川の持ち回り開催とし、スケールアップを図るため「奥州の花火大会」に再編した。今年度は、江刺を会場に実施し、市街地の賑わいを創出した。

開催日時 令和4年11月5日(土)午後7時～午後8時30分

会場 奥州市江刺「岩谷堂小学校 校庭」

共催 奥州水沢夏まつり実行委員会

事業内容 ・ 打上数量 9,000発

・ 協賛金 10,565,000円(奥州商工会議所管内の会員事業所等359社)

④ 奥州はっと事業

コロナ禍であったが、「奥州はっと軒連会」が中心となり、奥州商工会議所新年交賀会において、「奥州はっと」の提供を行い、更なる普及拡大に努めた。

A 奥州はっと軒連会 代表:高橋政志((株)小山製麺)

【構成メンバー】

県南広域振興局、奥州市、奥州商工会議所、(一社)奥州市観光物産協会
水沢調理師会、奥州はっと参加店、奥州エフエム放送(株)、NPO法人夢追座
(株)胆江日日新聞社、(株)水沢グランドホテル

B 奥州商工会議所新年交賀会における奥州はっとの提供

開催日時 令和5年1月23日(月)午後5時15分

会 場 プラザイン水沢

提供数 108杯

江刺支所事業

3) 地域振興事業

① 中心商店街活性化事業の推進

継続して取り組んでいる「蔵まちモール」を核とした、中心市街地の「賑わいの創出」を最重要事業として掲げ以下の各種事業を計画し、「えさし蔵まち市」と「水曜日感謝祭」は新型コロナウイルス感染拡大対策を徹底することで開催する事が出来たが、「ほろ酔い横丁」については酒類を含む仮設飲食店イベントのため、開催中止を決定した。

一方で、この暗い状況下を打破するとともに、計画の核となる「蔵まちモール」の冬季間における夜間イメージアップを目的にイルミネーション事業を実施。それを眺める方々の心が和らぐような空間を創出することで、地域の癒しに繋がる内容とする事が出来た。

A えさし「蔵まち市」開催事業

ア 推進体制

本事業の実施にあたっては、各商店街団体、関係機関等で構成する「えさし蔵まち市事業推進委員会」を組織し、事業方針及び実施計画の策定を行い円滑な事業実施を行った。

イ 会議の開催

えさし蔵まち市事業推進委員会

開催日時 令和4年4月21日(木)午前10時

場 所 奥州商工会議所江刺支所

出席者数 11名

協議事項 1)蔵まち市事業推進委員会委員長、副委員長の選任について
2)令和4年度蔵まち市事業計画(案)について
3)令和4年度蔵まち市事業収支予算(案)について

※えさし蔵まち「ほろ酔い横丁」は酒類を含む仮設飲食店イベントのため、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み開催中止を決定した。

「えさし蔵まち市」と「水曜日感謝祭」については、感染防止対策を徹底し開催する事とした。

a 第20回えさし蔵まち市

開催日時 令和4年7月2日(土)午前10時～午後4時

会 場 蔵まちモール(川原町～南大通り間歩行者専用道路)、中町商店街

事業内容 ・特設会場には市内外から出店者を募り、一般消費者向けに販売を実施。
・リサイクル品などを取り揃えたフリーマーケットを開催。
・多彩な催事を盛り込みながら誘客促進に繋げた。

出店者数 29店(一般出店者18店・フリーマーケット7店・キッチンカー4店)

出店内容 手作り品、一般商品、農産物、物産品、リサイクル品、骨董品、エコ商品
自然食品、フリーマーケット等

入 込 数 10,000人

b 第15回えさし蔵まち「水曜日感謝祭」

開催日時 令和4年9月2日(水)午前10時～午後3時

会 場 蔵まちモール(中町～南大通り間歩行者専用道路)

事業内容 ・特設会場には県内外から出店者を募り、一般消費者向けに直売等を実施。
 ・各店自慢ワンコインセールの実地(500円又は100円など)
 ・多彩な催事を盛り込みながら誘客促進に繋げた。

出店者数 21店

出店内容 手作り品、一般商品、農産物、物産品、リサイクル品、骨董品、エコ商品
 自然食品、フリーマーケット等

入込数 800人

c 「ほんわか」イルミネーション

点灯期間 令和4年11月18日(金)～令和5年1月12日(木) 56日間

場 所 蔵まちモール(川原町～中町間、中町～南大通り間)

事業内容 イルミネーションによる装飾(LEDライト 16,000球)

B えさし蔵まち「水曜日」事業

継続的な賑わい創出を図るため実施している蔵まち水曜市は、出店者の方々により「えさし蔵まち水曜市出店者会」が組織されている。各種イベントも充実してきており、4月から11月まで天候に左右されやすい状況の中、毎週水曜日に開催し消費者の利便性や集客の向上を目的に開催を続け17年目を迎えた。

開催日時 令和4年4月13日(水)～11月30日(水) 毎週水曜日
 (午後1時～午後4時)

会 場 蔵まちモール西側(中町～南大通り間歩行者専用道路)

登録者数 27店舗

開催回数 34回

会議の開催状況

開催日	協議内容
R4. 4. 4	役員会 新型コロナウイルス感染拡大防止の対応について オープニングイベントについて
4.13	通常総会 令和3年度事業報告・決算報告・令和4年度事業計画・収支予算(案)について 特別会計の設置について 役員候補について
6.15	役員会 イベント開催について
11.24	役員会 事業経過報告について 次年度に向けての意見・要望について
R5. 2.28	役員会 次年度開催日程・総会日程並びに提出議案について

C 蔵まちクーポンサービス事業

江刺では、大型店への顧客流出抑制策として地元商店街を利用される消費者の利便性向上と、継続的な賑わい創出を図る事を目的に、岩谷堂商店街連合会との共催により優待サービス事業を実施した。

名 称	得々蔵まちクーポンサービス
期 間	令和4年4月1日～令和5年3月31日 1年間
事業内容	消費者が、加盟店でクーポンカードを提示することで各店オリジナルの優待サービスを受けられ、期間中は何度でも使用することができる。
発行枚数	クーポンチラシ 7,500枚、クーポンカード 23,000枚
参加店	20店 2店巡りクーポンラリー … 利用率を高める試みとして、加盟店2店舗からスタンプを集め応募すると抽選で記念品が当たるイベントを実施。 応募者数1,803名(前期811名、後期992名)前年比175名増。

D いす-1GP奥州えさし大会

江刺中心市街地の活性化と賑わい創出を目的に、岩谷堂商店街連合会との共催で開催。2時間耐久事務いすレースという非常にユニークな競技内容で、県内外から多数の参加者と来客で賑わった。

開催日時	令和4年7月2日(土)午前11時
会 場	奥州市江刺中町商店街内特設コース
参加者	57名(3人1組 19チーム)
成 績	優 勝… 木津川運輸(奈良県) 121周(約21.78km) 第2位… afaka(山形県) 116周(20.88km) 第3位… コクヨいす-1東京(東京都) 107周(19.26km)

4) 観光振興事業

豊かな自然や祭り、歴史・文化など観光資源が豊富にあり、なかでも観光の核として定着した歴史公園えさし藤原の郷には多くの観光客が訪れている。また、江刺の中心部に位置する岩谷堂商店街では、蔵まちモールを活用した各種振興事業を定期的開催しながら、関係機関と連携強化を図り、積極的な観光PRや情報発信など誘客宣伝に努めた。

① 桜まつり事業

江刺の観光開発と商店街振興事業の一環として、旧岩谷堂共立病院(明治記念館)・館山史跡公園周辺・源義経供養塔周辺等を会場にボンボリ等を設置し、中心商店街への誘客と回遊性アップを目的に、夜間は明治記念館などへのライトアップも行った。

設置期間	令和4年4月8日(金)～5月5日(木) 28日間
会 場	明治記念館、館山史跡公園、重染寺源義経供養塔 周辺
内 容	大小ボンボリ約400個設置、明治記念館ライトアップ(投光器3基)など

② 第49回江刺甚句まつり

「見るまつりから参加するまつりへ」をキャッチフレーズに、地域の振興と活性化を目的に開催している江刺甚句まつりですが、長引くコロナ禍の影響により5月3日・4日の通常開催を見合わせ、開催日を7月17日に延期をし規模を縮小した内容で開催した。

3年連続での開催延期・縮小開催となりましたが、入場制限を設ける等のコロナ対策を講じることで従来のメイン会場である大通り公園を中心に開催することが実現でき、関係機関並びに関係団体が協力を惜しまず連携を図ることで、「市民総参加」のまつりに繋げる試みと「年祝連」の伝統文化承継という大きな目的を果たすことができた。

開催日時 令和4年7月17日(日) 午前10時30分～午後7時

会場 江刺 大通り公園(おまつり広場)他

内容 オープニングセレモニー、年祝連踊り・お囃子披露

奥州市立江刺第一中学校吹奏楽部演奏、市内厄年連友情出演

歴代連オリジナル披露、江刺鹿踊り披露、フィナーレ

③ 江刺夏まつり

古い伝統と歴史を受け継ぎ、「七夕まつり」と「みちのく盃盆まつり」の2部構成で実施している「江刺夏まつり」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、協議の結果「七夕まつり」は中止とし、南町商店街のビードロ七夕と菊田一夫記念館での関連行事を開催した。

「みちのく盃盆まつり」は、両日あいにくの雨天となり、8月15日の郷土芸能商店街巡演は中止となり、16日の江刺鹿踊百鹿大群舞は3町内での披露予定を1町内のみの披露となった。

流灯会は、河川増水のため大型舟を取り止め、遺族の舟のみを川で流すことにするなど、開催直前に変更を余儀なくされたが、初盆法要、花火打上げは関係団体のご協力のもと無事開催する事ができた。

会議の開催

開催日	会議名称	場所	内容	出席者
R4. 6.16	事務局会議	江刺支所	事業計画、収支予算、今後のスケジュールなど	11
6.21	実行委員会	江刺支所	事業計画、収支予算、今後のスケジュールなど	30

関連事業 菊田一夫記念館 「祈りの伝統～七夕飾りとお盆行事～」について

日時 令和4年8月6日(土)～7日(日)午前10時～午後5時

内容 七夕飾りの展示

館山公園「二清院」公開

日時 令和4年8月13日(土)～16日(火)午前10時～午後4時

(例年より公開時間を1時間短縮)

5) ロケ等関連事業

「えさし藤原の郷」等を会場として4月に「陰陽師」、5月に「刀剣乱舞-黎明-」と2本の映画ロケが行われた。コロナ禍の影響により受け入れ数は減少したものの、コロナ感染症対策を徹底してロケハン対応やエキストラ紹介等も行い、関係諸団体と連携しながら「えさし藤原の郷」への支援協力をし、奥州市の知名度向上及び地域経済への波及効果とともに、「えさし藤原の郷」の入込客数の増加に寄与すると同時に観光振興と地域活性化に努めた。

また、2024年NHK大河ドラマ「光る君へ」により訪れるロケハンへの対応を図るとともに、ロケ誘致30周年の記念事業の検討も行った。

撮影月日	ロケ作品名	ロケ場所
R4.4.14～4.25	映画「陰陽師」	えさし藤原の郷
4.24	NHK盛岡放送局「おばんです岩手」特集「おうしゅう推し」	蔵まちモール 他
5.7～5.9	映画「刀剣乱舞～黎明～」	えさし藤原の郷
9.4	NHK Eテレ「夏井いつきのよみ旅」	えさし藤原の郷 他
12.2	BSよしもと「又吉・せきしろのなにもしない散歩」	えさし藤原の郷
12.5	2023大河ドラマ「どうする家康」	高館義経堂(平泉町)
R5.3.28～3.30	書籍「あたらしい平安王中文化の教科書」	えさし藤原の郷

6) 物産販路の開拓事業

伝統工芸品岩谷堂箆笥をはじめ岩谷堂羊羹、卵めんなど伝統の技と味がある多くの物産があり、「物産の街・江刺」の紹介宣伝に努め地場産業の振興を図るため、奥州市観光物産協会等関係機関の協力を得て物産販路の開拓に努めた。

① 第37回江刺産業まつり・物産商工まつり

新型コロナウイルスの影響により、例年2日間にわたる日程を1日に短縮しての開催。天候には恵まれ江刺の魅力を堪能する多くの家族連れで賑わった。会場には新鮮野菜の販売や飲食店が多く出店されており、農機具や冬タイヤなどの販売も行われた。

また、伝統工芸士会による岩谷堂箆笥の制作実演や、木工品等のものづくり体験教室も賑わった。

開催日時 令和4年10月22日(土)午前9時30分～午後3時

会場 JA江刺本店駐車場

出店者数 物産、民芸、商店街、企業工業部門 37 事業所
伝統工芸品部門 3 事業所

入込数 10,000人

② 物産PR事業

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、首都圏等での物産観光PRキャラバン事業は見合わせポストカードの配布による、藤原の郷来園者やJA江刺サンマーケット利用者等へのPR活動を実施。

また、ネットPRやオンラインショップの充実も図りつつ、農畜産物と物産品の共販を行うためのプラットフォームの整備や、DMチラシの作成などを実施した。

7) 会員連帯意識高揚事業

① 第14回奥州商工会議所江刺支所 会員親睦ゴルフ大会

会員相互の親睦と会議所PR及び会員加入増強を図る場として感染対策を講じて、盛大に開催した。

開催日時 令和4年6月14日(火)午前7時58分スタート

開催場所 江刺カントリー倶楽部

参加者 53名

表彰式 ホテルニュー江刺 新館イーズ

表彰	優勝	後藤 昌之	(有)長寿屋
	準優勝	相原 一徳	(株)リベスト
	第3位	谷藤 榮一	(有)藤工業
	シニア優勝	佐藤 仁美	奥州農産(株)
	グランドシニア優勝	後藤 昌之	(有)長寿屋
	レディース優勝	小野寺 瑞希	イワセキ(株)

② 会議の開催

開催日時	令和4年6月2日(木)午後4時
開催場所	奥州商工会議所江刺支所
出席者	10名
協議事項	(1)大会役員について (2)実施要項、競技方法、アトラクション等について (3)組合せについて

8) 江刺まちづくり事業

江刺まちづくりリバティ計画書に基づき、江刺の地域活性化のために郷土を愛し、誇りに思えるような江刺の魅力発信事業を実施した。具体的事業「商店街支援事業」「グルメ関連事業」「交流人口と生活人口増加を目指した事業」を実施した。

① 会議の開催

A. 江刺まちづくり事業委員会

開催日時	令和5年3月16日(木) 午前11時
場 所	奥州商工会議所江刺支所
出席者	14名
報告事項	(1)令和4年度江刺まちづくり事業について
協議事項	(1)新江刺まちづくり計画書(案)について (2)令和5年度江刺まちづくり事業について

② 江刺まちづくり市民会議

A. 会議の開催

・江刺まちづくり市民会議	5 回
・えさしローカルヒーロープロジェクト委員会	2 回

B. 江刺まちづくり市民会議委員

No	役職等	氏 名	団体名	事業所名
1	座 長	佐藤 克也	江刺開発振興(株)	江刺開発振興(株)
2	委 員	井上 建志	岩谷堂商店街連合会	井上スポーツ(株)
3	〃	及川 幸裕	岩谷堂商店街連合会	江刺水道
4	〃	菅原 大介	岩谷堂商店街連合会	(株)ワームエンス
5	〃	及川 幸裕	奥州商工会議所青年部	江刺水道 兼務

No	役職等	氏名	団体名	事業所名
6	〃	佐藤 孝大	奥州商工会議所青年部	(有)サンエススポーツ
7	〃	菊地 慧	奥州商工会議所青年部	クリーンサポート(株)
8	〃	池田 隼人	奥州商工会議所青年部	(株)池田屋
9	〃	及川 武晴	(公社)江刺青年会議所	(有)及幸建設
10	〃	及川 朋奏	(公社)江刺青年会議所	
11	〃	千葉 憲雄	市民公募委員	岩谷堂地区振興会
12	〃	高野 正浩	市民公募委員	
13	〃	菊地 正芳	市民公募委員	石穀グリーンファーム
14	〃	菊地 良太	市民公募委員	GROW
15	〃	伊藤 玲雄	ローカルヒーロープロジェクト委員会	庭藤
16	〃	鈴木 希	ローカルヒーロープロジェクト委員会	(株)くろしえっと
17	〃	高橋 詠一	ローカルヒーロープロジェクト委員会	(有)江刺プリント社
18	〃	千田 朱里	ローカルヒーロープロジェクト委員会	

③「ローカルヒーロー事業」

平成26年度に誕生させたローカルヒーロー「郷炎神ヒャクシカイザー」は、「ラブえさし事業」の一環として、郷土を愛し誇りに思えるような事業としての位置付けから、ローカルヒーロー事業を通して江刺そのものをPRするため、今年度は計2回の関係団体等からの出演依頼があった。

また、情報発信の一環として新たなヒャクシカイザーのLINEスタンプ作成の検討も行った。

ご当地ヒーロー「郷炎神ヒャクシカイザー等」出動状況

出演日	内容	場所
R4.4.24	NHK盛岡「おぼんですいわて」ロケ対応	蔵まちモール・菊田一夫記念館 他
9.7	第15回えさし蔵まち水曜日感謝祭	蔵まちモール

④「商店街支援事業」

A. 商店街支援

商店街で備品等の購入に対して支援を実施

- ・川原町商店街 … 音響設備更新(5万円)
- ・大通り商店街 … 提灯配線更新(5万円)

B. 江刺中町に設置してあるベンチの修繕

中心市街地整備で設置したベンチが20年以上経過し、座席部分が腐食しているものもあることから、昨年度特に劣化が酷い4基について修繕を行ったが、本年度も引続き4基の修繕を図った。

⑤「グルメ関連事業」

A. 江刺地域内の店舗紹介番組の製作

コロナ禍で来客者が減少している江刺地域内の飲食店を紹介することにより、江刺地域住民並びに近隣市町村からの誘客を図ることを目的として制作した。

・内容

I 「ちっかとかおりんのわいわいグルメ し〜ずん2」

江刺地域内にある飲食店をリポーターが訪問し、実際に飲食をしながらお店やメニューの紹介を行った。

出演者(リポーター)

吉田 知佳 さん(フリーアナウンサー 奥州市水沢在住)

安部 香里 さん(フリーアナウンサー 奥州市江刺在住)

撮影場所

放送回	紹介店舗
第1回	くいもんやくら丸
第2回	そば処もちた屋
第3回	はーでい・がーでい
第4回	かめや食堂
第5回	味香
第6回	ミズサキノート

視聴者プレゼント

「ちっかとかおりんのわいわいグルメ し〜ずん2」視聴者にプレゼント企画を実施。

・食事券3,000円分 10名(当選者へ発送をもって通知)

II 「ほろ酔い江刺横丁」

江刺地域にある居酒屋などの飲食店をリポーターが訪問し、実際に飲食をしながらお店やメニューの紹介を行った。

出演者(リポーター)

地域で活躍している若手や経営者の方など(各回3名出演)

撮影場所

放送回	紹介店舗
第1回	やきとり のぶ
第2回	喜楽
第3回	居酒屋 江
第4回	Hiko-vi
第5回	居酒屋 魚炉
第6回	多希家

・放送日時等

令和4年11月19日(土)より、わいわいネット(株)ケーブルテレビ「わいわいテレビ」内で放送。
(各番組30分・計1時間番組・各番組全6回)

放送スケジュール

第1回	11月19日(土) ~ 12月 2日(金)
第2回	12月 3日(土) ~ 12月16日(金)
第3回	12月17日(土) ~ 12月30日(金)
第4回	12月31日(土) ~ 1月13日(金)
第5回	1月14日(土) ~ 1月27日(金)
第6回	1月28日(土) ~ 2月10日(金)

放送時間

午前9時～午前10時／午後5時～午後6時／午後9時～午後10時 (毎日)

SNS等での公開

放送終了後の翌日昼12時より

「わいわいネットホームページ(<https://www.waiwai-net.ne.jp>)」

「YouTube(<https://youtu.be/8efwHEOKC9k>)」で配信。

その他の放映

江刺地域内の金融機関(岩手銀行、北日本銀行、東北銀行、水沢信用金庫)
並びに奥州市江刺総合支所ロビーでも不定期で放映(DVD放送)。

・番組制作 わいわいネット(株)

・広告宣伝等 わいわいネット(株) ホームページ、Facebook(随時)

⑤「交流人口と生活人口増加を目指した事業」

A. まちづくり講演会

一般市民までを対象とした「まちづくり」に関する講演会を開催。

開催日時 令和5年3月9日(木) 午後3時～午後4時30分

会場 ホテルニュー江刺本館

演題 「感動をデザインするまちづくり」

講師 まちとひと 感動のデザイン研究所
代表 藤田 とし子 氏

参加者 30名

広告宣伝 商工奥州2月号支所情報掲載並びにチラシ折込
広報おうしゅう2月号お知らせ版への記事掲載
新聞広告3回掲載(胆江日日新聞)

⑥「その他の事業」

A. 「新江刺まちづくり計画書」の策定

現在の「江刺まちづくりリバティ計画書」は策定から5年目を迎え、計画の最終年となっていることから、令和5年度～令和9年度までの新しい計画書を下記の経過で策定した。

- ・ 江刺まちづくり市民会議での協議
- ・ 土業部門特別委員会の設置並びに委員の委嘱(6名)
- ・ 江刺まちづくり市民会議委員並びに土業部門特別委員会への意見聴取
1回目 令和4年9月16日(金)～10月21日(金)
2回目 令和4年12月5日(月)～令和5年1月10日(金)

B. 江刺まちづくり委員会等組織の見直し

江刺まちづくり市民会議委員の見直しと、新江刺まちづくり計画書策定にあたり「土業部門特別委員会」を設置した。

胆沢支所事業

9) 地域・観光振興事業

① いさわ商工秋まつり

事業内容 地元商工業者を中心とした商品の宣伝・販売並びに仙台すずめ踊り等のステージショーにより地域の活性化と賑わいの創出を目的に実施した。

開催日時 令和4年10月22日(土)午前10時～午後3時

開催会場 胆沢文化創造センター中庭

内 容 ア いさわマーケットの実施

胆沢地域商工業者等の出店によるメイン会場内での商品販売を実施した。

出店者 10事業所

(株)オトク・高光建築・(株)産直いさわ・岩手三陸かき酒場・まるかん菓子店

(株)小山製麺・(株)水沢米菓・(有)リアス海藻店・奥州商工会議所青年部

みちのく同友会

イ ステージショーの開催

「行山流都鳥鹿踊保存会」によるオープニングイベント、「みちのく祭り太鼓」による演奏披露、YOSAKOI団体「飛勇凜」「舞童」による演舞披露、「水沢ベンチャーズ」によるバンド演奏、「六軒丁睦」による仙台すずめ踊り等のイベントを実施した。

② 奥州いさわONEさ～くるフェスタ

事業内容 いさわ秋まつり物産展示即売会とのコラボレーションによる賑わい創出を目的に、胆沢地域の特産品販売や、キッチンカー及びクラフトブースを設置。その他、ファミリー層向けにせんべい焼き体験、ふれあい動物園等のコーナーも開設した。

開催日時 令和4年10月23日(日)午前10時～午後3時

開催会場 胆沢文化創造センター中庭

出店者等 21事業所3企画

内 容 ア クラフト市ブース(12事業所)

市内外のクラフト作家等による、アクセサリ・小物類・日用雑貨などの手作り品のショップブースを設置した。

イ 特産品等販売ブース(4事業所)

市内胆沢地域をメインとした特産品販売ブースやせんべい焼き体験コーナー等を設置した。

ウ キッチンカー・飲食ブース(5事業所)

昼食時間帯の対応や子供来場者へのおやつ向けメニュー等の販売を目的に、各地自慢の美味しさを集結させた飲食ブースを設置した。

エ ファミリーふれあいコーナー(3企画)

家族連れ来場者のふれあいの場を提供するため、以下のコーナーを設置した。

・ふれあい動物園コーナー

・ふわふわエア遊具コーナー

・子供向けバルーンアートプレゼントコーナー

③ 中元・年末連合大売り出し事業

名 称 胆沢地域中元売り出し
 開催日 令和4年8月6日(土)～13日(土)
 内 容 ふくちゃんポイント2倍セールの実施

名 称 胆沢地域年末連合大売り出し
 開催日 令和4年12月1日(木)～令和4年12月31日(土)
 内 容 地域内参加事業所での買い物客に対して、お買い上げ金額 1,000円につき1回抽選を行い、くじ券記載の応募シールとふくちゃんポイントまたは個店特別賞を呈し、さらに応募シール貼付の台紙で抽選を行い、ラッキー賞及びふくちゃん賞を呈した。(応募総数2,154件)

ラッキー賞 9本	
50型液晶テレビ	1 本
コードレス掃除機	2 本
オーブンレンジ	2 本
IH炊飯ジャー	2 本
ファンヒーター	2 本
ふくちゃん賞 70本	
灯油18リットル(容器付)	20 本
トイレトペーパー(W12ロール×8入)	15 本
岩手の麺詰合せ	15 本
ふくちゃん満点カード(2,000円分)	20 本

衣川支所事業

10) 地域・観光振興事業

① 衣川“ぐるっと”まるごと市場

地元をはじめ近隣地域の方々に衣川地域をぐるっと買い物を楽しみながら巡っていただけるよう、参加店がそれぞれの店舗で期間限定の消費者サービスを実施。期間中には抽選で賞品が当たる3店めぐりシールラリーやオープニングイベントを実施した。

開催日 令和4年10月15日(土)～10月23日(日)

参加店 20店

内 容 参加店舗で期間限定のお買い得な商品やお得なサービスを実施し、お買い物の時にお客様へシールを1枚進呈、3枚集めて応募できる「3店めぐりシールラリー」の抽選会を併せて行い、当選された30名に豪華賞品を呈した。

利用者数 1,157人 応募総数 238枚

賞 品	いわて奥州牛・前沢牛セット	5 名
	新鮮直送！三陸海の幸詰合せ	5 名
	黒滝温泉、国見平温泉入浴券(6枚)	20 名

○オープニングイベント

開催日時 令和4年10月16日(日)午前10時

会場 古都の遊食駐車場特設会場

出店者 8店

内容 地元特産品や取れたて野菜等の物産販売、地元小・中学生有志による演舞・演奏披露。来場者プレゼントや会場内で買物されたお客様が参加できる大抽選会等を行った。

② 衣川ビーチボールバレー交流会

参加者と交流を深め地域のスポーツ振興に資する事を目的に、例年10月中旬頃開催してきたが、関係団体と協議を行い、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を考慮し開催を中止した。

11) 中小企業の支援・育成強化

① 景気の動向

令和4年2月25日、ロシアがウクライナに軍事進攻を開始、欧米諸国及び日本はロシアに対し経済制裁を行い、原油・天然ガス・農産物資源等の価格は急上昇した。一方アメリカと日本の金利格差により、10月には1ドル150円台までの急速な円安が進み、これが物価の高騰を招く要因となった。そして新型コロナウイルスの感染者数は周期的に増加と減少を繰り返し、未だウィズコロナの状況が続いている。

四半期毎に実施をしている「奥州市景気動向調査」が示す業況DIは、正に新型コロナウイルスの感染状況、原材料不足やエネルギー・食料品等価格高騰、消費喚起策と規制緩和への景気回復の期待感等の影響を色濃く反映した結果となった。1月～3月は新型コロナウイルスの感染者数が大幅に増加し高止まり傾向が続いた結果を受け大幅悪化、4月～6月は感染者が減少傾向になり経済活動が再開され始めた事を受け改善、7月～9月は円安・原材料・エネルギー・食料品の価格の高騰を受け再び悪化、10月～12月はコロナ感染者数の落ち着きや行動制限の緩和などの要因で改善となった。

[景気動向調査による景況感とキーワード]

令和4年1月～3月期	業況DI、売上DI共にコロナ再拡大により悪化、見通しは若干の改善兆しはあるものの厳しい見方を示す
令和4年4月～6月期	業況DI、売上DI共に前回調査よりも改善、しかし見通しは両DI共に悪化、依然厳しい見方変わらず
令和4年7月～9月期	業況・売上DI前期より悪化、見通しも両DI共に悪化、しかしその下落幅は低く、業種によっては改善の傾向あり
令和4年10月～12月期	業況・売上DIは改善傾向は見られるも業種間に温度差、見通しは不透明感が拡大し厳しい見方

② 経営安定特別相談室の設置

令和4年度における奥州市に本社を置く事業所の負債総額1,000万円以上の倒産は3件、負債総額は約1億4,964万円(昨年度5件/約127億4千万円)。原因はコロナ関連と多額の投資であった。

販売不振による経営悪化や倒産による債権処理、取引先との契約トラブルを未然に防ぐため「経営安定特別相談室」を設置、商工調停士に及川和人税理士、専門スタッフに岩手銀河法律事務所を委嘱し、2か月に1回「経営相談」、月1回「法律相談」を開催して個別の相談に応じた。

A 相談事業実績

業種別内訳	件数	経営不振の原因	件数	規模別内訳	件数
製造業	1	関連企業の倒産	1	・小企業	1
卸売業		受注販売不振		(工・建5人/商・サ2人)	
小売業		放漫経営		・小規模企業	
サービス業		既往のしわ寄せ		(工・建20人/商・サ5人)	
建設業		経営計画の失敗			
運輸業		支払・回収悪化		・上記を超える中小企業	
その他		高利・融手利用			
		偶発的事故			
計	1	その他	1		

③「新型コロナウイルスに関する経営相談窓口」の設置

昨年度に引き続き、相談窓口を設置し、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、売上や受注の減少などの影響を受けている事業者に対して、各種支援策等の情報提供を行うとともに、各種支援策の申請支援や資金繰り等の相談対応を実施した。

A 窓口設置

設置日:令和4年4月1日(金)～

設置場所:奥州商工会議所本所・各支所

相談件数:772件

相談内容内訳

	飲食業	宿泊業	卸売業	小売業	製造業	建設業	サービス業	運輸業	その他	合計
支援施策全般	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3
融資関連	20	0	2	10	6	13	3	0	0	54
雇用関連	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業復活支援金	135	6	4	98	44	78	91	2	5	463
事業再構築補助金	0	0	0	1	0	1	1	1	0	4
物価高騰対策支援金	5	0	0	6	0	2	1	0	0	14
持続化補助金	2	0	0	8	0	1	5	0	0	16
アマビエール	208	3	0	0	0	0	0	0	0	211
その他	2	0	0	1	1	2	1	0	0	7
合計	374	9	6	125	51	97	102	3	5	772

B 情報発信・広報事業

ア 会報による情報提供(随時)

イ ホームページ内特設コーナーを設置(R4年4月～)

C 各種給付金等申請支援

ア 国の施策に対する支援

- a 事業復活支援金申請支援(463回)
- b 事業再構築補助金申請支援(4回)
- c 小規模事業者持続化補助金申請書作成支援(16回)

イ 岩手県の施策に対する支援

- a 物価高騰対策支援金申請支援(14回)

D 経営計画策定支援(持続化補助金・事業再構築補助金申請対応)

ア「小規模事業者持続化補助金・事業再構築補助金徹底解説セミナー」開催

① 開催日時 令和4年5月18日(水)午後1時30分～午後4時30分

場所 水沢グランドホテル

講師 工藤健人 中小企業診断士事務所 中小企業診断士 工藤健人 氏

受講者 16名

内容 公募要領説明・事業計画書作成・申請のポイント

- ② 開催日時 令和4年10月5日(水)午後1時30分～午後4時30分
 場所 水沢グランドホテル
 講師 (株)高橋コンサルティングオフィス 中小企業診断士 高橋雅裕 氏
 受講者 11名
 内容 公募要領説明・事業計画書作成・申請のポイント

E 個別相談会の実施

ア 各種支援施策等個別相談会の実施

年月日	題 目	講 師	人数
R4. 10.21	各種支援施策等個別相談会	(株)高橋コンサルティングオフィス 高橋雅裕	5
11.2	各種支援施策等個別相談会	(株)高橋コンサルティングオフィス 高橋雅裕	4
11.9	各種支援施策等個別相談会	(株)高橋コンサルティングオフィス 高橋雅裕	2
11.15	各種支援施策等個別相談会	(株)高橋コンサルティングオフィス 高橋雅裕	2
11.21	各種支援施策等個別相談会	(株)高橋コンサルティングオフィス 高橋雅裕	2
12.7	各種支援施策等個別相談会	(株)高橋コンサルティングオフィス 高橋雅裕	5
12.14	各種支援施策等個別相談会	(株)高橋コンサルティングオフィス 高橋雅裕	3

F 金融支援

- ア 日本政策金融公庫・民間金融機関における実質無利子・無担保融資の紹介(26回)
 イ 新型コロナウイルス対策マル経融資斡旋(7件)

L アンケート調査

- 新型コロナウイルス感染症に伴う事業者の影響調査(岩手県へのデータ提供)
 調査期間 令和4年4月～令和5年3月(毎月ただし令和4年9月以降は隔月調査)
 調査対象事業所数 65件

12) 労働及び福祉関係事業

① 労働力確保対策

水沢公共職業安定所管内の雇用情勢をみると令和5年2月の有効求人倍率は1.41倍(前年同期1.62)と全国より0.07ポイント上回っている状況。建設・採掘、管理職で有効求人倍率が高いものの、有効求職者数が低いため、人手不足が続いている。

高等学校の新規学卒者(令和5年3月卒業)の就職状況(1月末現在)は、就職者300人のうち県内就職者数235人(78.3%)、うち管内は144人(48%)となっており、岩手県内のうち管内就職者の割合は61.2%(前年度59.7%)と前年度より上回っている。

[参考]令和4年度(令和5年2月末現在:パート除)の一般職業紹介状況

	令和4年度	令和3年度	増減
新規求職申込件数	3,419 件	3,228 件	191 件 ↑
月間有効求職者数	13,352 人	12,771 人	581 人 ↑
新規求人数	7,097 人	6,247 人	850 人 ↑
月間有効求人数	20,223 人	17,626 人	2,597 人 ↑
就職件数	1,123 件	1,137 件	14 件 ↓
新規求人倍率	2.08 倍	1.94 倍	0.14 倍 ↑
月間有効求人倍率	1.51 倍	1.38 倍	0.13 倍 ↑
就職率	32.8 %	35.2 %	2.4 % ↓

② 健康診断受診事業

生活習慣病の若年化が進む中、会員事業所の福利厚生活動支援として実施している。また、会議所共済加入促進の一環として、「生命共済・奥州」加入者に対し受診料の一部を助成している。

開催日 令和4年9月13日(火)・10月14日(金)・21日(金)

場所 胆江地区勤労者教育文化センター

内容 (公財)岩手県予防医学協会の定期健康診断と協会けんぽ加入対象者向けの生活習慣病予防検診

※ オプションで胃がん、前立腺がん、大腸がん、子宮がん・卵巣がん検診

受診者 72事業所・341名

※「生命共済・奥州」加入割引対象者199名

③ 各種共済制度への加入促進

商工会議所が取扱う共済制度は、会員事業所の安定的な事業経営を支援するもので、アクサ生命保険(株)、岩手県火災共済(協)などと業務を提携し、経営者と従業員の「生命と暮らし」を守る手伝いをしている。

平成21年4月に再スタートした当所の基本共済である「生命共済・奥州」は、会議所の財政強化に大きく寄与しており、全国規模別商工会議所では常に上位の実績を誇っている。「生命共済キャンペーン」を5月～6月、10月～11月の2回実施し、役職員とアクサ推進員が募集に当たり204口の加入を頂き、手数料増加と加入率アップに繋がった。また、岩手県火災共済(協)が取組んでいる加入推進では常に県内で上位の実績を達成している。

事業主の退職金制度として国の小規模企業共済への関心が高まり、令和4年度末現在325人が加入している。また、事業活動における賠償リスク・休業リスク・財物損壊リスクを総合的に補償するビジネス総合保険制度や経営セーフティ共済についても活用を呼びかけた。

共済名(アクサ生命)	事業所数	加入件数	契約高	給付金
1.生命共済・奥州	798	3,322	28億9,650万円	11,795,600円
2.特退金共済	181	1,445	9,076口@1,000	118,750,449円
3.大型損保	20	28	4億4,100万円	
4.福祉プラン	7	13	3,000万円	
5.生活障害保障	30	35	6億8,660万円	
6.医療保障	7	11	550万円	
7.個人年金	17	17	1,134万円	
8.終身保障	57	65	2億7,820万円	
9.養老保険	1	1	500万円	
10.総合共済	1,075	2,356	39億6,075万円	
11.エスリー	1	1	100万円	
12.定期保険群集団	162	224	37億5,700万円	
共済名(岩手県火災共済)	事業所数	加入件数	契約高	備考
火災共済	789	1,531	296億6,871万円	
生命傷害共済	6	10	930万円	
休業補償共済	2	2	7万円	
傷害総合保障共済	1	1	700万円	
自動車共済		114	-	(掛金)4,270,230円
自動車事故費用共済	1	1	300万円	
総合賠償責任共済	3	3	5億円	

(2) 組織強化運動

事業の廃止や統合、また他地区への拠点移転などによる地域商工業者の減少が続き、地域産業の空洞化が懸念されている。経済・社会環境の変化が進む中で商工会議所の使命、役割が益々重要度を増してきている。

職員による巡回指導の強化や、窓口におけるきめの細かい日常指導業務の徹底を図り、自立的な地域経済を創造するための振興事業の多角的な展開や意見具申活動に積極的、行動的に取り組んできた。

会員加入件数(129事業所)	水沢地域	81 事業所
	江刺地域	25 事業所
	胆沢地域	9 事業所
	衣川地域	6 事業所
	他地域	8 事業所

1) 会員懇談会の開催

執行部と事務局が地域に出向き、会員との連携交流やニーズの把握を得る機会として開催。

① 水沢地区

開催日時	令和5年1月30日(月)午後5時
会 場	水沢グランドホテル
出席者数	57名

② 江刺地区

開催日時	令和4年12月6日(火)午後5時
会 場	ホテルニュー江刺新館イーズ
出席者数	43名

③ 江刺地区(梁川地域)

開催日時	令和5年2月17日(金)午後6時
会 場	ホテルニュー江刺本館
出席者数	12名

④ 胆沢地区

開催日時	令和5年2月13日(月)午後5時
会 場	焼石クアパーク ひめかゆ
出席者数	41名

⑤ 衣川地区

開催日時	令和5年2月6日(月)午後5時
会 場	百番食堂
出席者数	22名

(3) 財政の概要

1) 財政状況

一般会計と特別会計の収支決算は、収入総額4億4,473万円、支出総額4億873万円となった。収入の主な構成は、会費・特商 4,994万円(収入全体の11.2%)、県・市・日商等補助金2億4,016万円(同54.0%)、事業収入4,482万円(同10.1%)、共済等手数料5,729万円(同12.9%)等となった。

一方、支出の構成は、事業費1億7,604万円(支出全体の39.6%)、給与費(福利厚生費含) 1億5,847万円(同35.5%)が主なものである。

結果として、収支差額3,600万円を次年度に繰り越すことができた。

なお、今年度は新型コロナウイルス感染症関連の事業として、県補助金1,005万円、市補助金1億402万円を受け、そのうち1億159万円がキャッシュレス決済のポイント還元や飲食店誘客促進の事業者助成金として支払われた。

(4) 意見活動

地域産業に係わる課題について意見を取りまとめ、国並びに行政機関、関係者に対し具申・建議した。当所独自のものと、岩手県商工会議所連合会を含めて陳情、請願、要望を行った。

1) 奥州商工会議所

① 年月日 令和4年8月24日(水)
提出先 奥州市長 倉成 淳 様
内 容 【提言】

- 1 コロナ禍の事業復活と変革への提言
 - 1) コロナ禍での事業復活と支援強化
 - 2) 地域企業の活力強化
 - 3) 地域経済の活性化

【要望】

- 1 ILCの実現について
- 2 奥州市への誘客促進
 - 1) 奥州湖への交流人口拡大策
 - ① 既存の観光関連施設・設備の環境整備
 - ② 新たな情報発信戦略の実現
 - ③ 遊歩道の整備
 - 2) 衣川地域の南玄関口としての活用策
 - 3) 訪県観光客の受け入れ強化対策
 - ① 観光業者の支援制度を創設
 - ② 観光施設等への無料Wi-Fiの整備
 - ③ マイクロツーリズムの促進と観光関連事業の創設
 - ④ 市民一丸となる誘客促進
- 3 道路整備及び周辺環境の整備について
 - 1) 国道4号線東バイパスの早期完成及び4車線化の促進
 - 2) (仮称)新金ヶ崎大橋の整備促進
 - 3) 釜石自動車道「江刺田瀬IC」付近へのパーキングエリア設置

- 4 定住人口の増加策
 - 1) 定住化促進の優遇制度創設・拡充
 - 2) 住みよい街づくりと土地の有効活用
 - 3) 周産期医療の確保
 - 4) 郷土愛の醸成
 - 5) 新設工業高校の誘致
 - 6) 転入者の住民登録の徹底
- 5 企業誘致の促進について
 - 1) 企業誘致活動
 - 2) 渋滞緩和対応策
 - 3) 戦略的な物流整備、幹線道路の整備
- 6 地元企業の支援強化について
 - 1) 雇用確保対策
 - 2) DXへの取り組み
 - 3) 事業承継への支援
- 7 商工会議所への支援について

2) 岩手県商工会議所連合会

- | | |
|-------|---|
| ① 年月日 | 令和4年4月16日(土) |
| 提出先 | 経済産業大臣 萩生田光一 様 |
| 内 容 | <ol style="list-style-type: none"> 1 コロナ禍での事業継続・雇用維持への支援について 2 需要・消費喚起による売上確保支援について 3 新しい生活様式での交流人口の復活・拡大支援について 4 第2次復興・創生期間における持続的な支援について 5 岩手県産業復興相談センターの継続・支援等について 6 国際リニアコライダーによる新しい東北の実現について |
| ② 年月日 | 令和4年9月8日(木) |
| 提出先 | 岩手県知事 達増 拓也 様 |
| 内 容 | <ol style="list-style-type: none"> 1 第2期復興・創生期間における十分な支援の継続について 2 災害に備えたインフラの早期復旧・整備促進について 3 コロナ禍での事業継続の支援、産業振興の原動力としての労働力維持について 4 被災企業の販路回復・開拓を通じた自立促進への支援について 5 水産加工原料の安定確保への対応について 6 ウイズコロナ、アフターコロナにおける交流人口支援について 7 大型外航クルーズ船の誘致や産業振興に資する港湾事業の推進について 8 岩手県産業復興相談センターの継続・支援等について 9 中小企業等グループ施策等復旧整備補助事業の継続等について 10 ものづくり・商業・サービス高度連携促進事業の継続について 11 多核種除去設備(ALPS)等処理水の処分に関する慎重な対応について |

- 12 商工会議所への支援について
- 13 国際リニアコライダー計画実現について
- 14 世界遺産を活用した本県観光振興について
- 15 「釜石沖海洋再生可能エネルギー実証フィールド」の利活用の推進と「釜石地域波力発電」の普及促進について
- 16 久慈市沖における洋上風力発電の実現に向けた支援について

③ 年月日 令和4年9月14日(水)
提出先 地元選出国會議員 様 他
内 容 岩手県商工会議所連合会と同内容

(5) 調査研究

四半期毎に行なわれる景気動向調査は、奥州市全体の景気動向を把握するために、前沢商工会の協力を得て実施した(サンプル数300事業所)。また、商工会議所の全国ネットワークを活かした定点早期景気観測(LOBO)調査を始め経済情報の集約に取り組んだ。

① 早期景気観測(LOBO)調査(毎月)

日本商工会議所へのデータ提供

② 奥州市景気動向調査(四半期)

地区と業種を勘案した300社のサンプルで景況、売上、利益等の項目調査

(6) 広報活動

1) 刊行

① 定期刊行

件名	「商工奥州」
発行回数	年12回(No.157～168)
発行部数	32,400部(1回 2,700部)

(7) 証明

1) 証明

① 日本原産地証明	3件
② 取引証明(営業)	0件
③ 会員加入証明	2件
④ 特定退職金共済加入証明	25件
⑤ 労働保険労災特別加入証明	7件

(8) 信用調査 0件

(9) 各種行事

1) 会員交流事業

① 特別講演会

開催日時	令和4年7月28日(木)午後3時30分
会場	プラザイン水沢
参加人数	118名
内容	演題 政治から学ぶ今後の経済の行方 講師 政治アナリスト 伊藤 惇夫 氏

② 会員交流会【懇親会】

開催日時	令和4年7月28日(木)午後5時15分
会場	プラザイン水沢
参加人数	68名
内容	令和4年新年交賀会の中止により会員交流の機会が失われたことから、会員相互の交流を行った。

③ 新春講演会

開催日時	令和5年1月23日(月)午後3時30分
会場	プラザイン水沢
参加人数	159名
内容	演題 ロシア・ウクライナ問題による今後の国際情勢と経済の行方 講師 慶應義塾大学総合政策学部教授 廣瀬 陽子 氏

④ 新年交賀会

開催日時 令和5年1月23日(月)午後5時15分
会 場 プラザイン水沢
参加人数 108名
内 容 新年の初顔合わせと会員相互の賀詞交換を行った。

2) インターンシップ受入れ

令和4年7月21日の受け入れを予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により急遽取りやめとなった。

3) 後援・協賛事業

事業名
メイプル母の日・父の日絵画展
奥州いえ博プロジェクト
駒形神社宮司杯菊花展
いす-1GP奥州えさし大会
カヌー・ジャパンカップ
中小企業におけるパワフル相談対応セミナー
奥州乙女川燈籠流し
おうしゅう首都圏産業交流会
胆江キッズワーカーズ
地域企業・岩手大学・奥州連携フォーラム
奥州南部鉄器まつり
寄り添う奥州会議プロジェクト講演会
いわて奥州きらめきマラソン
奥州市民劇新平さんの大風呂敷
岩手県溶接技術競技大会
奥州市創業塾

(10) 技術・技能の普及・検定

1) 検定試験

① 珠算検定試験(会場:水沢商業高校)

回次	施行日	内容	1級	2級	3級	合計
第225回	R4.6.26	受験者数	4	8	0	12
		合格者数	1	6	0	7
		合格率%	25.0	75.0	0.0	58.3
第226回	10.3	受験者数	13	9	14	36
		合格者数	10	6	8	24
		合格率%	76.9	66.7	57.1	66.7
第227回	R5.2.12	受験者数	14	2	14	30
		合格者数	11	1	11	23
		合格率%	78.6	50.0	78.6	76.7
合計	年間3回	受験者数	31	19	28	78
		合格者数	22	13	19	54
		合格率%	71.0	68.4	67.9	69.2

② 簿記検定試験(会場:水沢商業高校)

回次	施行日	内容	1級	2級	3級	合計
第161回	R4.6.12	受験者数	1	5	23	29
		合格者数	0	1	13	14
		合格率%	0.0	20.0	56.5	48.3
第162回	11.2	受験者数	3	2	17	22
		合格者数	0	2	11	13
		合格率%	0.0	100.0	64.7	59.1
第163回	R5.2.26	受験者数	-	12	26	38
		合格者数	-	5	15	20
		合格率%	-	41.7	57.7	52.6
合計	年間3回	受験者数	4	19	66	89
		合格者数	0	8	39	47
		合格率%	0.0	42.1	59.1	52.8

(11) 取引照会

1) 国内取引 84件 (国外取引0件)

2) 商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」の普及・促進(登録事業者32件)

(12) 取引紛争の斡旋・調停・仲裁 なし

(13) 経営改善普及事業

1) 経営指導員の巡回、窓口指導

区分	業種別	対象 企業数	経革 革新	経営 一般	情報 化	金融	税務	労働	取引	環境 対策	その 他	計
巡 回 指 導	製造業	149	10	117	0	46	41	74	13	3	49	353
	建設業	260	10	151	5	70	101	130	17	1	77	562
	小売業	473	67	457	28	105	205	111	13	4	130	1,120
	卸売業	44	3	25	1	3	8	20	1	2	14	77
	サービス業	418	29	317	22	95	173	125	11	4	131	907
	その他	58	3	44	2	4	20	20	0	1	13	107
	計	1,402	122	1,111	58	323	548	480	55	15	414	3,126
窓 口 指 導	製造業	158	10	88	5	45	58	82	5	6	53	352
	建設業	275	10	160	7	74	90	137	12	2	79	571
	小売業	505	51	432	47	107	201	152	9	5	117	1,121
	卸売業	43	4	33	1	8	1	25	4	0	2	78
	サービス業	438	33	305	36	69	176	136	7	7	93	862
	その他	66	4	48	6	5	25	50	1	1	19	159
	計	1,485	112	1,066	102	308	551	582	38	21	363	3,143
創 業 指 導	巡回指導											0
	窓口指導	33		38		23	12					73
	計	33	0	38	0	23	12	0	0	0	0	73
合 計												6,342

2) 講習会等の開催による指導

区 分	集団指導			個別指導		
	企業数	回数	人数	企業数	回数	人数
経営革新	0	0	0	0	0	0
経営一般	0	0	0	25	7	25
情報化	0	0	0	0	0	0
金融	0	0	0	59	26	59
税務	287	8	287	554	20	554
労働	0	0	0	0	0	0
取引	0	0	0	0	0	0
環境対策	0	0	0	0	0	0
その他	628	10	628	0	0	0
計	915	18	915	638	53	638

3) 講習会等開催状況

① 集団指導

年月日	題 目	講 師	人数
R4.4.12～13	新入社員セミナー	オフィスイーハトーヴ 佐藤まゆみ	51
4.26	法人決算申告説明会	水沢税務署法人課税部門 白戸友基	11
7.28	奥州商工会議所特別講演会	政治アナリスト 伊藤惇夫	121
9.8	インボイス制度セミナー	税理士法人フィーチャーコンサルティング 小澄健士郎	78
11.4	寄り添う奥州会議プロジェクト講演会	日本銀行仙台支店長 竹内淳	116
11.16	会社取引をめぐる税務・印紙税	水沢税務署法人課税部門 虻川征也	14
11.29	組織のパフォーマンスを向上させるリーダーの条件	Fine HR 津田典子	35
12.2	年末調整説明会	水沢税務署法人課税部門 多田健一	49
12.9	インボイス制度説明会	水沢税務署法人課税部門 川村紗優里	59
12.13	命をつなぐ～大規模・特異災害からの教訓	奥州市防災士会「絆」会長 千葉稔	37
R5.1.23	奥州商工会議所新春講演会	慶応義塾大学総合政策学部教授 廣瀬陽子	159
1.26	働きやすい職場づくりのために	(公財)岩手県予防医学協会 乙茂内美以子	30
2.21	最近の金融経済情勢について	日本銀行盛岡事務所長 大西浩一郎	35
2.27	インボイス制度説明会・登録申請相談会	水沢税務署法人課税部門 山崎太一	28
3.13	インボイス制度説明会・登録申請相談会	水沢税務署法人課税部門 山崎太一	24
3.14	岩手発ブラックホール行き銀河鉄道の旅	国立天文台教授 本間希樹	44
3.27	インボイス制度説明会・登録申請相談会	水沢税務署法人課税部門 山崎太一	24
合 計		17回	915

② 個別指導

年月日	題 目	講 師	人数
R4.7.11	源泉所得税の納期の特例に係る事務指導(本所)	奥州商工会議所本所職員	10
7.11	源泉所得税の納期の特例に係る事務指導(江刺)	奥州商工会議所江刺支所職員	34
7.11	源泉所得税の納期の特例に係る事務指導(胆沢)	奥州商工会議所胆沢支所職員	28
7.11	源泉所得税の納期の特例に係る事務指導(衣川)	奥州商工会議所衣川支所職員	14
10.21	各種支援施策等個別相談会	(株)高橋コンサルティングオフィス 高橋雅裕	5
11.2	各種支援施策等個別相談会	(株)高橋コンサルティングオフィス 高橋雅裕	4

年月日	題 目	講 師	人数
11.9	各種支援施策等個別相談会	(株)高橋コンサルティングオフィス 高橋雅裕	4
11.15	各種支援施策等個別相談会	(株)高橋コンサルティングオフィス 高橋雅裕	2
11.21	各種支援施策等個別相談会	(株)高橋コンサルティングオフィス 高橋雅裕	2
12.7	各種支援施策等個別相談会	(株)高橋コンサルティングオフィス 高橋雅裕	5
12.14	各種支援施策等個別相談会	(株)高橋コンサルティングオフィス 高橋雅裕	3
R5.1.20	源泉所得税の納期の特例に係る事務指導(江刺)	奥州商工会議所江刺支所職員	49
1.20	源泉所得税の納期の特例に係る事務指導(胆沢)	奥州商工会議所胆沢支所職員	32
1.20	源泉所得税の納期の特例に係る事務指導(衣川)	奥州商工会議所衣川支所職員	18
1.23	源泉所得税の納期の特例に係る事務指導(本所)	奥州商工会議所本所職員	17
2.17	青色申告所得税・消費税確定申告個別相談会(本所)	東北税理士会水沢支部 佐々木哲男	38
2.20	青色申告所得税・消費税確定申告個別相談会(江刺)	東北税理士会水沢支部 平野早香	20
2.24	青色申告所得税・消費税確定申告個別相談会(本所)	東北税理士会水沢支部 佐藤英耕	27
2.28	青色申告所得税・消費税確定申告個別相談会(本所)	東北税理士会水沢支部 鈴木勇基	17
3.1	青色申告所得税・消費税確定申告個別相談会(江刺)	東北税理士会水沢支部 氏家亮	36
3.2	青色申告所得税・消費税確定申告個別相談会(衣川)	東北税理士会水沢支部 鈴木勇基	33
3.3	青色申告所得税・消費税確定申告個別相談会(本所)	東北税理士会水沢支部 佐藤晃信	20
3.3	青色申告所得税・消費税確定申告個別相談会(胆沢)	東北税理士会水沢支部 氏家亮	44
3.6	青色申告所得税・消費税確定申告個別相談会(本所)	東北税理士会水沢支部 平野早香	13
3.8	青色申告所得税・消費税確定申告個別相談会(本所)	東北税理士会水沢支部 西野俊生	33
3.9	青色申告所得税・消費税確定申告個別相談会(江刺)	東北税理士会水沢支部 氏家亮	45
3.10	青色申告所得税・消費税確定申告個別相談会(本所)	東北税理士会水沢支部 鈴木祐弘	26
合 計		27回	579

③ 金融個別指導

年月日	題 目	講 師	人数
R4.4.12	国民生活事業相談(本所)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	2
5.10	国民生活事業相談(本所)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	2
5.10	国民生活事業相談(江刺)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	1
6.14	国民生活事業相談(本所)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	1
7.12	国民生活事業相談(本所)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	1

年月日	題 目	講 師	人数
7.12	一日金融相談会(江刺)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	2
7.14	一日金融相談会(本所)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	6
8.16	国民生活事業相談(本所)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	2
9.13	国民生活事業相談(江刺)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	3
10.11	国民生活事業相談(本所)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	3
10.11	国民生活事業相談(江刺)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	2
11.8	国民生活事業相談(本所)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	2
11.8	年末金融相談会(江刺)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	3
11.10	年末金融相談会(本所)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	4
12.13	国民生活事業相談(本所)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	2
12.13	国民生活事業相談(江刺)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	3
R5.1.10	国民生活事業相談(本所)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	3
1.10	国民生活事業相談(江刺)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	1
1.24	国民生活事業相談(本所)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	2
1.24	国民生活事業相談(江刺)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	2
2.14	国民生活事業相談(本所)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	3
2.14	国民生活事業相談(江刺)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	2
2.28	国民生活事業相談(本所)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	2
3.14	国民生活事業相談(本所)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	2
3.14	国民生活事業相談(江刺)	(株)日本政策金融公庫一関支店 梅木	1
3.28	国民生活事業相談(本所)	(株)日本政策金融公庫一関支店 生出	2
合 計		26回	59

4) 青年部(YEG)

本年度は、当青年部が主管となり、胆江青年懇話会主催による「キッズワーカーズ2022」を3年ぶりに開催した。イベントには、菓子職人やネイルサロンなど14業種が出展し、胆江地区の小学生71名が参加した。

また、新たに「政策提言連携室」を設置し、その活動の第一歩として、奥州市若手職員の方々と奥州市が抱える課題等についてディスカッションを行う「風会議」を初開催した。当日は、奥州市から12名、当青年部から28名が参加し、6つのテーマごとにグループに分かれて、意見交換を行った。なお、本年度は、東北ブロックYEG連合会「コロナ対策協議会」に紺野裕輝理事が出向した。

○事業・会議等

(会長:及川 邦仁/会員 90名)

年月日	題 目	会 場	人数
R4.4.13	令和3年度事業・会計監査	本所中ホール	3
13	第1回(新旧)役員会	本所中ホール	19
16	北緯40° Bライン連携軸推進協議会第1回協議会・定時総会	秋田県横手市	2
20	通常総会	プラザイン水沢	35
23	東北ブロックYEG連合会第1回役員会	宮城県仙台市	1
28	日本YEG全国会長会議	東京會舘	1
5.14	岩手県YEG連合会第1回役員会・通常総会	北上市	9
18	第1回総務広報委員会	本所大会議室	7
23	第1回地域事業委員会	江刺支所会議室	8
25	第2回役員会	本所中ホール	13
27	胆江青年懇話会第1回役員会・定期総会	水沢グランドホテル	3
28	東北ブロックYEG連合会第2回役員会・通常総会・春の会長会議	宮城県塩竈市	2
6.6	第1回会員交流委員会	本所大会議室	10
11	「第9回奥州乙女川灯籠流しの会」設立会	奥州市まちなか交流館	1
12	水沢商人まつりビックバンフェスタ作業協力	水沢駅通り	4
19	北緯40° Bライン連携軸推進協議会第2回協議会	一関市	3
20	第1回単会事業委員会	本所中ホール	6
20	江刺夏まつり流灯会開催に係る仏教会との打合せ会	江刺支所会議室	6
24	第3回役員会	本所中ホール	10
27	ビジョナリーリーダープログラムトレーニング	WEB	3
29	奥州商工会議所常議員会・通常議員総会	プラザイン水沢	1
7.2	いす-1GP奥州えさし大会作業協力	江刺中町	6
4	第2回会員交流委員会	江刺支所会議室	6
8	第2回地域事業委員会	江刺支所会議室	9
9	東北ブロックYEG連合会第3回役員会	福島県二本松市	1
15	第2回単会事業委員会	本所中ホール	6
23	岩手県YEG連合会第2回役員会	久慈市	4
28	奥州商工会議所会員交流会	プラザイン水沢	1
29	第4回役員会	本所中ホール	15
8.2	日本YEG第97回会員総会(電子会員総会)	WEB	1

年月日	題 目	会 場	人数
R4.8.5	第3回地域事業委員会	江刺支所会議室	8
6	東北ブロックYEG連合会第4回役員会	秋田県湯沢市	1
16	江刺夏まつり流灯会・花火大会	江刺人首川河畔	22
19	岩手県YEG連合会「岩手の未来をかたづけ！～集え岩手YEG風会議～」	盛岡市	5
20	岩手県YEG連合会第3回役員会	盛岡市	6
20	第9回奥州乙女川燈籠流し ※作業協力	乙女川公園	11
26	第5回役員会	本所中ホール	10
30	奥州商工会会議所常議員会	水沢グランドホテル	1
9.10	東北ブロックYEG連合会第5回役員会・臨時総会・会長会議	ベリーノホテル一関	2
10～11	第41回東北ブロック大会「岩手いちのせき大会」	一関文化センター 他	21
22	第3回単会事業委員会	JAZZRIZE STORE	6
26	第3回会員交流委員会	本所大会議室	6
28	第6回役員会	本所中ホール	8
10.5	第4回地域事業委員会	江刺支所会議室	7
10	江刺岩手ライオンズクラブ60周年記念式典	ホテルニュー江刺 新館	1
11	胆江青年懇話会第2回役員会	江刺青年会議所事務所	1
13	第4回単会事業委員会	JAZZRIZE STORE	6
15	北緯40° Bライン連携軸推進協議会ソフトボール大会「Bライン Spirit Cup」	一関市川崎運動広場	12
16	(一社)水沢青年会議所創立60周年記念式典	プラザイン水沢	1
22	いさわ商工秋まつり売店開設	胆沢文化創造センター	9
22	北緯40° Bライン連携軸推進協議会第4回協議会	釜石市	2
25	江刺地域厄年を祝う会・新入会員歓迎会	えさし藤原の郷	13
26	会員交流ゴルフコンペ	江刺カントリー倶楽部	14
26	第7回役員会	水沢グランドホテル	17
26	会員交流会	水沢グランドホテル	20
29	岩手県YEG連合会第4回役員会・わくわくビジネス交流会	大船渡市	8
30	胆江キッズワーカーズ2022	水沢地区センター	23
11.3	北緯40° Bライン連携軸推進協議会バスケットボール大会「Bライン Joyfull Cup」	一関市大東体育館	9
5	一関YEG創立40周年記念式典	ベリーノホテル一関	7
16	第1回政策提言連携室ミーティング	本所	6
19	日本YEG第98回会員総会	大阪府枚方市	6
19～20	第40回全国会長研修会「喜多大阪会議」	大阪府枚方市	6
25	「風会議」に係る奥州市との打合せ	本所	5
26	盛岡YEG創立20周年記念式典	盛岡グランドホテル	3
26	水沢中央ライオンズクラブ55周年記念式典	プラザイン水沢	1
29	第2回政策提言連携室ミーティング	四季の抄 街のなか店	5
29	第8回役員会	四季の抄 街のなか店	17
29	臨時総会	四季の抄 街のなか店	34
30	日本YEG40周年記念事業	両国国技館	2

年月日	題 目	会 場	人数
R4.12.3	北緯40° Bライン連携軸推進協議会第5回協議会	大船渡市	1
14	第5回地域事業委員会	江刺支所会議室	10
20	第3回政策提言連携室ミーティング	季節料理 横家	5
20	第9回役員会	季節料理 横家	28
R5.1.8	どんと祭	江刺大通り公園	20
11	(一社)水沢青年会議所新年初顔合わせ	水沢グランドホテル	1
12	「風会議」に係る奥州市との打合せ	奥州市役所	6
13	(公社)江刺青年会議所新年交賀会	ホテルニュー江刺 新館	1
18	第2回総務広報委員会	本所大会議室	5
21	岩手県YEG連合会第5回役員会	宮古市	4
23	奥州商工会議所新春講演会・新年交賀会	プラザイン水沢	1
24	第10回役員会	本所大会議室	17
25	北上YEG新年交賀会	ブランニュー北上	1
2.10	岩手県YEG連合会第1回令和5年度役員予定者会議	花巻市	1
11	JA江刺青年部40周年記念式典	ホテルニュー江刺 新館	1
16	奥州商工会議所執行部との各長合同懇談会	水沢サンパレスホテル	1
17	日本YEG第99回会員総会	秋田県秋田市	1
17～18	日本YEG第42回全国大会「美の国 あきた大会」	秋田県秋田市	22
22	奥州の未来をかたっぺ！～集え奥州YEG風会議～	水沢グランドホテル	40
25	北緯40° Bライン連携軸推進協議会第6回協議会・臨時総会	花巻市	6
3.6	第4回会員交流委員会	本所大会議室	8
7	第11回役員会	本所大会議室	20
15	会報「奥翔」2,700部発行	-	-
18	岩手県YEG連合会第6回役員会・臨時総会	北上市	10
24	第2回奥州市認知症になっても安心まちづくり連絡会	奥州市役所	1
25	東北ブロックYEG連合会第8回役員会・臨時総会	青森県弘前市	1
30	令和4年度卒業を祝う会	日本料理 新茶家	42

5) 女性会

今年度は、令和元年度以来3年ぶりに水沢商人まつりにて「掘り出し市」バザーを実施した。バザーの売上げは、社会貢献・慈善事業の一環として、子育て支援事業に活用してもらいたいと、奥州市社会福祉協議会へ寄付を行った。その他、SDGs講演会の実施や通常総会をペーパーレスで開催するなど、DX及びSDGsの推進に取り組んだ。

また、臨時総会において任期満了に伴う役員改選を行い、千葉会長が再任された。

○事業・会議等

(会長:千葉フミ子/会員74名)

年月日	題 目	会 場	人数
R4.4.21	県女連役員会	盛岡商工会議所	3
5.12	監査会	監事事業所	3
5.19	第1回役員会	本所大会議室	16
6. 8	県女連通常総会	八幡平市	17
6. 9	水沢商人まつり「掘り出し市」値札付け	本所中ホール	11
10	(一財)奥州市文化振興財団理事会	奥州市文化会館	1
12	水沢商人まつり「掘り出し市」バザー	水沢駅通り	10
16	通常総会	プラザイン水沢	28
16	SDGs講演会	プラザイン水沢	22
29	奥州商工会議所 常議員会・通常議員総会	プラザイン水沢	1
7.7	正副会長会議	本所中ホール	5
7	東北六県連総会(オンライン)	本所中ホール	5
26	胆江地域県立病院運営協議会	県立胆沢病院	1
28	奥州商工会議所 会員交流会	プラザイン水沢	1
31	美化運動花壇整備	衣川支所前花壇	7
8.25	バザー 寄付	奥州市社会福祉協議会	6
30	奥州商工会議所 常議員会	水沢グランドホテル	1
9.16	(一財)奥州市文化振興財団理事会	奥州市文化会館	1
22	県女連役員会	盛岡商工会議所	3
27	第2回役員会	書面決議	21
10. 8	第54回全女連総会(オンライン)	本所会議室	1
23	いさわ商工秋まつり会場運営への協力	胆沢文化創造センター	6
26	臨時総会	プラザイン水沢	27
26	陶芸体験会	プラザイン水沢	24
11.1	県女連役員会	書面決議	3
1	奥州商工会議所臨時議員総会	プラザイン水沢	1
25	(一財)奥州市文化振興財団理事会	奥州市文化会館	1
12.16	奥州商工会議所 常議員会	リサーチユ四季の抄	1
21	第3回役員会	朝日家	21
R5.1.23	奥州商工会議所 新春講演会・新年交賀会	プラザイン水沢	7
25	新春講演会・新年昼食会	プラザイン水沢	25

年月日	題 目	会 場	人数
R5.2.3	県女連役員会	盛岡商工会議所	4
16	奥州商工会議所 執行部との各長合同懇談会	水沢サンパレスホテル	1
24	(一財)奥州市文化振興財団理事会	奥州市文化会館	1
3.23	(一財)奥州市文化振興財団理事会 設立30周年記念式典・祝賀会	奥州市文化会館	1
24	(一財)奥州市文化振興財団理事会	奥州市文化会館	1
29	奥州商工会議所 常議員会・通常議員総会	プラザイン水沢	1

6) 金融斡旋

① 金融斡旋

区分	斡旋件数 (件)	貸付決定件数 (件)	斡旋総額 (千円)	貸付総額 (千円)
日本政策金融公庫				
一般・特別	26	26	1,307,501	1,307,501
経営改善資金(マル経)	7	7	41,300	41,300
計	33	33	1,348,801	1,348,801
その他				
県制度融資				
市町村制度融資	216	212	1,149,940	1,109,010
その他金融機関				
計	216	212	1,149,940	1,109,010
合計	249	245	2,498,741	2,457,811

② 小規模事業者経営改善資金審査会の審査状況 (金額単位:万円)

審査会 番号	開催 月日	申 込		推 薦		決 定	
		件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
146	R4. 7.5	1	500	1	500	1	500
147	10.17	2	400	2	400	2	400
148	12.15	1	1,300	1	1,300	1	1,300
149	R5.2.22	3	1,930	3	1,930	3	1,930
計	4回	7	4,130	7	4,130	7	4,130

7) 小規模事業施策普及

① 施策普及リーフレット (A4冊子600部:商工会議所ガイド、クリアファイル200部)

② ラジオCM放送 (IBC岩手放送 52本・FM岩手 52本:商工会議所PR)

8) 社会保険等共済の事務代行

① 労働保険

基幹番号	確定保険料・円	事業場数	雇用保険被保険者
937050	56,809,252	177	1,390
52	12,686,225	52	292
55	7,862,496	69	
56	464,830	18	
937060	28,026,161	92	753
62	4,621,324	30	122
64	1,209,826	5	
65	3,387,444	36	
66	3,342,581	22	

基幹番号	確定保険料・円	事業場数	雇用保険被保険者
937080	12,653,920	37	258
82	8,242,686	28	176
85	3,364,479	33	
86	710,653	5	
88	0	1	
937120	1,591,837	11	42
122	2,434,650	12	56
124	1,908,858	10	
125	1,343,980	7	
126	478,180	4	
計	151,139,382	649	3,089

- ② 小規模企業共済 加入者数 15人(累計328人)
- ③ 経営セーフティ共済 加入事業者数 4件(累計64件)

9) 小規模事業者持続化補助金申請事務支援

- ① 小規模事業者持続化補助金(一般型)の申請 27事業所(内採択事業所数20件)

10) 事業再構築補助金申請事務支援

- ① 事業再構築補助金の申請 1事業所(内審査中1件)

11) ものづくり・商業・サービス生産性向上申請事務支援

- ① ものづくり・商業・サービス生産性向上の申請 1事業所(内採択事業所数 0件)

12) 経営力向上計画申請事務支援

- ① 経営力向上計画の申請 4事業所(内認定事業所数4件)

13) 奥州市先端設備等導入計画申請事務支援

- ① 奥州市先端設備等導入計画の申請 5事業所(内認定事業所数5件)

14) 経営発達支援事業の実施

① 地域の経済動向調査

A 地域経済動向分析

日本商工会議所と連携しRESAS等のビックデータを活用して奥州市の強み・弱みを分析。分析結果はホームページにおいて公表した。

② 需要動向調査

A ふるさと納税返礼品アンケート調査

奥州市ふるさと納税返礼品に登録している市内菓子製造販売業者2者を選定し、ふるさと納税返礼品を送付する際、当所で作成したアンケート台紙を同封しアンケート調査を実施した。

B 試食アンケート調査

水沢菓子組合様からご協力をいただき、水沢商業高校3学年の生徒・教諭を対象とした奥州市内菓子製造販売事業者3者商品の試食アンケートを実施した。

③ 事業計画策定支援(伴走型小規模事業者支援推進事業)

A「DX推進セミナー」

開催日時 令和4年10月20日(木)午後2時～午後4時
場 所 水沢グランドホテル
演 題 「DXって何？」DX推進ははじめの一步
講 師 G-word 代表 杉山 貴思 氏
受講者 19名
内 容 DX推進の必要性と使える国の補助金
電子化、ペーパーレス化の具体例
DX成功事例(スマートフォン活用事例) など

B「創業セミナー」

開催日時 令和4年12月14日(水)午後2時～午後4時
場 所 水沢グランドホテル
演 題 「創業セミナー 夢に向かって、走り出せ！」
講 師 川村中小企業診断士事務所 代表 川村 浩司 氏
受講者 14名
内 容 創業計画とは
創業して成功するために必要なこと
スタートアップ時の資金計画 など

④ 新たな需要の開拓に寄与する事業

A 展示・商談会への出展支援事業(「ビジネスマッチ東北」出展支援・BtoB)

第17回ビジネスマッチ東北2022秋

開催日 令和4年11月10日(木)
場 所 夢メッセみやぎ
内 容 新たなBtoBの販路拡大を目的に、東北最大級のビジネス展示・商談会である「ビジネスマッチ東北」への出展支援を行った。

	出展者名	出展商品
水 沢 菓 子 組 合	(有)銘菓処 高千代	カリカリブラックホール
	(資)後藤屋	味噌ブラックZ
	(株)水沢米菓(せんや)	ブラックホールせんべい
	エッフェル菓子店	ブラックホールクラシックショコラ
	(有)偉人のふるさと本舗(ガトージョージ)	ブラックホールタルト

B ふるさと納税制度を活用した販路開拓支援事業(BtoC)

ふるさと納税返礼品の登録まで至っていない事業者、地域資源を活用した新商品開発に取り組む事業者に対して、ふるさと納税返礼品登録へ向けた支援を実施した。

令和4年度ふるさと納税返礼品 新規登録事業者・新規出品返礼品 / 6事業者・116品

15) 中小企業ビジネスサポート事業

① 事業承継啓発チラシの配布 2,800部

(14) 受託事業

奥州青色申告会(330事業所)
水沢地区青色申告会連合会(3団体)
(公社)胆江法人会(813事業所)
奥州商工会議所女性会(74事業所)
奥州商工会議所青年部(90事業所)
労働保険事務組合(475事業所)
胆江地区税務関係団体協議会(8団体)
岩手県火災共済(協)(加入件数1,531件)
胆江地区エネルギー懇談会(76事業所)
アテルイの里 胆江工業クラブ(28事業所)
奥州水沢夏まつり実行委員会
奥州水沢グルメまつり実行委員会
奥州YOSAKOI in みずさわ実行委員会
奥州はっと軒連会(23事業所)
江刺夏まつり実行委員会
蔵まち市事業推進委員会
岩手県食品衛生協会江刺支会(295事業所)
岩谷堂商店街連合会(81事業所)
商青会(31名)
胆江間税会(6団体)
えさし共通商品券(協)(89加盟店)
胆沢商工(協)(59事業所)
胆沢自動車整備業協議会(13事業所)

8. 登録

(1) 法定台帳

作成年月日 令和3年9月30日

登録業者数 1,310件

(2) 容器包装リサイクル再商品化委託登録事業

特定事業者登録 登録事業所 4件

9. 会館・土地

(1) 会館

【本所】

① 土地	1,026㎡ (借地)
② 建物	建物の構造 鉄筋コンクリート造 地上4-6階 総延面積 1,656.2㎡ 事務室 151.1㎡ 会議室 115.8㎡
③ 入居者	アクサ生命保険(株)奥州営業所

【江刺支所】

① 土地	1,450.75㎡
② 建物	建物の構造 鉄骨造 3階建て 総延面積 999.39㎡ 倉庫 52.98㎡ 1階 324.94㎡ 2階 318.49㎡ 3階 318.49㎡ PH階 37.47㎡
③ 入居者	アクサ生命保険(株)奥州営業所江刺分室 江刺上下水道工事業協同組合

【胆沢支所】

① 土地	306㎡ (借地)
② 建物	建物の構造 鉄骨造 二階建て 総延面積 238.28㎡ 1階事務室 119.14㎡ 2階会議室 119.14㎡

【衣川支所】

① 土地	381㎡ (借地)
② 建物	建物の構造 木造 二階建て(借用) 総延面積 1階事務室・相談室等 158.85㎡ 2階会議室 161.33㎡

(2) 土地(市民駐車場)※収容台数 96台

2,783.67㎡ (所有権移転日：平成26年7月1日)
奥州市水沢中町76番1 (2,684.45㎡)
〃 76番4 (31.44㎡)
〃 92番1 (31.44㎡)

9. 関係団体への加入及び連携

(1) 日本商工会議所・東京商工会議所・ベストウイズクラブ・他関連

①会議・研修会の出席状況

年月日	会議名	場所	出席者
4. 6. 1-3	全国観光振興大会	愛媛県松山市	会頭他
7. 29	中小企業相談所直面問題会議	オンライン	担当者
9. 15	日本商工会議所会員総会	帝国ホテル	会頭他
9. 16	日本商工会議所創立100周年記念式典	東京国際フォーラム	会頭他
11. 17	日本商工会議所臨時会員総会	東京會館	担当者
5. 3. 16	日本商工会議所会員総会	帝国ホテル	会頭他

(2) 東北六県商工会議所連合会・他関連

①会議・研修会の出席状況

年月日	会議名	場所	出席者
4. 7. 12	東北六県連総会	青森県八戸市	会頭他
9. 2	東北北海道連絡会議	北海道函館市	会頭他
12. 8	東北六県相談所長会議	八戸グランドホテル	事務局長
5. 2. 9	東北ブロック会議	宮城県大崎市	専務理事

(3) 岩手県商工会議所連合会(岩手県国際リニアコライダー推進協議会合)他関連

①会議・研修会の出席状況

年月日	会議名	場所	出席者
4. 4. 22	県連事務局長会議	盛岡商工会議所	事務局長
5. 17	県連監査・表彰審査会・人事管理委員会・専務理事会議	ホテルメトロポリタン盛岡NW	専務理事
5. 17	岩手県商工団体福祉制度連絡協議会総会	ホテルメトロポリタン盛岡NW	専務理事
5. 17	県連指導課長会議	盛岡商工会議所	経営支援課長
6. 3	県連統一キャンペーン中間報告会	オンライン	専務理事
6. 13	県連ILC推進協議会/総会/表彰式	ホテルメトロポリタン盛岡NW	会頭他
6. 21	県連事務局長会議	盛岡商工会議所	事務局長
7. 19	県連専務理事会議	盛岡商工会議所	専務理事
8. 26	県連正副会頭会議	浄土ヶ浜パークホテル	会頭他
9. 8	県連専務理事会議	ホテルメトロポリタン盛岡NW	専務理事
10. 18	県連職員研修	盛岡商工会議所	担当者
10. 24	県連事務局長会議/人事管理委員会	盛岡商工会議所	事務局長
11. 11	県連専務理事会議/人事管理委員会	盛岡商工会議所	専務理事
12. 9	県連臨時総会	盛岡市駒龍	会頭他
12. 13	県連総務担当管理職会議	盛岡グランドホテルアネックス	総務企画課長
12. 14	県連事務局長会議	盛岡商工会議所	事務局長
5. 1. 27	県連専務理事会議	盛岡グランドホテルアネックス	専務理事
2. 20	県連経理担当者研修会	ホテルニューカリーナ	担当者
2. 24	県連事務局長会議	盛岡商工会議所	事務局長
3. 6	県連専務理事会議	盛岡商工会議所	専務理事

(4) その他の団体等

①加入団体等

団 体 名	団 体 名
アテルイの里 胆江工業クラブ	奥州警察署警察官友の会
いわて I L C 加速器科学推進会議	奥州市 I L C 推進連絡協議会
いわて加速器関連産業研究会	奥州市体育協会
岩手県空港利用促進協議会	大通り自治会
岩手県港湾ビジョンアクションプログラム推進協議会	大船渡港物流強化促進協議会
岩手県国際リニアコライダー推進協議会	北上川流域ものづくりネットワーク
岩手県産業教育振興会	北上JC江刺田瀬IC間整備促進期成同盟会
岩手県産業貿易振興協会	子供騎馬武者保存振興会
岩手県社会保険協会	斎藤實顕彰会
岩手県商工団体福祉制度連絡協議会	すいしん会
岩手県統計協会	種山高原観光協会
岩手県労働保険事務組合連合会	胆江間税会
岩手県防犯協会	(公社)胆江法人会
岩手県日韓親善協会	東北経済連合会
いわて自動車関連産業集積促進協議会	ひめかゆ協力会
いわて半導体関連産業集積促進協議会	暴力団追放水沢地区民会議
えさし共通商品券協同組合	水沢駅通り商店街振興組合
奥州おもしろ学	南いわて食産業クラスター形成ネットワーク

②委嘱関連

団 体 等 名	役 職	被委嘱者
岩手県産業教育振興会	常任理事	会頭
岩手県日韓親善協会	理事	会頭
日本電信電話ユーザ協会東北地方本部	評議員	会頭
日本電信電話ユーザ協会水沢地区協会	会長	会頭
釜石自動車利用促進協議会	委員	会頭
岩手県南地域ロジスティックス懇話会	副会長	会頭
国道4号線東バイパス整備促進期成同盟会	副会長	会頭
平泉世界遺産連携推進実行委員会	委員	会頭
胆江地区エネルギー懇談会	会長	会頭
奥州市馬事文化実行委員会	会長	会頭
奥州市都市計画審議会	会長	会頭
奥州市商工業振興審議会	会長	会頭
奥州市地域医療計画懇話会	委員	会頭
奥州市国民保護協議会	委員	会頭
奥州市防災会議	委員	会頭

団 体 等 名	役 職	被委嘱者
交通規制対策協議会	委員	会頭
暴力団追放水沢地区民会議	理事	会頭
岩手競馬奥州サポートクラブ	会長	会頭
奥州愛馬の会	顧問	会頭
いわて奥州きらめきマラソン実行委員会	顧問	会頭
(公社)胆江法人会	顧問	会頭
胆江地区税務関係団体協議会	会長	会頭
日高火防祭実行委員会	副会長	会頭
奥州市水沢産業まつり実行委員会	副会長	会頭
奥州水沢グルメまつり実行委員会	会長	会頭
奥州YOSAKOI in みずさわ実行委員会	名誉顧問	会頭
奥州水沢夏まつり実行委員会	会長	会頭
水沢ざつつあか保存協力会	副会長	会頭
奥州市南部鉄器まつり実行委員会	副会長	会頭
カヌージャパンカップ奥州市実行委員会	委員	会頭
奥州市企業誘致推進委員会	監事	会頭
奥州市総合計画審議会	委員	渡辺副会頭
奥州市胆沢地域協議会	委員	渡辺副会頭
奥州胆沢劇場実行委員会	副会長	渡辺副会頭
いさわのまつり実行委員会	副会長	渡辺副会頭
奥州水沢夏まつり実行委員会	副会長	及川副会頭
江刺夏まつり実行委員会	委員長	菊地副会頭
江刺甚句まつり実行委員会	副委員長	菊地副会頭
江刺産業まつり実行委員会	副委員長	菊地副会頭
種山高原観光協会	理事	菊地副会頭
奥州・金ヶ崎大橋建設促進江刺会	副会長	海鋒副会頭
江刺開発振興(株)	取締役	海鋒顧問
奥州市総合計画審議会	委員	専務理事
おうしゅう地産地消推進会議	委員	専務理事
奥州・北上・金ヶ崎・西和賀定住自立圏共生ビジョン懇談会	委員	専務理事
東北地方太平洋沖地震奥州市災害義援金配分委員会	委員	専務理事
奥州市商店街活性化ビジョン策定委員会	委員長	専務理事
奥州市行財政改革推進委員会	副会長	専務理事
奥州市特別職報酬等審議会	委員	専務理事
奥州市農林審議会	委員	専務理事
県立高校学校教育の在り方検討委員会	委員	専務理事
奥州市使用料等適正化調査検討委員会	委員	専務理事
奥州市地域福祉推進市民会議	委員	専務理事
奥州市社会福祉協議会	評議員	専務理事

団 体 等 名	役 職	被委嘱者
奥州市水沢地域協議会	委員	専務理事
奥州市スキー場のあり方検討委員会	委員	専務理事
水沢テレビ番組審議会	委員	専務理事
胆江地区勤労者福祉サービスセンター	理事	専務理事
日本電信電話ユーザ協会水沢地区協会	理事	専務理事
奥州市国際交流協会	監事	専務理事
(一社)奥州市観光物産協会	理事	専務理事
(一社)奥州市観光物産協会水沢支部	理事	専務理事
斎藤實顕彰会	理事	専務理事
奥州愛馬の会	幹事	専務理事
日高火防祭実行委員会	理事	専務理事
日高火防祭保存会	理事	専務理事
奥州市南部鉄器まつり実行委員会	委員	専務理事
奥州水沢グルメまつり実行委員会	幹事長	専務理事
くくり雛まつり実行委員会	幹事	専務理事
水沢ざつつあか保存協力会	常任理事	専務理事
黒石寺蘇民祭協賛会	理事	専務理事
アテルイの里・胆江工業クラブ	理事	専務理事
奥州市指定管理者選定委員会	委員	専務理事
雇用均等行政推進員	協助力員	事務局長
奥州市社会教育及びスポーツ施設再編検討委員会	委員長	事務局長
岩手県労働者派遣事業適正運営	協助力員	事務局長
国道4号線東バイパス整備促進期成同盟会	監事	事務局長
奥州地区教科用図書選定委員会	委員	事務局長
水沢まちづくり運動協議会	理事	事務局長
奥州市観光基本計画策定委員会	委員	事務局長
奥州市人口減少対策協議会	委員	事務局長
奥州市環境審議会	副会長	事務局長
奥州市立図書館協議会	委員	事務局長
奥州市青少年問題協議会	委員	事務局長
奥州市情報化推進懇話会	委員	事務局長
奥州市地域福祉計画策定委員会	委員	事務局長
奥州市少年センター運営協議会	委員	事務局長
奥州市キャリア教育推進協議会	委員	事務局長
奥州市生涯学習推進本部	本部員	事務局長
奥州市景観審議会	委員	事務局長
奥州市子どもの権利推進委員会	委員	事務局長
奥州市衣川荘譲渡検討委員会	委員	事務局長
奥州市し尿及び浄化槽汚泥収集運搬業務検討委員会	委員	事務局長

団 体 等 名	役 職	被委嘱者
奥州・金ケ崎観光ガイドタクシー運営委員会	委員	事務局長
胆江地域職業訓練センター運営協議会	委員	事務局長
日高火防祭実行委員会	委員	事務局長
世界遺産連携推進実行委員会	幹事	事務局長
奥州市健康づくり推進協議会	委員	総務企画課長
奥州市男女共同参画推進委員会	委員	総務企画課長
胆江地区自殺対策推進協議会	委員	総務企画課長
奥州市チャレンジデー実行委員会	委員	総務企画課長
奥州市民憲章推進協議会水沢支部	理事	総務企画課長
奥州地域ヘルスサポートネットワーク協議会	委員	総務企画課長
水沢フラワーロード運営委員会	副会長	総務企画課長
奥州地区社会保険委員	委員	経営支援課長
林業・木材産業改善資金奥州地区運営協議会	委員	経営支援課長
岩手県立水沢工業高等学校評議会	評議員	経営支援課長
いわて奥州きらめきマラソン実行委員会	委員	地域振興課長
奥州市水沢産業まつり実行委員会	幹事	地域振興課長
奥州市6次産業化・地産地消推進協議会	監事	地域振興課長
江刺地域会議	委員	江刺支所長
奥州・金ケ崎大橋建設促進江刺会議	監事	江刺支所長
奥州市社会福祉協議会事業評価委員会	委員	江刺支所長
奥州市社会福祉協議会江刺地域福祉推進協議会	委員	江刺支所長
江刺甚句まつり実行委員会	事務局次長	江刺支所長
奥州市ロケ協力実行委員会	委員	江刺支所長
江刺高齢者生産活動センター運営委員会	委員	江刺支所長
越路スキー場閉幕記念祭実行委員会	監事	江刺支所長
岩手県共同募金委員会江刺地域募金推進委員会	委員	江刺支所長
奥州江刺農畜産物・物産・観光PRキャラバン実行委員会	監事	江刺支所長
奥州市記念館運営審議会	委員	江刺支所長
奥州市観光物産協会江刺支部	委員	江刺支所長
江刺まちづくり事業委員会	委員	江刺支所長
奥州市民文士劇実行委員会	委員	江刺支所長
阿原山高原山開き実行委員会	委員	江刺支所長
江刺産業まつり実行委員会	監事	江刺支所長
江刺地域新年交賀会実行委員会	委員	江刺支所長
えさし郷土文化館運営委員会	委員	江刺支所長
種山高原観光協会	理事	江刺支所長
伊手振興会特別プロジェクト小学校跡地活用検討会議	委員	江刺支所長
岩谷堂箆笥検査委員会	委員	江刺支所長
伝統工芸士更新試験委員	委員	江刺支所長

団 体 等 名	役 職	被委嘱者
岩手県立岩谷堂高等学校評議会	評議員	江刺支所長
奥州市立岩谷堂小学校運営協議会	委員	江刺支所長
奥州胆沢劇場実行委員会	企画委員	胆沢支所長
いさわ水の郷夏祭り実行委員会	委員	胆沢支所長
カヌージャパンカップ奥州市実行委員会運営部会	委員	胆沢支所長
奥州市立地適正化計画策定協議会	委員	担当者

収支決算書

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月 31日

調整ページ

令和4年度 一般会計収支決算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

奥州商工会議所

(収入の部)

勘定科目		令和4年度 決算額	令和4年度 補正予算額	令和4年度 予算額	比較増減 減(-)	備考
款	項					
1	会費	47,660,000	47,730,000	47,730,000	-70,000	
	1会費	47,577,500	47,650,000	47,650,000	-72,500	
	2過年度会費	82,500	80,000	80,000	2,500	
2	特定商工業者負担金	2,278,000	2,310,000	2,310,000	-32,000	
	1負担金	2,274,000	2,308,000	2,308,000	-34,000	1,137件
	2過年度負担金	4,000	2,000	2,000	2,000	2件
3	交付金	8,554,250	7,329,000	7,329,000	1,225,250	
	1市補助金	8,554,250	7,329,000	7,329,000	1,225,250	一般・まちづくり等
4	事業収入	33,037,691	27,472,000	27,472,000	5,565,691	
	1事務委託料	3,222,000	3,142,000	3,142,000	80,000	団体受託
	2諸事業収入	17,369,573	14,505,000	14,505,000	2,864,573	従業員表彰・会員懇談会等
	3商工技術検定収入	619,810	773,000	773,000	-153,190	各種検定受験料
	4手数料・広告料	11,826,308	9,052,000	9,052,000	2,774,308	火災共済・日商保険・広告料等
5	雑収入	575,939	159,000	159,000	416,939	
	1預金利息	1,144	4,000	4,000	-2,856	
	2雑収入	574,795	155,000	155,000	419,795	配当金等
6	繰入金	39,933,133	41,000,000	41,000,000	-1,066,867	
	1共済事業会計繰入金	39,933,133	41,000,000	41,000,000	-1,066,867	特別会計より
7	繰越金	43,000,000	43,000,000	40,000,000	0	
	1一般会計繰越金	43,000,000	43,000,000	40,000,000	0	前年度より
	合計	175,039,013	169,000,000	166,000,000	6,039,013	

(支出の部)

勘定科目		令和4年度 決算額	令和4年度 補正予算額	令和4年度 予算額	比較増減 減(-)	備考
款	項					
1	事業費	39,979,011	50,377,000	50,377,000	-10,397,989	
	1一般事業費	16,936,923	15,467,000	15,467,000	1,469,923	従業員表彰・会員懇談会等
	2商工技術振興費	213,275	368,000	368,000	-154,725	各種検定事業
	3産業経済対策費	4,831,618	5,000,000	5,000,000	-168,382	地域振興事業
	4広報発行費	5,585,705	5,401,000	5,401,000	184,705	商工奥州
	5法定台帳作成管理費	9,324	20,000	20,000	-10,676	
	6部会・委員会等活動費	1,980,933	3,491,000	3,491,000	-1,510,067	
	7組織会員運営費	467,844	355,000	355,000	112,844	会員管理等
	8まちづくり事業費	9,953,389	20,275,000	20,275,000	-10,321,611	商店街・新事業展開支援等
	(1)事業費	4,957,981	13,458,000	13,458,000	-8,500,019	活動費等
	(2)やる気結集まちづくり	2,395,000	3,720,000	3,720,000	-1,325,000	商店街連携イベント
	(3)蔵まち活性化事業	2,600,408	3,097,000	3,097,000	-496,592	蔵まち市・横丁等
2	管理費	35,971,303	36,933,000	36,933,000	-961,697	
	1給与費	11,486,701	8,450,000	8,450,000	3,036,701	
	(1)俸給	6,889,150	7,500,000	7,500,000	-610,850	
	(2)諸手当	4,597,551	950,000	950,000	3,647,551	
	2福利厚生費	5,087,381	3,753,000	3,753,000	1,334,381	
	3旅費	1,131,080	2,000,000	2,000,000	-868,920	
	4事務費	7,088,224	9,530,000	9,530,000	-2,441,776	
	(1)通信運搬費	1,038,256	1,200,000	1,200,000	-161,744	電話料・郵券代
	(2)什器備品費	0	210,000	210,000	-210,000	事務備品
	(3)消耗品費	304,346	735,000	735,000	-430,654	事務消耗品
	(4)図書費	714,926	696,000	696,000	18,926	図書・資料等
	(5)印刷費	1,030,188	1,950,000	1,950,000	-919,812	事業計画書・報告書等
	(6)車両用費	1,807,776	1,708,000	1,708,000	99,776	公用車諸掛
	(7)事務機購入費	2,192,732	3,031,000	3,031,000	-838,268	事務用機器等
	5会議費	3,028,453	4,170,000	4,170,000	-1,141,547	総会・常議員会等
	6渉外費	422,592	1,030,000	1,030,000	-607,408	慶弔等
	7公課分担金	7,726,872	8,000,000	8,000,000	-273,128	日商・東北・県連負担金
3	繰出金	55,230,556	66,340,000	66,340,000	-11,109,444	
	1中小企業相談所会計繰出金	35,638,732	40,109,000	40,109,000	-4,470,268	特別会計へ
	2特定退職金共済事業会計繰出金	4,980,680	5,100,000	5,100,000	-119,320	〃
	3商工会館運営会計繰出金	13,126,759	19,240,000	19,240,000	-6,113,241	〃
	4労働保険事務組合会計繰出金	1,352,036	1,891,000	1,891,000	-538,964	〃
	5コロナ関連補助事業会計繰出金	132,349	0	0	132,349	〃
		0	0	0	0	〃
4	積立金	7,607,175	7,000,000	7,000,000	607,175	
	1退職給与資金積立金	5,000,000	5,000,000	5,000,000	0	特別会計へ
	2財政調整基金積立金	1,607,175	1,000,000	1,000,000	607,175	〃
	3建物建設等積立金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	〃
5	雑費	250,968	350,000	350,000	-99,032	
	1雑費	250,968	350,000	350,000	-99,032	
6	予備費	0	8,000,000	5,000,000	-8,000,000	
	1予備費	0	8,000,000	5,000,000	-8,000,000	
	合計	139,039,013	169,000,000	166,000,000	-29,960,987	

収入の部計	支出の部計	収支差額
175,039,013	139,039,013	36,000,000

令和4年度 中小企業相談所特別会計収支決算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

奥州商工会議所

(収入の部)

勘定科目		令和4年度	令和4年度	令和4年度	比較増減	備考
款	項	決算額	補正予算額	予算額	減(-)	
1	交付金	111,364,491	112,151,000	112,151,000	-786,509	
	1 県補助金	91,374,262	91,430,000	91,430,000	-55,738	小規模事業指導費
	2 市補助金	18,500,000	20,721,000	20,721,000	-2,221,000	奥州市
	3 日商補助金	1,490,229	0	0	1,490,229	伴走型、専門家派遣等
2	事業収入	4,182,475	3,979,000	3,979,000	203,475	
	1 手数料収入	4,005,075	3,799,000	3,799,000	206,075	企業共済・記帳代行手数料
	2 参加料収入	96,000	100,000	100,000	-4,000	セミナー参加料
	3 事業収入	81,400	80,000	80,000	1,400	委託料
3	繰入金	35,638,732	40,109,000	40,109,000	-4,470,268	
	1 一般会計繰入金	35,638,732	40,109,000	40,109,000	-4,470,268	一般会計より
4	雑収入	1,082,400	91,000	91,000	991,400	
	1 雑収入	1,082,400	91,000	91,000	991,400	事業復活支援金事務手数料等
	合計	152,268,098	156,330,000	156,330,000	-4,061,902	

(支出の部)

勘定科目		令和4年度	令和4年度	令和4年度	比較増減	備考
款	項	決算額	補正予算額	予算額	減(-)	
1	事業費	27,170,581	25,850,000	25,850,000	1,320,581	
	1 講習会等開催費	1,326,315	1,000,000	1,000,000	326,315	謝金・会場料等
	2 金融指導費	217,955	400,000	400,000	-182,045	金融相談
	3 施策普及費	162,930	180,000	180,000	-17,070	パンフレット等
	4 調査研究費	1,971,233	2,000,000	2,000,000	-28,767	
	5 指導環境推進費	8,059,724	7,840,000	7,840,000	219,724	小規模事業対策費
	6 特別研究指導費	720,000	720,000	720,000	0	主席・主任研究
	7 経営安定事業費	665,290	700,000	700,000	-34,710	経営安定相談室
	8 研修事業費	240,160	270,000	270,000	-29,840	指導員基礎研修
	9 直面問題事業費	0	50,000	50,000	-50,000	
	10 記帳機械化事業費	1,089,482	1,190,000	1,190,000	-100,518	商工会クラウドMA1
	11 支所設置費	11,180,880	11,300,000	11,300,000	-119,120	
	12 伴走型小規模事業者支援事業費	806,205	0	0	806,205	伴走型小規模事業者支援
	13 専門家派遣等事業費	621,840	0	0	621,840	日商 伴走型・専門家
	14 中小企業サポート事業費	108,567	200,000	200,000	-91,433	事業承継支援等
2	管理費	117,097,517	122,480,000	122,480,000	-5,382,483	
	1 給与費	100,606,764	105,100,000	105,100,000	-4,493,236	
	(1) 俸給	64,549,056	65,800,000	65,800,000	-1,250,944	経営指導員・経営支援員
	(2) 諸手当	36,057,708	39,300,000	39,300,000	-3,242,292	
	2 旅費	598,220	650,000	650,000	-51,780	
	3 事務費	303,632	580,000	580,000	-276,368	
	(1) 消耗品費	0	220,000	220,000	-220,000	
	(2) 通信運搬費	303,632	360,000	360,000	-56,368	電話・郵券代
	4 福利厚生費	15,588,901	16,150,000	16,150,000	-561,099	
	(1) 法定福利費	15,588,901	16,150,000	16,150,000	-561,099	社保・労保
3	積立金	8,000,000	8,000,000	8,000,000	0	
	1 退職給与会計積立金	8,000,000	8,000,000	8,000,000	0	特別会計へ
	合計	152,268,098	156,330,000	156,330,000	-4,061,902	

令和4年度 特定退職金共済事業特別会計収支決算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

勘定科目		令和4年度	令和4年度	令和4年度	比較増減	備 考
款	項	決算額	補正予算額	予算額	減(-)	
1	事務費収入	4,792,642	5,300,000	5,300,000	-507,358	奥州商工会議所 一般会計より
	1事務費収入	4,792,642	5,300,000	5,300,000	-507,358	
2	繰入金	4,980,680	5,100,000	5,100,000	-119,320	
	1一般会計繰入金	4,980,680	5,100,000	5,100,000	-119,320	
	合 計	9,773,322	10,400,000	10,400,000	-626,678	

勘定科目		令和4年度	令和4年度	令和4年度	比較増減	備 考
款	項	決算額	補正予算額	予算額	減(-)	
1	事業費	245,610	740,000	740,000	-494,390	奥州商工会議所 制度普及・募集等
	1募集推進費	245,610	740,000	740,000	-494,390	
2	管理費	9,527,712	9,660,000	9,660,000	-132,288	奥州商工会議所 法定福利費 事務用消耗品 送金手数料等
	1給与費	8,199,100	8,250,000	8,250,000	-50,900	
	(1)俸給	5,760,000	5,760,000	5,760,000	0	
	(2)諸手当	2,439,100	2,490,000	2,490,000	-50,900	
	2福利厚生費	1,196,896	1,180,000	1,180,000	16,896	
	3事務費	131,716	230,000	230,000	-98,284	
	(1)消耗品費	30,354	100,000	100,000	-69,646	
	(2)通信運搬費	101,362	130,000	130,000	-28,638	
	合 計	9,773,322	10,400,000	10,400,000	-626,678	

令和4年度 特定退職金共済保険料・給付金特別会計収支決算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

勘定科目		令和4年度	令和4年度	令和4年度	比較増減	備 考
款	項	決算額	補正予算額	予算額	減(-)	
1	掛金収入	106,209,336	108,000,000	108,000,000	-1,790,664	奥州商工会議所 加入事業所より
	1掛金収入	106,209,336	108,000,000	108,000,000	-1,790,664	
2	事務費収入	4,792,642	5,300,000	5,300,000	-507,358	奥州商工会議所 加入事業所より
	1事務費収入	4,792,642	5,300,000	5,300,000	-507,358	
3	企業年金契約給付金受入	118,428,666	104,000,000	104,000,000	14,428,666	奥州商工会議所 アクサ生命より
	1給付金受入	118,428,666	104,000,000	104,000,000	14,428,666	
	合 計	229,430,644	217,300,000	217,300,000	12,130,644	

勘定科目		令和4年度	令和4年度	令和4年度	比較増減	備 考
款	項	決算額	補正予算額	予算額	減(-)	
1	支払保険料	106,209,336	108,000,000	108,000,000	-1,790,664	奥州商工会議所 アクサ生命へ
	1共済事業積立金	106,209,336	108,000,000	108,000,000	-1,790,664	
2	共済事業給付金	118,428,666	104,000,000	104,000,000	14,428,666	奥州商工会議所 加入者へ
	1退職金	118,428,666	104,000,000	104,000,000	14,428,666	
3	繰出金	4,792,642	5,300,000	5,300,000	-507,358	奥州商工会議所 特定退職金共済事業特別会計へ
	1繰出金	4,792,642	5,300,000	5,300,000	-507,358	
	合 計	229,430,644	217,300,000	217,300,000	12,130,644	

令和4年度 共済事業特別会計収支決算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

奥州商工会議所

(収入の部)

勘定科目		令和4年度	令和4年度	令和4年度	比較増減	備考
款	項	決算額	補正予算額	予算額	減(-)	
1	取扱手数料	52,498,399	54,400,000	54,400,000	-1,901,601	
	1生命共済	34,030,100	35,000,000	35,000,000	-969,900	
	2終身保険	463,895	490,000	490,000	-26,105	
	3マイベスト	204,824	240,000	240,000	-35,176	
	4福祉プラン共済	79,983	110,000	110,000	-30,017	
	5個人年金	91,646	100,000	100,000	-8,354	
	6総合共済	12,592,961	14,000,000	14,000,000	-1,407,039	
	7養老保険	3,540	7,000	7,000	-3,460	
	8医療共済	70,442	90,000	90,000	-19,558	
	9エスリー	792	3,000	3,000	-2,208	
	10定期群団	2,575,132	2,520,000	2,520,000	55,132	
	11UL	1,774,617	1,200,000	1,200,000	574,617	
	12生活障害保障	610,467	640,000	640,000	-29,533	
2	事業収入	2,528,771	2,600,000	2,600,000	-71,229	
	1参加料	2,528,771	2,600,000	2,600,000	-71,229	健康診断
	合計	55,027,170	57,000,000	57,000,000	-1,972,830	

(支出の部)

勘定科目		令和4年度	令和4年度	令和4年度	比較増減	備考
款	項	決算額	補正予算額	予算額	減(-)	
1	事業費	6,474,973	6,570,000	6,570,000	-95,027	
	1募集推進費	837,212	1,950,000	1,950,000	-1,112,788	制度普及・募集等
	2給付金	2,760,000	1,720,000	1,720,000	1,040,000	独自給付金
	3健康診断事業費	2,877,761	2,900,000	2,900,000	-22,239	
2	管理費	7,419,064	8,230,000	8,230,000	-810,936	
	1給与費	2,407,839	2,790,000	2,790,000	-382,161	
	(1)俸給	1,772,160	2,045,000	2,045,000	-272,840	
	(2)諸手当	635,679	745,000	745,000	-109,321	
	2福利厚生費	3,288,745	3,266,000	3,266,000	22,745	社保・労保
	3旅費	0	44,000	44,000	-44,000	
	4事務費	1,118,980	1,460,000	1,460,000	-341,020	
	(1)消耗品費	167,145	200,000	200,000	-32,855	事務用消耗品
	(2)通信運搬費	951,835	1,260,000	1,260,000	-308,165	電話料・郵券代
	5公課分担金	603,500	670,000	670,000	-66,500	福祉協負担金等
3	繰出金	39,933,133	41,000,000	41,000,000	-1,066,867	
	1一般会計繰出金	39,933,133	41,000,000	41,000,000	-1,066,867	一般会計へ
4	積立金	1,200,000	1,200,000	1,200,000	0	
	1退職給与会計積立金	1,200,000	1,200,000	1,200,000	0	特別会計へ
	合計	55,027,170	57,000,000	57,000,000	-1,972,830	

令和4年度 商工会館運営特別会計収支決算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

奥州商工会議所

(収入の部)

勘定科目		令和4年度	令和4年度	令和4年度	比較増減	備考
款	項	決算額	補正予算額	予算額	減(-)	
1	貸室収入	6,953,542	6,846,000	6,846,000	107,542	地代・固定資産税等
	1 定期貸室収入	3,193,800	3,193,000	3,193,000	800	
	2 臨時貸室収入	175,930	58,000	58,000	117,930	
	3 その他付帯収入	3,583,812	3,595,000	3,595,000	-11,188	
2	共益費収入	898,098	894,000	894,000	4,098	
	1 共益費収入	898,098	894,000	894,000	4,098	
3	雑収入	9	20,000	20,000	-19,991	預金利息
	1 雑収入	9	20,000	20,000	-19,991	
4	繰入金	13,126,759	19,240,000	19,240,000	-6,113,241	一般会計より
	1 一般会計繰入金	13,126,759	19,240,000	19,240,000	-6,113,241	
	合計	20,978,408	27,000,000	27,000,000	-6,021,592	

(支出の部)

勘定科目		令和4年度	令和4年度	令和4年度	比較増減	備考
款	項	決算額	補正予算額	予算額	減(-)	
1	共益費	13,187,075	14,385,000	14,385,000	-1,197,925	
	1 水道光熱費	5,378,902	4,640,000	4,640,000	738,902	
	2 冷暖房空調費	556,829	2,200,000	2,200,000	-1,643,171	
	3 委託費	1,924,260	1,924,000	1,924,000	260	
	4 設備保守料	1,254,100	1,320,000	1,320,000	-65,900	
	5 警備料	328,452	329,000	329,000	-548	
	6 共益清掃料	784,292	972,000	972,000	-187,708	
	7 共益消耗品費	530,204	569,000	569,000	-38,796	
	8 共益修繕費	2,253,648	2,254,000	2,254,000	-352	
	9 アーケード管理費	176,388	177,000	177,000	-612	
2	維持費	6,501,487	8,265,000	8,265,000	-1,763,513	
	1 清掃料	804,400	818,000	818,000	-13,600	
	2 修繕費	600,210	2,310,000	2,310,000	-1,709,790	
	3 保険料	249,530	300,000	300,000	-50,470	
	4 施設消耗品費	560,947	550,000	550,000	10,947	
	5 支払地代	4,286,400	4,287,000	4,287,000	-600	
3	管理費	1,289,846	4,350,000	4,350,000	-3,060,154	送金手数料 固定資産税
	1 給与費	0	2,690,000	2,690,000	-2,690,000	
	(1) 俸給	0	2,005,000	2,005,000	-2,005,000	
	(2) 諸手当	0	685,000	685,000	-685,000	
	2 福利厚生費	0	401,000	401,000	-401,000	
	3 事務費	787,146	646,000	646,000	141,146	
	(1) 通信運搬費	57,479	123,000	123,000	-65,521	
	(2) 什器備品費	729,667	523,000	523,000	206,667	
	4 公課分担金	502,700	613,000	613,000	-110,300	
	合計	20,978,408	27,000,000	27,000,000	-6,021,592	

令和4年度 労働保険事務組合一般会計収支決算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

勘定科目		令和4年度	令和4年度	令和4年度	比較増減	備 考
款	項	決算額	補正予算額	予算額	減(-)	
1	交付金	6,168,880	6,200,000	6,200,000	-31,120	奥州商工会議所 岩手労働局 労保事務組合連合会
	1 事務組合報奨金	6,047,400	6,100,000	6,100,000	-52,600	
	2 加入勧奨事業	121,480	100,000	100,000	21,480	
2	事務手数料	4,599,800	4,799,000	4,799,000	-199,200	
	1 事務手数料	4,599,800	4,799,000	4,799,000	-199,200	
3	繰入金	1,352,036	1,891,000	1,891,000	-538,964	一般会計より
	1 一般会計繰入金	1,352,036	1,891,000	1,891,000	-538,964	
	合 計	12,120,716	12,890,000	12,890,000	-769,284	

勘定科目		令和4年度	令和4年度	令和4年度	比較増減	備 考
款	項	決算額	補正予算額	予算額	減(-)	
1	負担金	147,000	147,000	147,000	0	内報奨金147,000円 労保事務組合連合会
	1 負担金	147,000	147,000	147,000	0	
2	事業費	1,004,618	1,163,000	1,163,000	-158,382	内報奨金1,004,618円 労保事務組合連合会等 研修会等
	1 システム利用料	628,994	660,000	660,000	-31,006	
	2 研修旅費	23,380	30,000	30,000	-6,620	
	3 通信費	313,961	343,000	343,000	-29,039	
	4 図書費	22,030	30,000	30,000	-7,970	
	5 消耗品費	16,253	100,000	100,000	-83,747	
3	管理費	10,609,098	11,220,000	11,220,000	-610,902	内報奨金4,895,782円 法定福利費
	1 給与費	9,148,320	9,580,000	9,580,000	-431,680	
	(1) 俸給	6,215,920	7,040,000	7,040,000	-824,080	
	(2) 諸手当	2,932,400	2,540,000	2,540,000	392,400	
	2 福利厚生費	1,460,778	1,640,000	1,640,000	-179,222	
4	積立金	360,000	360,000	360,000	0	
	1 退職給与会計積立金	360,000	360,000	360,000	0	
	合 計	12,120,716	12,890,000	12,890,000	-769,284	

令和4年度 労働保険事務組合労働保険料特別会計収支決算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

勘定科目		令和4年度	令和4年度	令和4年度	比較増減	備 考
款	項	決算額	補正予算額	予算額	減(-)	
1	保険料	173,407,985	150,000,000	150,000,000	23,407,985	奥州商工会議所 委託事業所
	1 保険料	173,407,985	150,000,000	150,000,000	23,407,985	
2	一般拠出金	181,653	189,000	189,000	-7,347	
	1 一般拠出金	181,653	189,000	189,000	-7,347	
3	延滞金	13,200	1,000	1,000	12,200	委託事業所
	1 延滞金	13,200	1,000	1,000	12,200	
	合 計	173,602,838	150,190,000	150,190,000	23,412,838	

勘定科目		令和4年度	令和4年度	令和4年度	比較増減	備 考
款	項	決算額	補正予算額	予算額	減(-)	
1	保険料	173,407,985	150,000,000	150,000,000	23,407,985	岩手労働局、事業所還付金
	1 保険料	173,407,985	150,000,000	150,000,000	23,407,985	
2	一般拠出金	181,653	189,000	189,000	-7,347	
	1 一般拠出金	181,653	189,000	189,000	-7,347	
3	延滞金	13,200	1,000	1,000	12,200	岩手労働局
	1 延滞金	13,200	1,000	1,000	12,200	
	合 計	173,602,838	150,190,000	150,190,000	23,412,838	

令和4年度 キャッシュレス推進事業特別会計収支決算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(収入の部)

奥州商工会議所

勘定科目		令和4年度	令和4年度	令和4年度	比較増減	備 考
款	項	決 算 額	補正予算額	予 算 額	減(-)	
1	交付金	89,494,037	123,850,000	123,850,000	-34,355,963	奥州市
	1市補助金	89,494,037	123,850,000	123,850,000	-34,355,963	
2	負担金	336,000	0	0	336,000	前沢商工会
	1負担金	336,000	0	0	336,000	
3	繰入金	1,343	0	0	1,343	
	1一般会計繰入金	1,343	0	0	1,343	
合 計		89,831,380	123,850,000	123,850,000	-34,018,620	

(支出の部)

勘定科目		令和4年度	令和4年度	令和4年度	比較増減	備 考
款	項	決 算 額	補正予算額	予 算 額	減(-)	
1	事業費	78,883,762	112,000,000	112,000,000	-33,116,238	20%ポイント還元
	1ポイント還元	78,883,762	112,000,000	112,000,000	-33,116,238	
2	管理費	4,940,275	6,180,000	6,180,000	-1,239,725	78,884千円×3%×1.1 1,124.6千円×1.1 1,000千円×1.1
	1事務費	4,940,275	6,180,000	6,180,000	-1,239,725	
	(1)システム利用料	2,603,163	3,696,000	3,696,000	-1,092,837	
	(2)販売促進事務費	1,237,112	1,384,000	1,384,000	-146,888	
	(3)運営費	1,100,000	1,100,000	1,100,000	0	
3	一般管理費	6,007,343	5,670,000	5,670,000	337,343	
	1一般管理費	6,007,343	5,670,000	5,670,000	337,343	
合 計		89,831,380	123,850,000	123,850,000	-34,018,620	

令和4年度 奥州市飲食店誘客促進事業特別会計収支決算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(収入の部)

奥州商工会議所

勘定科目		令和4年度	令和4年度	令和4年度	比較増減	備考
款	項	決算額	補正予算額	予算額	減(-)	
1	交付金	14,529,924	14,550,000	0	-20,076	奥州市
	1市補助金	14,529,924	14,550,000	0	-20,076	
2	負担金	140,000	0	0	140,000	前沢商工会
	1負担金	140,000	0	0	140,000	
合計		14,669,924	14,550,000	0	119,924	

(支出の部)

勘定科目		令和4年度	令和4年度	令和4年度	比較増減	備考
款	項	決算額	補正予算額	予算額	減(-)	
1	助成費	12,100,000	12,100,000	0	0	各店舗プレミアム分(242店舗)
	1事業者助成費	12,100,000	12,100,000	0	0	
2	管理費	1,664,924	1,685,000	0	-20,076	新聞広告 チケット・ポスター等印刷 郵券代・送金手数料
	1事務費	1,664,924	1,685,000	0	-20,076	
	(1)広報費	1,073,490	1,073,000	0	490	
	(2)印刷費	385,770	386,000	0	-230	
	(3)通信運搬費	205,664	226,000	0	-20,336	
3	一般管理費	905,000	765,000	0	140,000	
	1一般管理費	905,000	765,000	0	140,000	
合計		14,669,924	14,550,000	0	119,924	

令和4年度 岩手県中小企業事業再生・再チャレンジ支援事業特別会計決算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(収入の部)

奥州商工会議所

勘定科目		令和4年度 決算額	令和4年度 補正予算額	令和4年度 予算額	比較増減 減(-)	備 考
款	項					
1	交付金	3,100,000	3,090,000	0	10,000	岩手県
	1 県補助金	3,100,000	3,090,000	0	10,000	
2	繰入金	1,128	0	0	1,128	一般会計より
	1 一般会計繰入金	1,128	0	0	1,128	
合 計		3,101,128	3,090,000	0	11,128	

(支出の部)

勘定科目		令和4年度 決算額	令和4年度 補正予算額	令和4年度 予算額	比較増減 減(-)	備 考
款	項					
1	事業費	3,101,128	3,090,000	0	11,128	専門相談員設置費 消耗品、郵券代等
	1 商工指導団体制強化事業	2,247,850	2,254,360	0	-6,510	
	2 経営相談体制整備事業	853,278	835,640	0	17,638	
合 計		3,101,128	3,090,000	0	11,128	

令和4年度 岩手県事業継続伴走型支援事業費補助金特別会計決算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

奥州商工会議所

(収入の部)

勘定科目		令和4年度	令和4年度	令和4年度	比較増減	備考
款	項	決算額	補正予算額	予算額	減(-)	
1	交付金	6,953,350	7,030,000	0	-76,650	岩手県
	1 県補助金	6,953,350	7,030,000	0	-76,650	
2	繰入金	129,878	0	0	129,878	一般会計より
	1 一般会計繰入金	129,878	0	0	129,878	
	合計	7,083,228	7,030,000	0	53,228	

(支出の部)

勘定科目		令和4年度	令和4年度	令和4年度	比較増減	備考
款	項	決算額	補正予算額	予算額	減(-)	
1	事業費	7,083,228	7,030,000	0	53,228	専門相談員設置費 謝金、旅費等 消耗品、郵券代等 謝金、会場料等
	1 商工団体体制強化事業	2,490,913	2,550,000	0	-59,087	
	2 専門家派遣事業	2,280,700	2,450,000	0	-169,300	
	3 経営相談体制整備事業	1,670,039	1,295,000	0	375,039	
	4 説明会等開催事業	641,576	735,000	0	-93,424	
	合計	7,083,228	7,030,000	0	53,228	

令和4年度 退職給与資金特別会計収支決算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(収入の部) 奥州商工会議所

勘定科目		令和4年度 決算額	備考
款	項		
1	繰入金	14,560,000	特別会計より " "
	1一般会計	5,000,000	
	2中小企業相談所会計	8,000,000	
	3共済事業会計	1,200,000	
	4労働保険事務組合会計	360,000	
2	雑収入	745	
	1預金利息	745	
3	前年度繰越金	167,378,353	
	1繰越金	167,378,353	
	合計	181,939,098	

(支出の部)

勘定科目		令和4年度 決算額	備考
款	項		
1	繰出金	745	各金融機関預金等
	1一般会計	745	
2	次年度繰越金	181,938,353	
	1繰越金	181,938,353	
	合計	181,939,098	

令和4年度 財政調整基金特別会計収支決算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(収入の部) 奥州商工会議所

勘定科目		令和4年度 決算額	備考
款	項		
1	繰入金	1,607,175	
	1一般会計	1,607,175	
2	雑収入	223	
	1預金利息	223	
3	前年度繰越金	105,641,362	
	1繰越金	105,641,362	
	合計	107,248,760	

(支出の部)

勘定科目		令和4年度 決算額	備考
款	項		
1	繰出金	223	各金融機関預金
	1一般会計	223	
2	次年度繰越金	107,248,537	
	1繰越金	107,248,537	
	合計	107,248,760	

令和4年度 建物建設積立金特別会計収支決算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(収入の部)

奥州商工会議所

勘定科目		令和4年度 決算額	備考
款	項		
1	繰入金	1,000,000	
	1一般会計	1,000,000	
2	雑収入	118	
	1預金利息	118	
3	前年度繰越金	83,938,804	
	1繰越金	83,938,804	
	合計	84,938,922	

(支出の部)

勘定科目		令和4年度 決算額	備考
款	項		
1	繰出金	118	各金融機関預金
	1一般会計	118	
2	次年度繰越金	84,938,804	
	1繰越金	84,938,804	
	合計	84,938,922	

令和4年度 商工会館会計積立金特別会計収支決算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(収入の部)

奥州商工会議所

勘定科目		令和4年度 決算額	備考
款	項		
1	前年度繰越金	4,428,100	
	1繰越金	4,428,100	
	合計	4,428,100	

(支出の部)

勘定科目		令和4年度 決算額	備考
款	項		
1	繰出金	0	各金融機関預金
	1一般会計	0	
2	次年度繰越金	4,428,100	
	1繰越金	4,428,100	
	合計	4,428,100	

令和4年度 収益事業損益計算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

奥州商工会議所

科 目	金 額		
経常損益の部			
営業損益			
営業収益			103,721,454
1会館運営費収入		7,851,640	
(1)定期貸室収入	3,193,800		
(2)臨時貸室収入	175,930		
(3)その他付帯収入	3,583,812		
(4)共益費収入	898,098		
2共済事業収入		55,027,170	
(1)取扱手数料	52,498,399		
(2)参加料収入	2,528,771		
3委託料収入		1,813,629	
(1)日商委託料	1,571,629		
(2)県委託料	242,000		
4その他事業収入		39,029,015	
(1)事務委託料	3,222,000		
(2)諸事業収入	10,917,402		
(3)市民駐車場	6,455,350		
(4)手数料広告料	18,434,263		
営業費用			98,944,397
1会館共益費		13,187,075	
(1)水道光熱費	5,378,902		
(2)冷暖房空調費	556,829		
(3)委託費	1,924,260		
(4)設備保守料	1,254,100		
(5)警備料	328,452		
(6)共益清掃料	784,292		
(7)共益消耗品費	530,204		
(8)共益修繕費	2,253,648		
(9)アーケード管理費	176,388		
2会館維持費		6,501,487	
(1)清掃料	804,400		
(2)修繕費	600,210		
(3)保険料	249,530		
(4)施設消耗品費	560,947		
(5)支払地代	4,286,400		
3共済事業費		6,474,973	
(1)募集推進費	837,212		
(2)生命共済給付金	2,760,000		
(3)健康診断	2,877,761		
4その他事業費		30,413,360	
(1)日商委託事業	621,840		
(2)一般会計事業費	23,956,421		
(3)市民駐車場事業費	4,830,481		
(4)労働保険事業費	1,004,618		
5管理費		42,367,502	
(1)俸給	26,397,765		
(2)特退金等繰入金	1,200,000		
(3)福利厚生費	7,172,460		
(4)旅費交通費	0		
(5)通信運搬費	1,009,314		
(6)消耗品費	167,145		
(7)什器備品費	0		
(8)公課分担金	1,106,200		
(9)雑費	0		
(10)減価償却費	5,314,618		
営業利益			4,777,057
営業外損益			1,860,653
1受取利息		1,153	
2雑収入		1,859,500	
経常利益			6,637,710
特別損益の部			
特別利益			0
1固定資産売却益			0
特別損失			0
1固定資産廃棄損			0
一般会計繰入金前利益・税引前利益			6,637,710
一般会計繰入金(会館会計)			13,126,759
一般会計繰入金(共済会計)			-39,933,133
一般会計繰入金(その他会計)			15,583,713
当期末処分利益			-4,584,951

令和4年度 収益事業貸借対照表
(令和5年3月31日現在)

奥州商工会議所

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
〔資産の部〕		〔負債の部〕	
流動資産	0	流動負債	0
固定資産	193,369,071	固定負債	3,545,953
(有形固定資産)	<u>183,650,971</u>	預り保証金	3,545,953
土地	101,415,684	負債の部合計	3,545,953
建物及び付帯設備	80,830,943		
什器備品	1,404,344	〔純資産の部〕	
(その他固定資産)	<u>9,718,100</u>	固定財産	194,408,069
投資有価証券	5,290,000	欠損金	4,584,951
商工会館会計積立預金	4,428,100	純資産の部合計	189,823,118
合 計	193,369,071	合 計	193,369,071

[注]有形固定資産の減価償却累計額

建物及び付帯設備	308,063,071 円
什 器 備 品	30,327,169 円

令和4年度 収益事業財産目録
(令和5年3月31日現在)

奥州商工会議所

科 目	摘 要		金 額
〔資産の部〕			
流動資産			
現金及び預金	現金手許有高	0	0
	普通預金	0	
固定資産			
(有形固定資産)			<u>183,650,971</u>
土地	本所 市民駐車場	64,741,550	101,415,684
	江刺支所	36,674,134	
建物及び付帯設備	本所・江刺支所・胆沢支所	取得価格 388,894,014	80,830,943
		償却累計額 308,063,071	
什器備品	貸室用テーブル、椅子他	取得価格 31,731,513	1,404,344
		償却累計額 30,327,169	
(その他固定資産)			<u>9,718,100</u>
投資有価証券	(株)水沢商工会館	5,290,000	
会館会計積立預金	決済用預金	4,428,100	9,718,100
資産の部合計			193,369,071
〔負債の部〕			
固定負債			
預り保証金	4階入居者 アクサ生命保険(株)	3,347,400	3,545,953
	本所 別 棟 伊藤幸子	198,553	
負債の部合計			3,545,953
差引正味財産			189,823,118

令和4年度 総合貸借対照表
(令和5年3月31日現在)

奥州商工会議所

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
〔資産の部〕		〔負債の部〕	
流動資産	36,000,000	流動負債	0
現金及び預金	36,000,000		
固定資産	2,004,266,119	固定負債	1,622,005,167
(有形固定資産)	<u>187,972,311</u>	預り保証金	3,545,953
建物及び付帯設備	80,830,943	保険料給付準備金	1,520,924,114
車両運搬具	590,422	退職給与引当金	97,535,100
什器備品	5,135,262	負債の部合計	1,622,005,167
土地	101,415,684		
(その他固定資産)	<u>1,816,293,808</u>	〔正味財産の部〕	
投資有価証券	17,128,900	固定財産	194,658,562
出資金	13,000	財政調整基金	107,248,537
保険料積立金	1,520,924,114	建物建設基金	84,938,804
商工会館会計積立預金	4,428,100	一般会計収支差額	36,000,000
退職給与資金会計積立預金	81,612,353	収益事業欠損金	4,584,951
財政調整基金会計積立預金	107,248,537	正味財産の部合計	418,260,952
建物建設積立金会計積立預金	84,938,804		
合 計	2,040,266,119	合 計	2,040,266,119

〔注〕1.有形固定資産の減価償却累計額 388,508,844 円

2.中小企業退職金事業団の掛金累計額 42,094,000 円

3.特定退職金共済の掛金累計額 58,232,000 円

4.保険料積立金(退職給付準備金)残高の推移

令和4年7月31日現在	
1.(保険)年度 期首残高	1,490,825,313 円
2.本年度払込	108,079,446 円
3.本年度取崩	82,363,188 円
4.運用実績	8,554,426 円
5.(保険)年度 期末残高	1,525,095,997 円
6.(保険)年度期末要支給額	1,535,341,077 円
7.差引	-10,245,080 円
令和4年8月1日～令和5年3月31日	
1.(保険)年度 期末残高	1,525,095,997 円
2.払込金額	70,838,978 円
3.取崩金額	75,010,861 円
4.期末残高	1,520,924,114 円

令和4年度 総合財産目録

(令和5年3月31日現在)

奥州商工会議所

科 目	摘 要		金 額
〔資産の部〕			
流動資産			
現金及び預金	現金手許有高	0	
	普通預金	36,000,000	
	定期預金	0	36,000,000
固定資産			
(有形固定資産)			187,972,311
建物及び付帯設備	本所・江刺支所・胆沢支所・衣川支所	取得価格 償却累計額	388,894,014 308,063,071
車両運搬具	乗用車6台	取得価格 償却累計額	9,930,520 9,340,098
什器備品	事務機器、事務用品、貸室用机等	取得価格 償却累計額	76,240,937 71,105,675
土 地	本所 市民駐車場 江刺支所		64,741,550 36,674,134
(その他固定資産)			1,816,293,808
投資有価証券	(株)水沢商工会館 水沢テレビ(株) 江刺開発振興(株) アクサ生命保険(株) 奥州エフエム放送(株) IGRいわて銀河鉄道(株) (株)三陸鉄道 (株)まちづくり奥州 (株)水沢クロス開発 岩手放送(株)		5,290,000 5,000,000 5,000,000 198,900 500,000 400,000 300,000 300,000 100,000 40,000
出資金	水沢信用金庫 岩手県火災共済		10,000 3,000
保険料積立金	特定退職金共済制度		1,520,924,114
商工会館特別会計	定期預金		0
積立預金	決済用預金		4,428,100
退職給与資金特別会計	定期預金		34,658,063
積立預金	決済用預金		46,954,290
財政調整基金特別会計	定期預金		11,210,044
積立預金	決済用預金		96,038,493
建物建設積立金特別会計	定期預金		5,989,058
積立預金	決済用預金		78,949,746
	資産の部合計		2,040,266,119
〔負債の部〕			
流動負債			0
固定負債			
預り保証金	本所 4階入居者 アクサ生命保険(株) 本所 別 棟 伊藤幸子		3,347,400 198,553
保険料給付準備金	特定退職金共済制度		1,520,924,114
退職給与引当金			97,535,100
	負債の部合計		1,622,005,167
	差引正味財産		418,260,952

監 査 意 見 書

令和4年度事業報告書及び一般会計、特別会計並びに収益事業会計決算関係書類について、諸帳簿及び証憑書類と対照監査の結果、日本商工会議所会計基準に基づき、適法にして正確、かつ適正に会計処理されていることを確認いたしましたのでご報告申し上げます。

令和5年6月5日

*特別会計明細

1. 中小企業相談所特別会計
2. 特定退職金共済事業特別会計
3. 特定退職金共済保険料・給付金特別会計
4. 労働保険事務組合一般会計
5. 労働保険事務組合労働保険料特別会計
6. キャッシュレス推進事業特別会計
7. 奥州市飲食店誘客促進事業特別会計
8. 岩手県中小企業事業再生・再チャレンジ支援事業特別会計
9. 岩手県事業継続伴走型支援事業費補助金特別会計
10. 退職給与資金特別会計
11. 財政調整基金特別会計
12. 建物建設積立金特別会計
13. 商工会館会計積立金特別会計

*収益事業会計明細

1. 共済事業特別会計
2. 商工会館運営特別会計

監 事 小 澤 雅 之



監 事 及 川 和 人



監 事 長 野 耕 定

